

**和歌山県高齢者等生活意識調査  
(要支援・要介護者調査)**

**報 告 書**

**令和2年3月**

**和歌山県 福祉保健部  
福祉保健政策局 長寿社会課**

## 〈 目 次 〉

1. 調査の概要	1
(1) 調査対象	1
(2) 回収状況	1
2. 要支援・要介護者調査の結果	3
(1) 回答者	3
(2) 回答者の属性	4
(3) 住まい・住み替えなどについて	12
(4) 介護サービスの利用状況などについて	17
(5) 買い物など日常の状況について	26
(6) 身体状況や医療などについて	33
(7) リハビリなどについて	36
(8) 自宅での看取りの考え方などについて	39
(9) 介護保険制度などについて	42
(10) 介護者について	45
(11) 自由意見	67
3. 調査間の比較	69
(1) 回答者の属性	69
(2) 日常生活について	71
(3) 医療等の状況について	74
(4) 住まい、住み替えなどについて	75
(5) 看取りなどについて	77
(6) 介護保険制度について	79
参考資料：アンケート調査票	81

# 1 調査の概要

## (1) 調査対象

本調査は、和歌山県在住の以下の3種類の対象者に調査を行いました。調査対象者の抽出にあたっては、市町村別に一定の標本数を確保するために、市町村単位の層化を行い、標本数を配分したうえで、各市町村において無作為抽出を行いました。

調査は郵送により配布・留置し、郵送で回収しました。

高齢者一般調査	令和元年10月1日現在、県内在住の65歳以上で、介護保険の要介護認定で「要支援」または「要介護」と認定されていない人	合計3,000人を抽出
要支援・要介護者調査	令和元年10月1日現在、県内在住の65歳以上で、介護保険の要介護認定で「要支援」または「要介護」と認定されている人	合計2,000人を抽出
第2号被保険者調査	令和元年10月1日現在、県内在住の40～64歳の人	合計2,000人を抽出

## (2) 回収状況

調査票の回収状況は以下の通りです。

	高齢者一般調査	要支援・要介護者調査	第2号被保険者調査
配布・発送数	3,000	2,000	2,000
配布実数※	2,985	1,988	1,992
回収数	1,868	950	904
回収率	62.6%	47.8%	45.4%

※未達分を除く有効配布数

本報告書は、上記3種類の調査のうち、**要支援・要介護調査**について報告するものです。

(調査結果の見方)

- ◆集計にあたっては、平成27年国勢調査人口を基準人口として、市町村別の標本数の補正を行っています。
- ◆集計値はすべて%表示です。なお、四捨五入により小数点以下第1位までの表示としており、見かけの合計値が100%にならない場合があります。
- ◆複数回答の質問は、回答比率の合計が100.0%を超えます。
- ◆図表中、帯グラフでは、表示が煩雑になるため、3.0%未満の比率については数値表示を省略しています。
- ◆標本数（回答者数）は図表中に「N=」と表示しています。それ以外の数値は回答比率の百分率（%）です。表示が煩雑になるため、%等の単位表示は省略しています。

(集計における「地域区分別」の対象地域)

- ◆県内において、比較的人口の集中している地域と、人口の少ない地域における地域特性の分析等を行うため、県内市町村を以下のように「都市地域」と「都市地域以外」の категорияに区分し、「地域区分別」の集計を行いました。

都市地域	都市地域以外
和歌山市	田辺市（旧龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町）
海南市	新宮市（旧熊野川町）
橋本市	紀の川市（旧粉河町・那賀町・桃山町）
有田市	紀美野町
御坊市	かつらぎ町
田辺市（旧田辺市）	九度山町
新宮市（旧新宮市）	高野町
紀の川市（旧打田町・貴志川町）	湯浅町
岩出市	広川町
	有田川町
	美浜町
	日高町
	由良町
	印南町
	みなべ町
	日高川町
	白浜町
	上富田町
	すさみ町
	那智勝浦町
	太地町
	古座川町
	北山村
	串本町

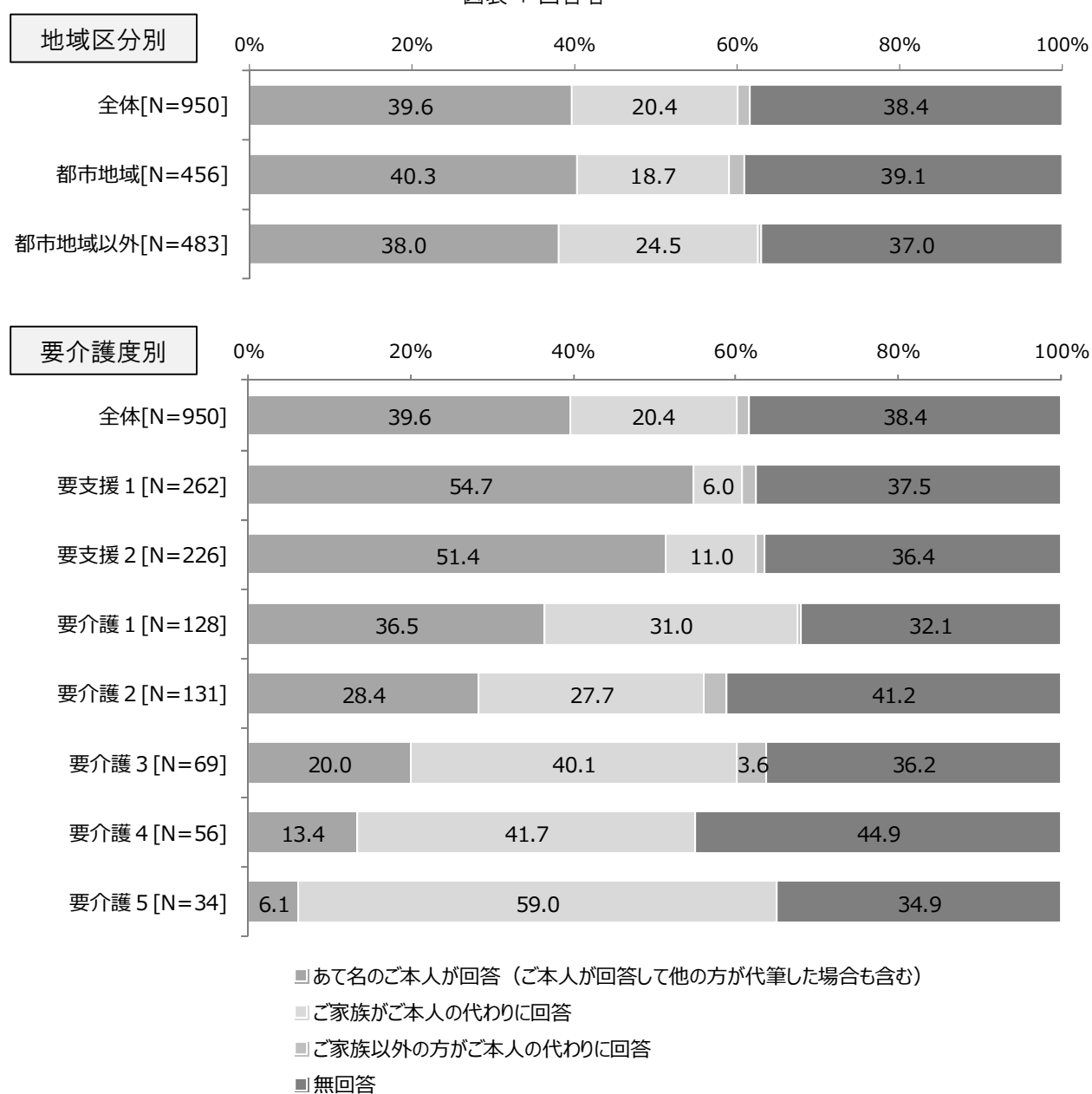
## 2 要支援・要介護者調査の結果

### (1) 回答者

この調査票にご回答いただいた方は、どなたですか。(あてはまるもの1つに○)

調査票の回答者は、「あて名のご本人が回答（ご本人が回答して他の方が代筆した場合も含む）」が39.6%となっています。

図表 1 回答者



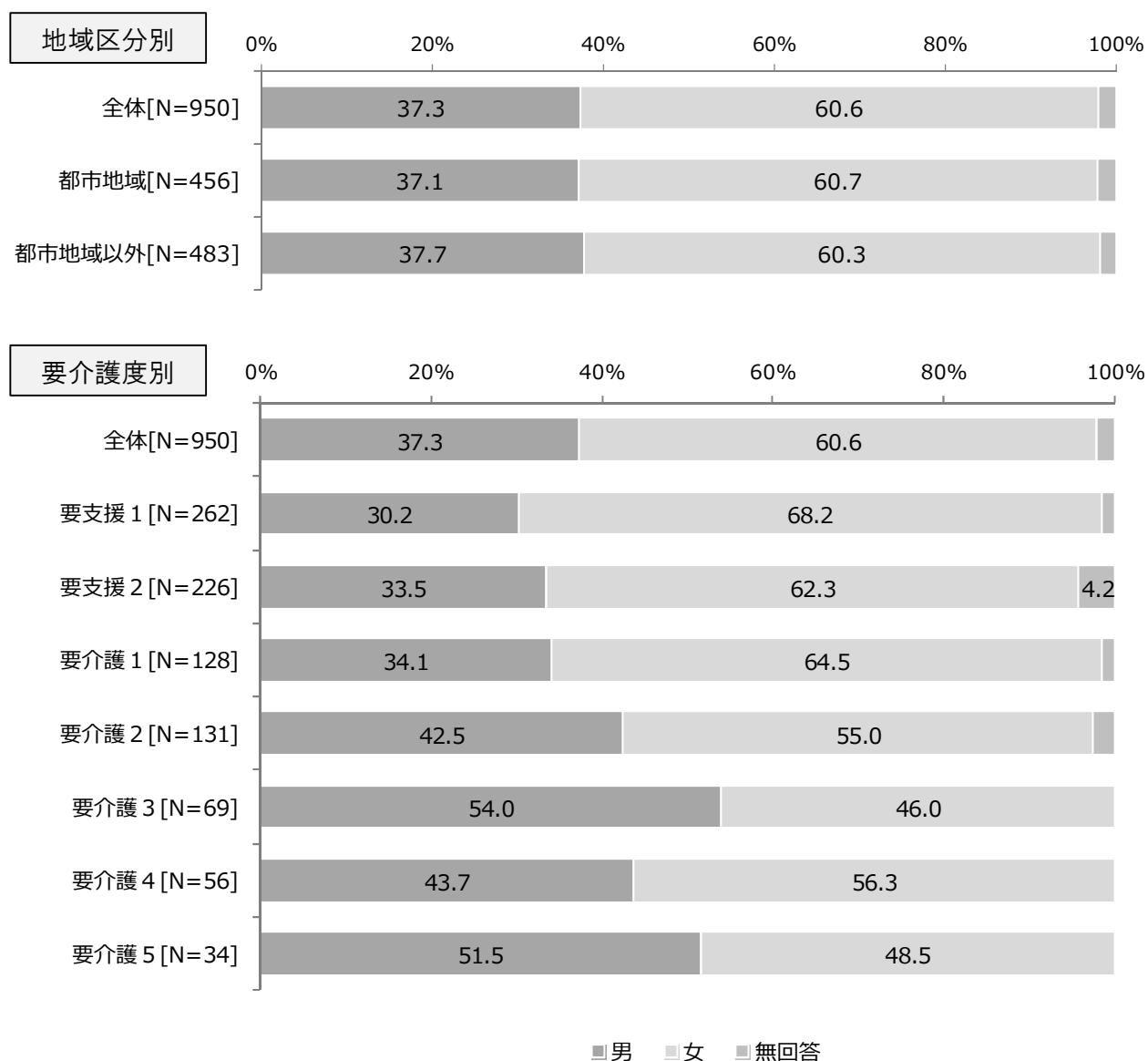
## (2) 回答者の属性

### ①性別

問1 あなたの性別をお答えください。(いずれか1つに○)

回答者の性別は、「女」が60.6%、「男」が37.3%となっています。

図表 2 性別

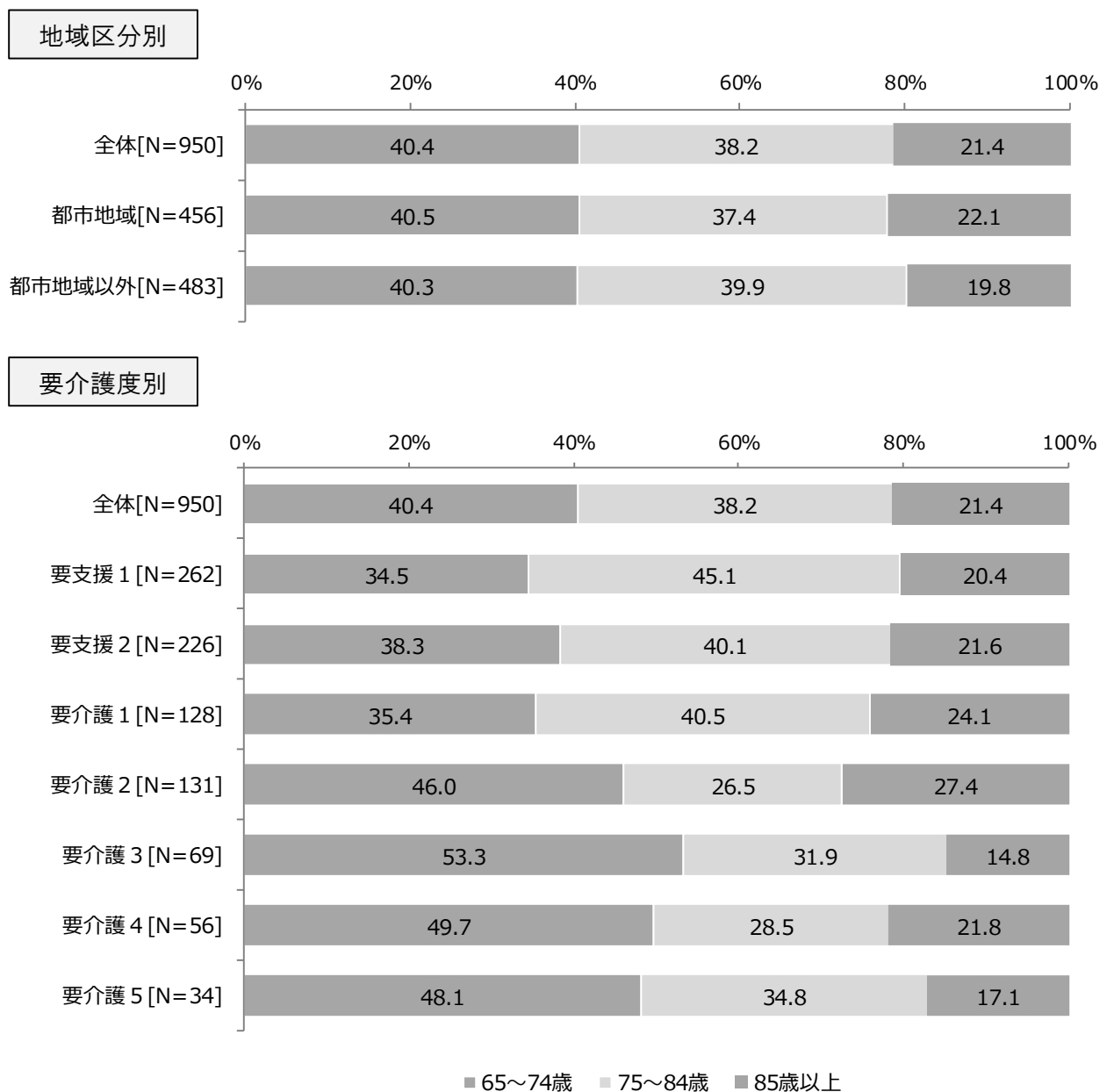


## ②年齢区分

問2 あなたの生まれた年月、年齢をお答えください。(ご記入ください)

回答者の年齢区分は、「65～74歳」が40.4%、「75～84歳」が38.2%、「85歳以上」が21.4%となっています。

図表 3 年齢区分



### ③居住市町村

問3 あなたがお住まいの市町村をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

居住市町村については、以下の通りとなっています。

図表 4 居住市町村

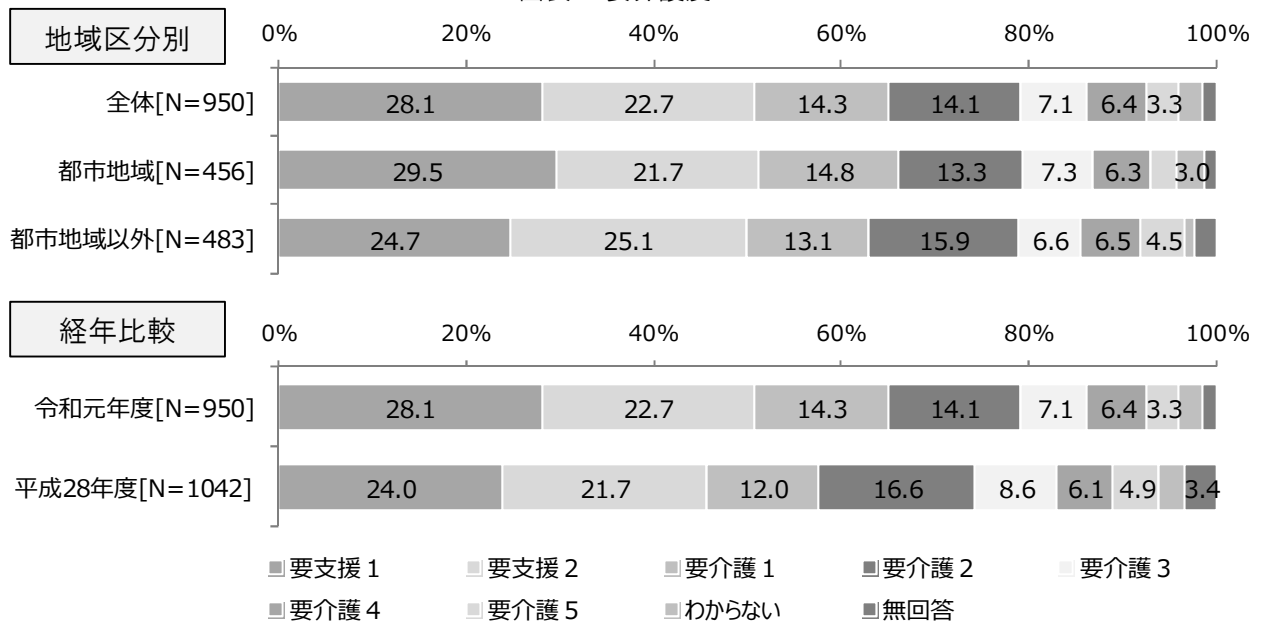
全体[N=950]			
和歌山市	35.8	広川町	0.8
海南市	5.9	有田川町	2.8
橋本市	6.2	美浜町	0.8
有田市	3.0	日高町	0.8
御坊市	2.4	由良町	0.7
田辺市(旧田辺市)	6.2	印南町	0.9
田辺市(旧龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町)	1.6	みなべ町	1.3
新宮市(旧新宮市)	3.2	日高川町	1.1
新宮市(旧熊野川町)	0.2	白浜町	2.7
紀の川市(旧打田町・貴志川町)	3.1	上富田町	1.2
紀の川市(旧粉河町・那賀町・桃山町)	3.2	すさみ町	0.7
岩出市	3.8	那智勝浦町	2.1
紀美野町	1.4	太地町	0.4
かつらぎ町	2.1	古座川町	0.5
九度山町	0.6	北山村	0.1
高野町	0.4	串本町	2.4
湯浅町	1.4		

### ④要介護度

問4 あなたの要介護度は、次のうちどれですか。(あてはまるもの1つに○)

回答者の要介護度は、「要支援1」が28.1%、「要支援2」が22.7%、「要介護1」が14.3%等となっています。地域区分別・経年比較では、ほとんど違いが見られません。

図表 5 要介護度



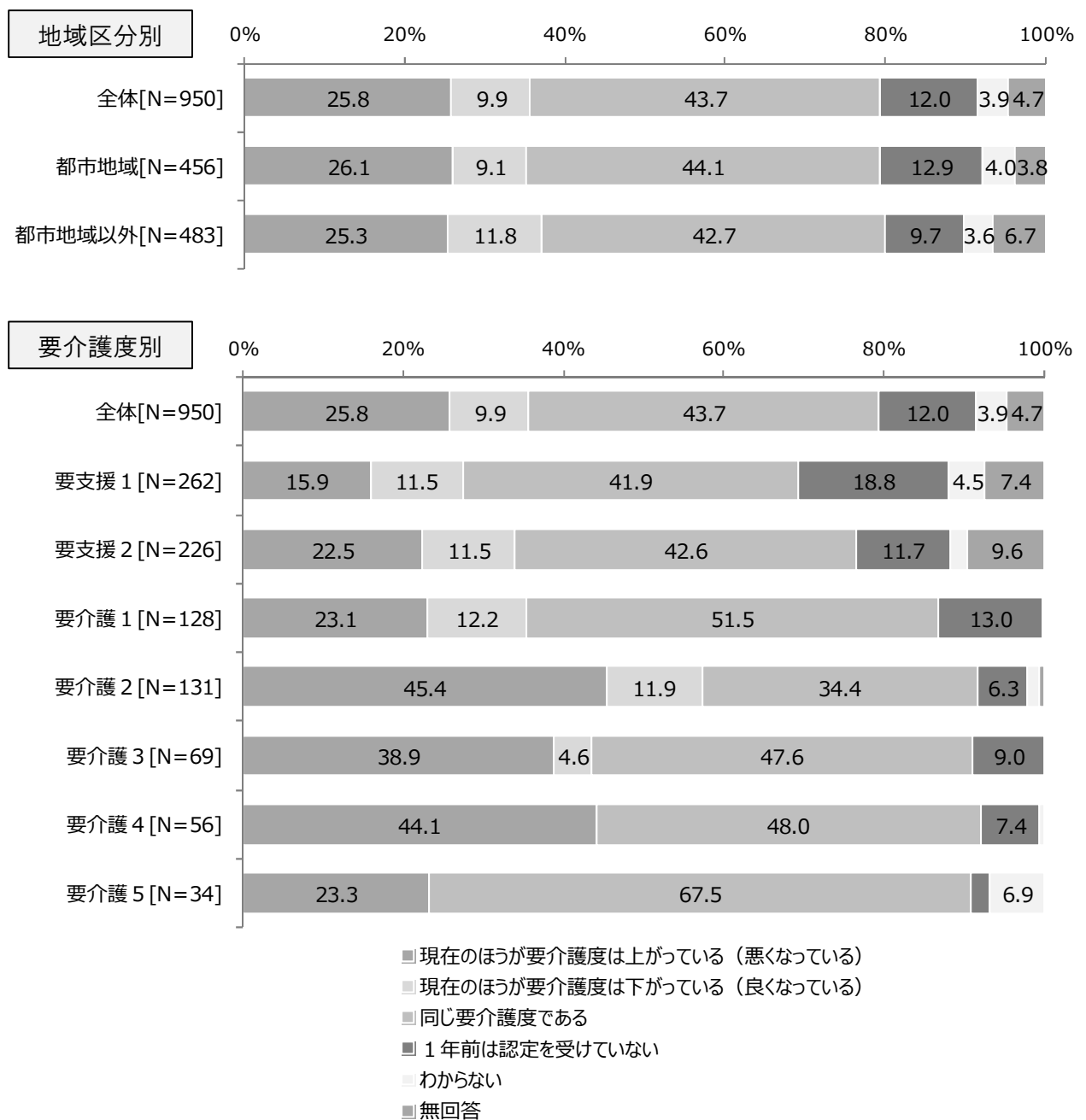


## ⑤ 1年前と比べた要介護度の変化

問5 あなたの要介護度は、1年前と比べて、どのように変化していますか。(あてはまるもの1つに○)

1年前と比べた要介護度の変化は、「同じ要介護度である」が43.7%「現在のほうが要介護度は上がっている（悪くなっている）」が25.8%等となっています。要介護度別では、要介護2～4で「現在のほうが要介護度は上がっている（悪くなっている）」が多くなっています。

図表 6 1年前と比べた要介護度の変化

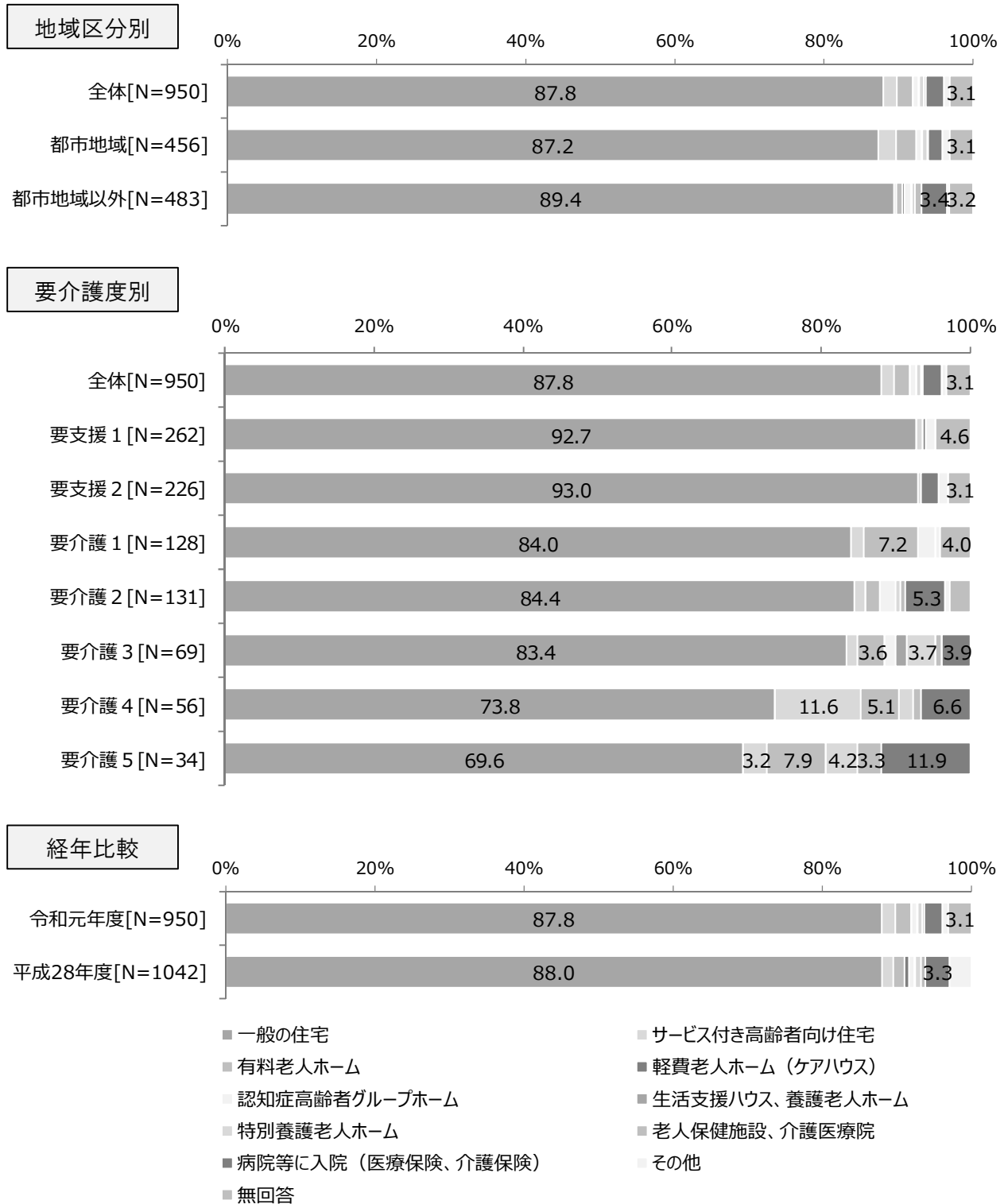


## ⑥現在の住まい

問6 あなたは現在、どちらにいらっしゃいますか。(あてはまるもの1つに○)

現在の住まいは、「一般の住宅」が87.8%と多くなっています。地域区分別・経年比較で違いは見られません。要介護度別では、要介護5で「病院等に入院」の人が多くなっています。

図表 7 現在の住まい



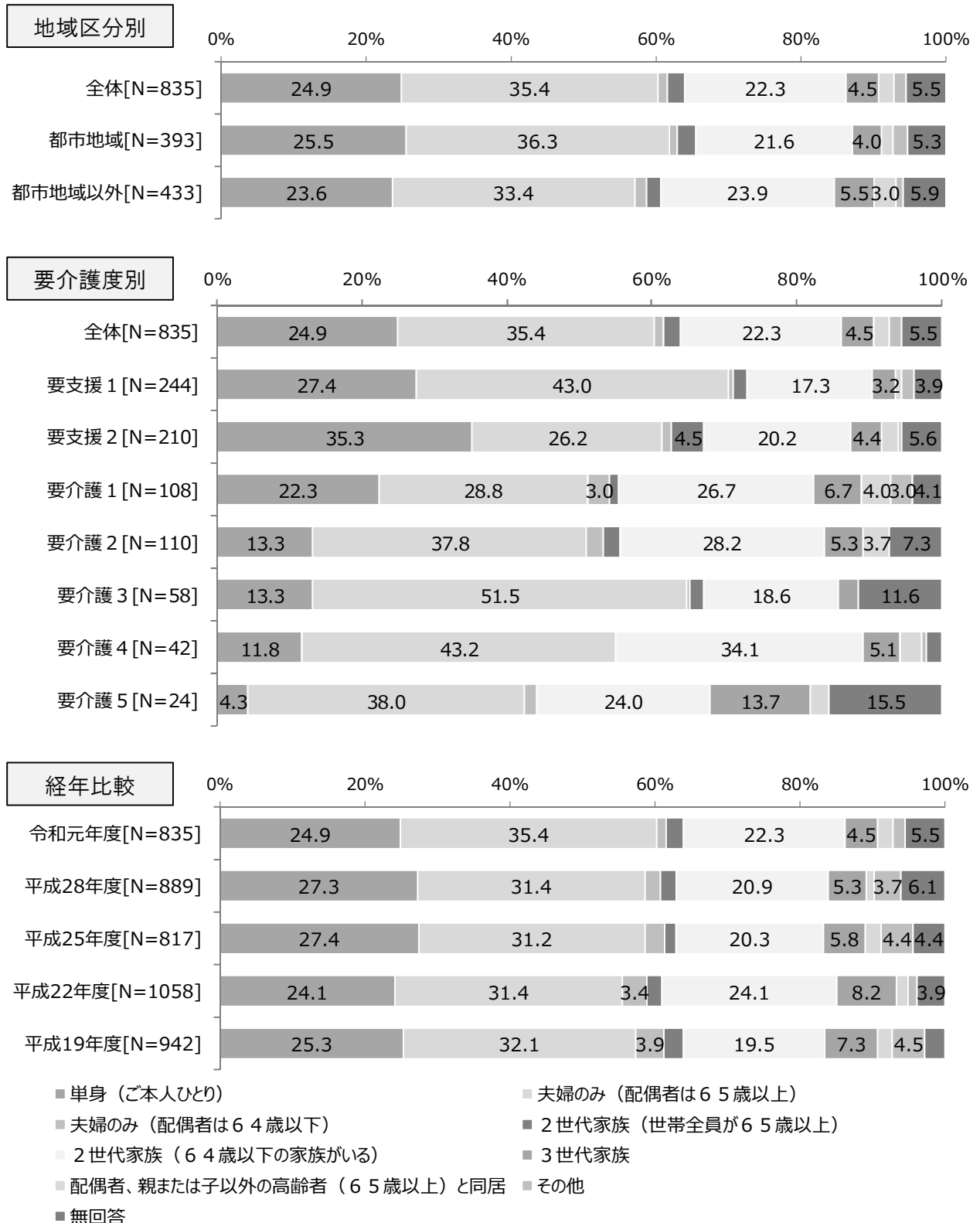
## ⑦世帯構成

問7 あなたの世帯は、次のうちのどれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

回答者の世帯構成は、「夫婦のみ（配偶者は65歳以上）」が35.4%、「単身」が24.9%、「2世代家族（64歳以下の家族がいる）」が22.3%等となっています。

地域区分別・経年比較ではそれほど違いは見られません。要介護度別では、要支援2で「単身」の人が多くなっています。

図表 8 世帯構成



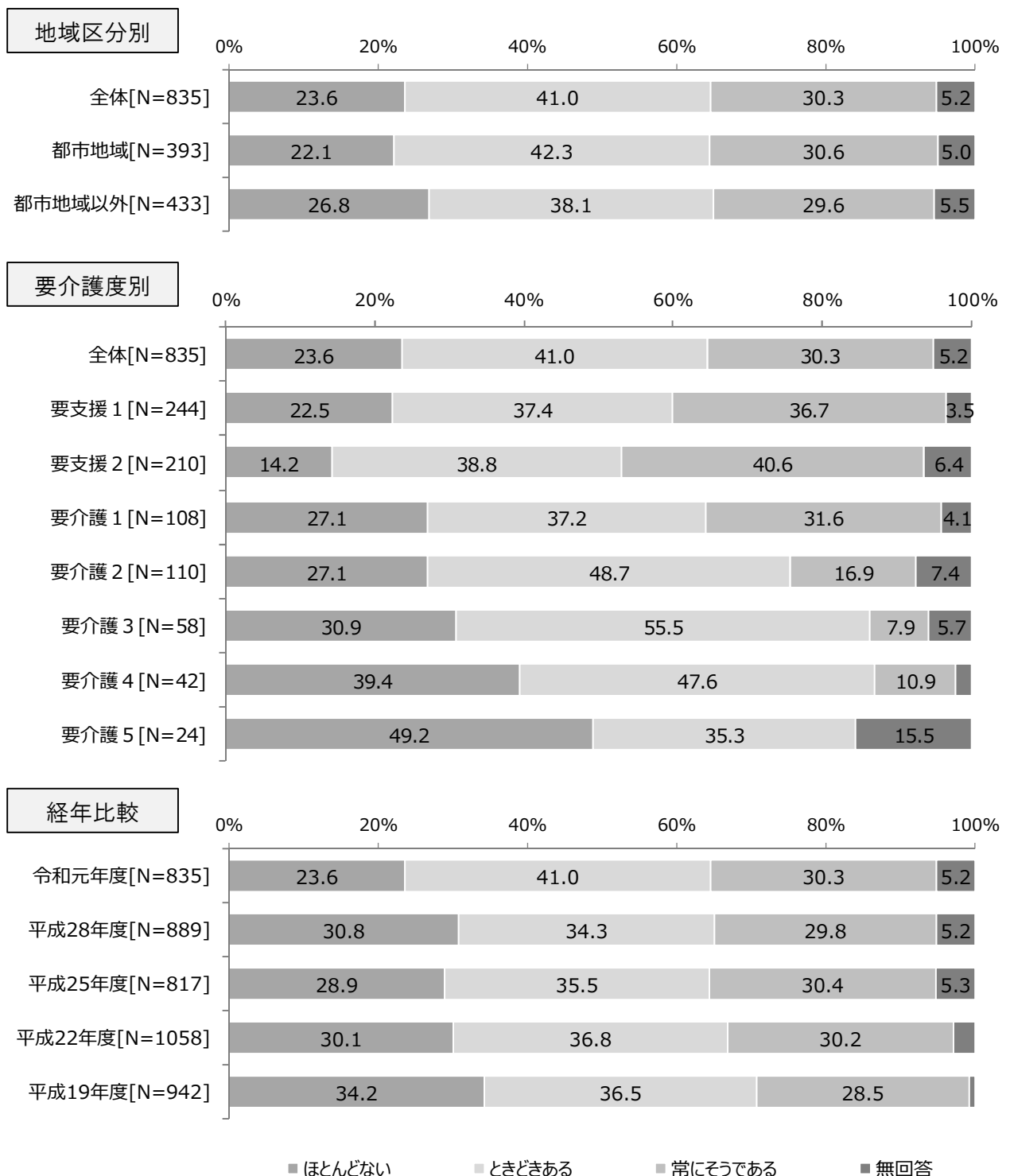
## ⑧ 昼間ひとりきりになることの有無

問8 あなたは、昼間、ひとりきりになることがありますか。(あてはまるもの1つに○)

昼間ひとりきりになることの有無について聞いたところ、「ときどきある」が41.0%、「ほとんどない」が23.6%、「常にそうである」が30.3%となっています。

地域区分別では、都市部で「ほとんどない」が少なくなっています。要介護度別では、要支援1・2の人で「常にそうである」という人が多くなっています。経年比較では「ほとんどない」が減り、「ときどきある」が増えています。

図表9 昼間ひとりきりになることの有無



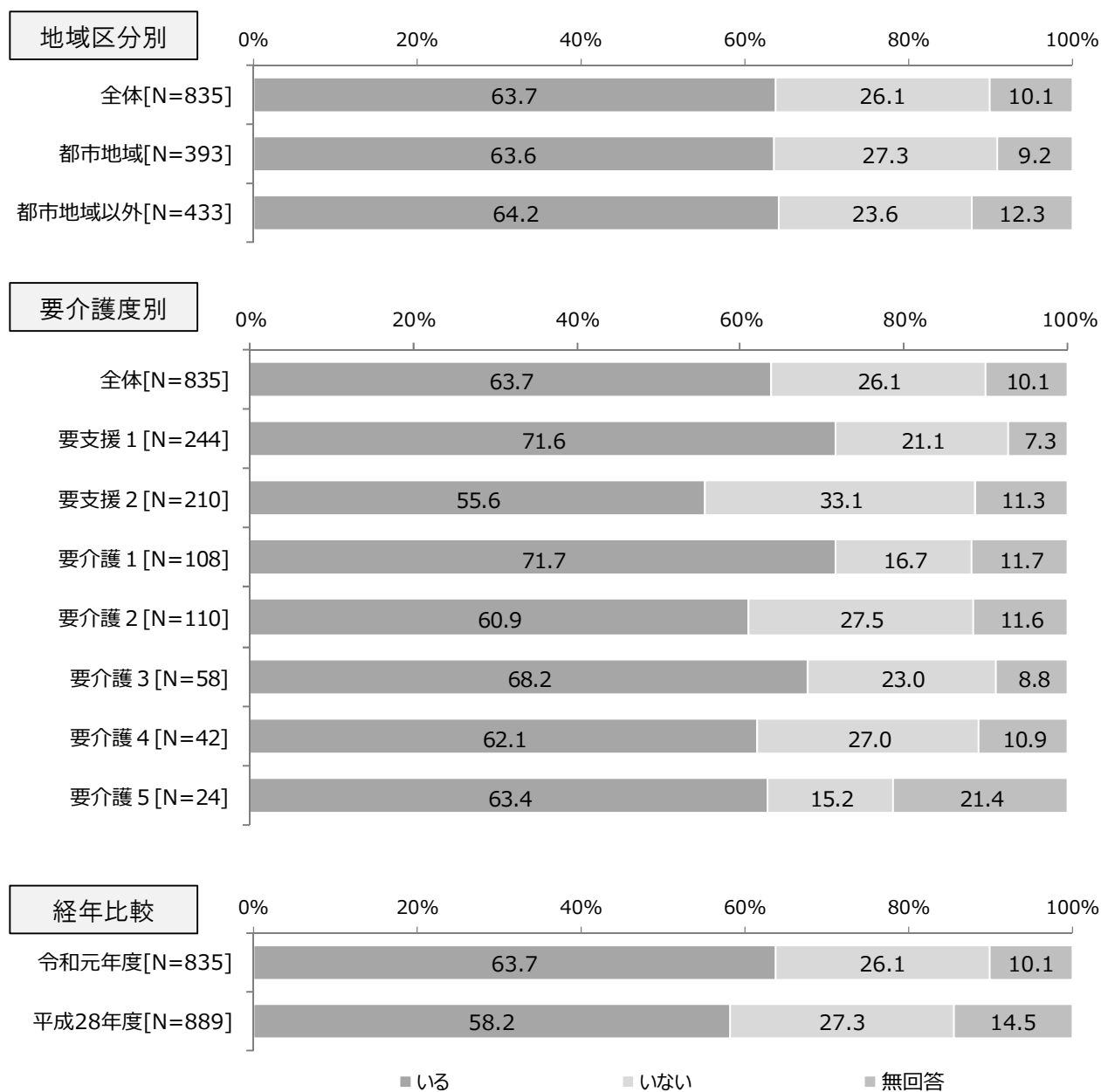
## ⑨別居で生活を支援してくれる子や孫、親せきなどの有無

問9 あなたには、同居はしていないけれども生活を支援してくれる子や孫、親せきなどはいますか。  
(いずれか1つに○)

別居で生活を支援してくれる子や孫、親せきなどの有無について聞いたところ、「いる」が63.7%、「いない」が26.1%となっています。

地域区分別で違いは見られません。要介護度別では、要支援2で「いない」の人が多くなっています。経年比較では、前回調査よりも「いる」が増えています。

図表 10 別居で生活を支援してくれる子や孫、親せきなどの有無



### (3) 住まい、住み替えなどについて

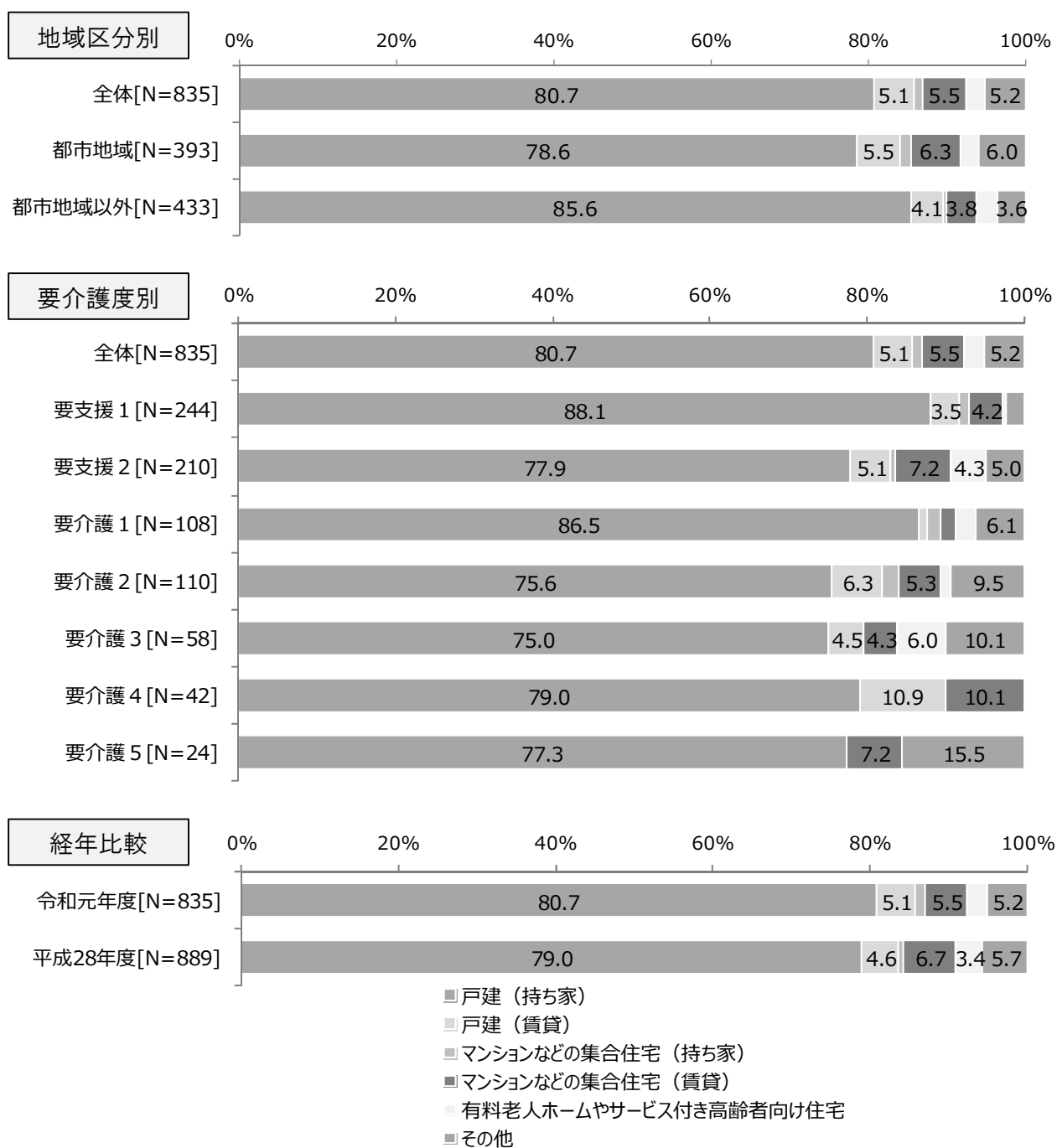
#### ①現在の住まいの種類

問10 あなたの現在のお住まいの種類は、次のうちのどれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

一般の住宅に住んでいる人の、現在の住まいの種類について聞いたところ、「戸建（持ち家）」が80.7%と多くなっています。

地域区分別では、都市地域以外で「戸建（持ち家）」が比較的多くなっています。要介護度別では、要支援1・要介護1で「戸建（持ち家）」の人が多くなっています。経年比較で、違いは見られません。

図表 11現在の住まいの種類



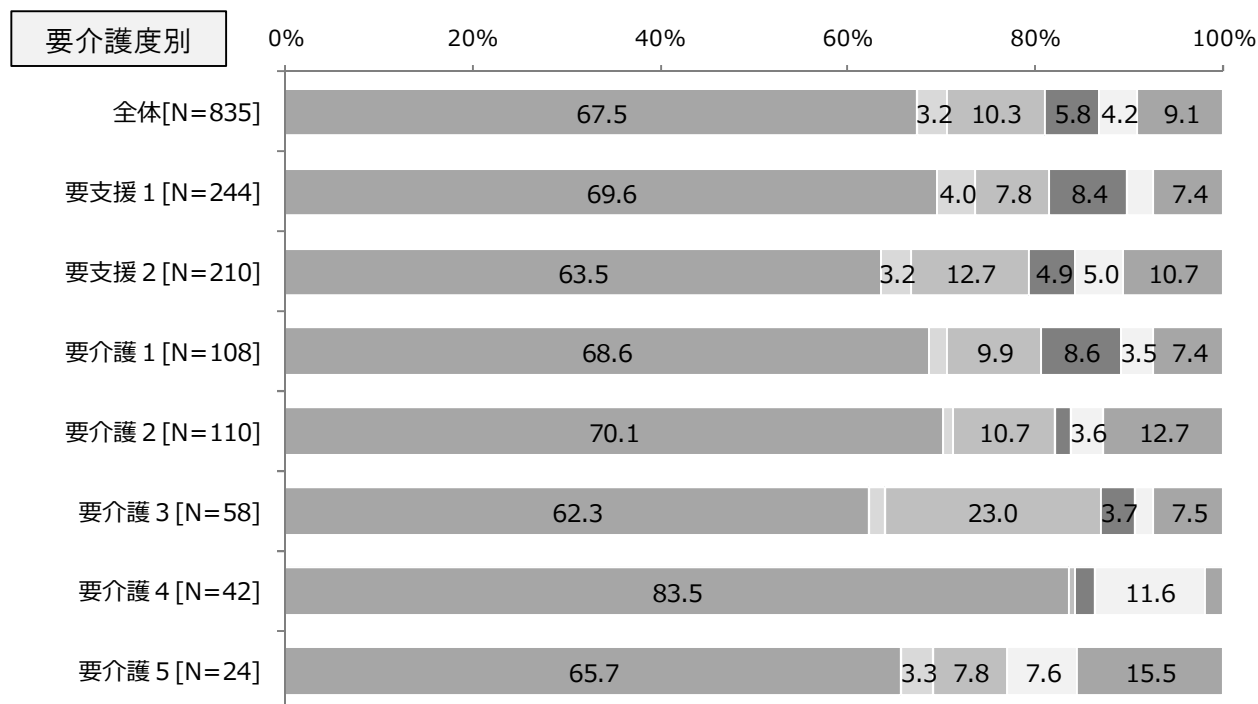
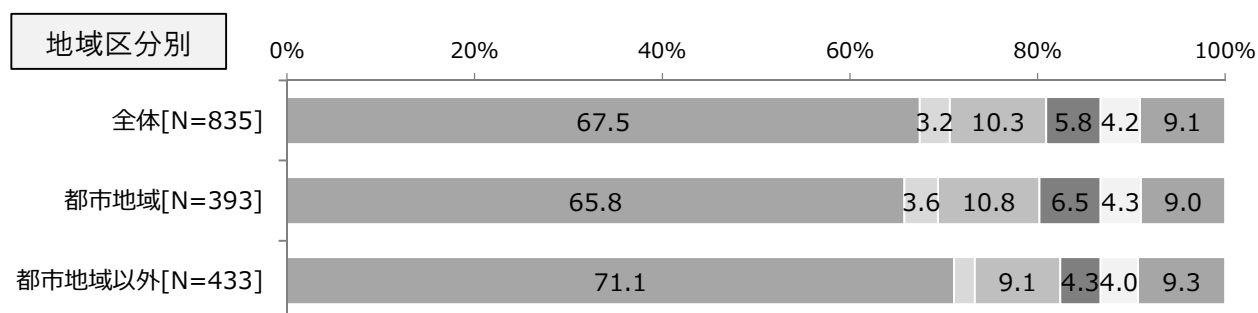
## ②介護サービスが付いている住宅・施設等への住み替え意向

問11 あなたは、今後、現在のお住まいから介護サービスが付いている住宅・施設等に住み替えたいと思いますか。(そう思うもの1つに○)

現在の住まいから、介護サービスが付いている住宅・施設等への住み替え意向については、「自宅で、在宅サービスを利用しながら住み続けようと思う」が67.5%と多くなっています。

地域区別では、都市部以外で「自宅で、在宅サービス（ホームヘルプやデイサービスなど）を利用しながら住み続けようと思う」が多くなっています。要介護度別の要介護4で「自宅で、在宅サービスを利用しながら住み続けようと思う」が多くなっています。

図表 12 介護サービスが付いている住宅・施設等への住み替え意向



- 自宅で、在宅サービス（ホームヘルプやデイサービスなど）を利用しながら住み続けようと思う
- 子や孫、親類宅へ移り住むか、同居してもらおうと思う
- 介護保険施設（特別養護老人ホームなど）に入所しようと思う
- 介護保険施設までは考えていないが、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に入居しようと思う
- その他
- 無回答

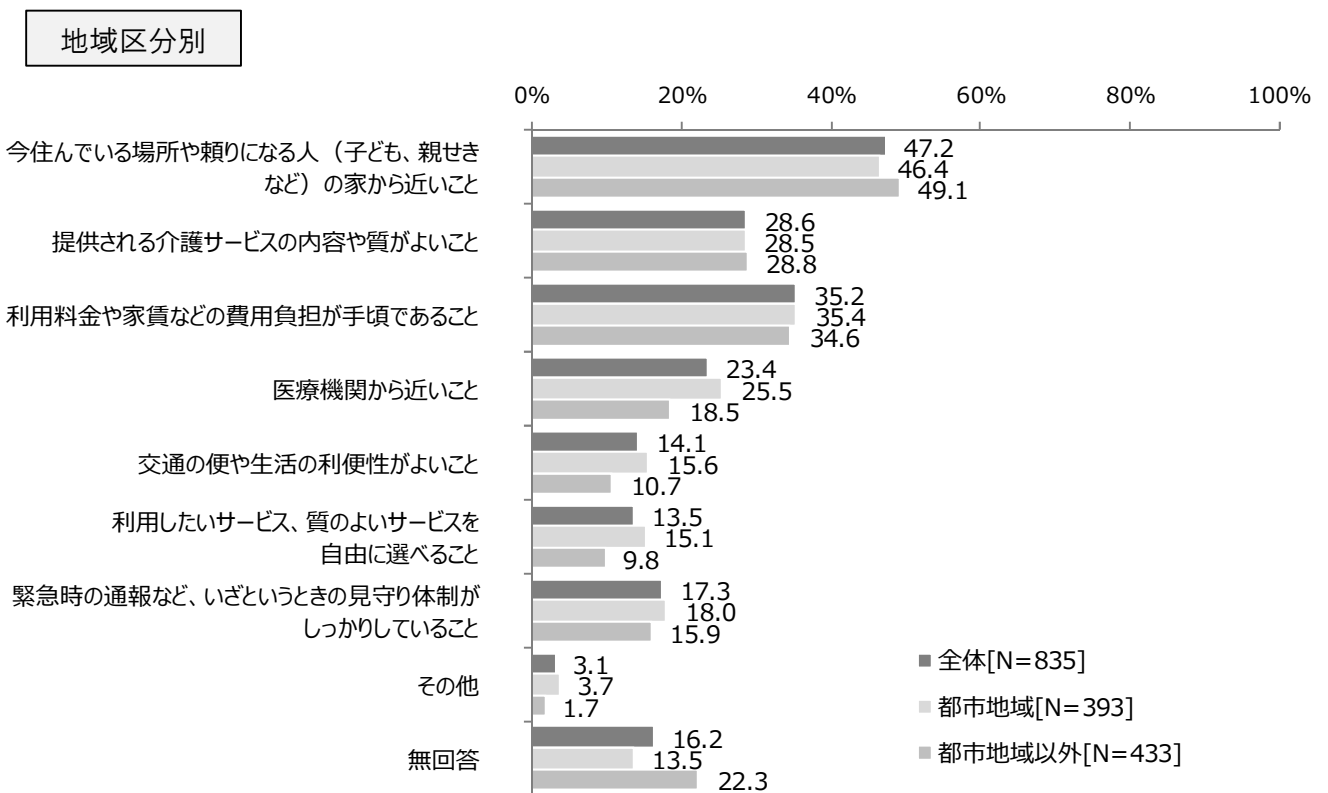
### ③ 住み替えで重視すること

問12 もし、住み替えを考えるとすれば、重視することは何でしょうか。(重視する項目3つ以内に○)

住み替えを考える場合に、重視することについて聞いたところ、「今住んでいる場所や頼りになる人（子ども、親せきなど）の家から近いこと」が47.2%、「利用料金や家賃などの費用負担が手頃であること」が35.2%、「提供される介護サービスの内容や質がよいこと」が28.6%、「医療機関から近いこと」が23.4%等となっています。

地域区別の都市地域以外で、「医療機関から近いこと」がやや少なくなっています。要介護度別の要介護1・2で「今住んでいる場所や頼りになる人（子ども、親せきなど）の家から近いこと」が多くなっています。

図表 13 住み替えで重視すること（複数回答）



要介護度別	全体 [N=835]	要支援1 [N=244]	要支援2 [N=210]	要介護1 [N=108]	要介護2 [N=110]	要介護3 [N=58]	要介護4 [N=42]	要介護5 [N=24]
今住んでいる場所や頼りになる人（子ども、親せきなど）の家から近いこと	47.2	51.6	38.0	60.7	53.5	45.0	37.9	26.9
提供される介護サービスの内容や質がよいこと	28.6	22.4	24.7	33.1	37.7	46.2	32.2	28.7
利用料金や家賃などの費用負担が手頃であること	35.2	30.8	36.4	41.0	36.2	44.3	38.6	22.6
医療機関から近いこと	23.4	32.3	20.2	21.1	17.2	20.1	16.5	17.5
交通の便や生活の利便性がよいこと	14.1	22.9	12.6	5.8	8.5	11.6	13.7	0.0
利用したいサービス、質のよいサービスを自由に選べること	13.5	16.3	10.6	17.6	12.0	17.3	10.0	12.8
緊急時の通報など、いざというときの見守り体制がしっかりしていること	17.3	18.5	16.9	14.3	22.0	15.0	10.9	19.2
その他	3.1	1.5	2.3	3.4	3.8	4.3	5.5	14.7
無回答	16.2	12.8	21.3	13.4	14.8	13.0	24.7	26.4



#### ④住み替えずに現在の住宅で生活を続けていくために必要なサービス

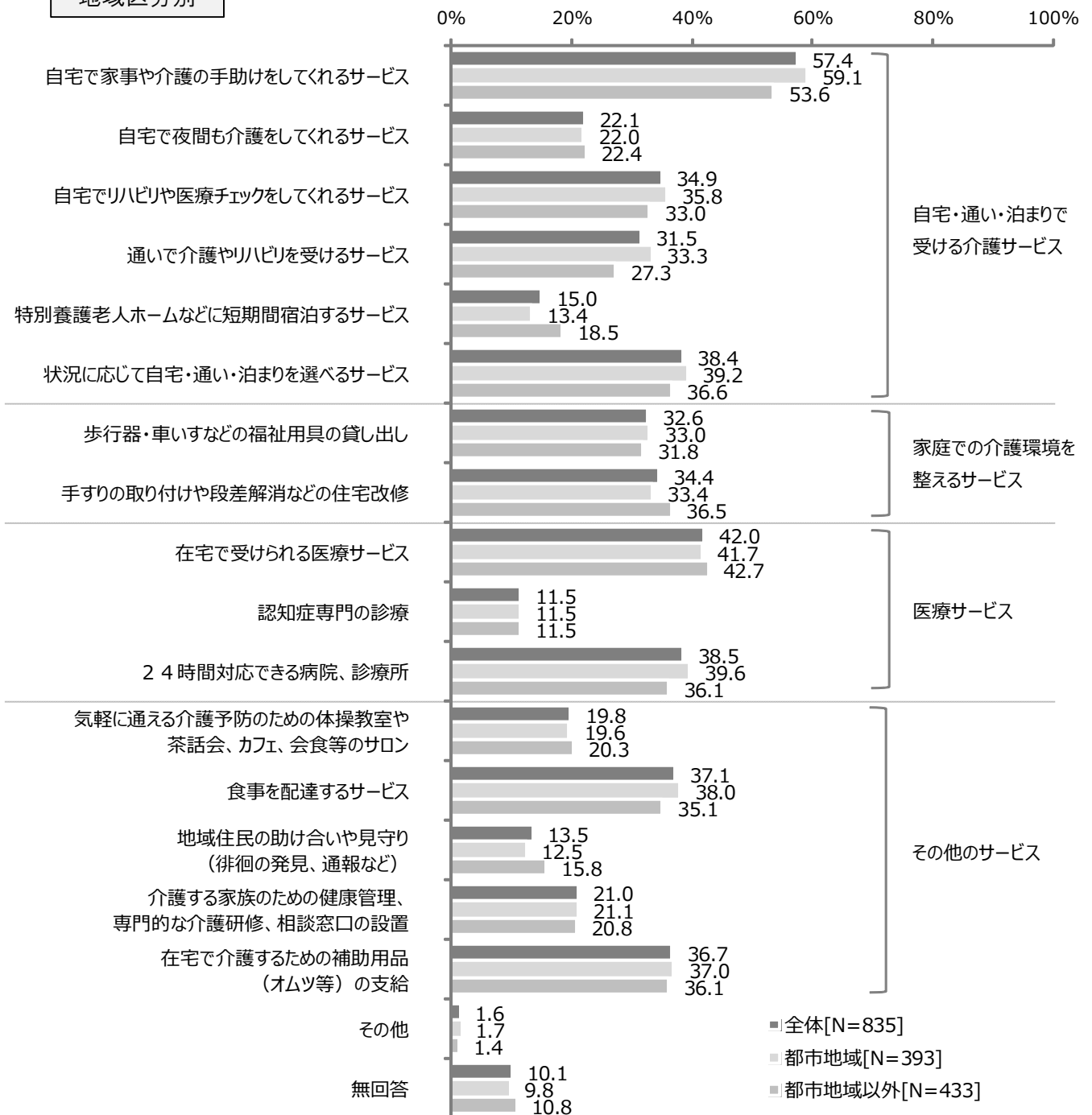
問13 住み替えずに現在の住宅で生活を続けていくためには、どんなサービスが必要だと思いますか。  
(必要と思うものすべてに○)

住み替えずに現在の住宅で生活を続けていくために、必要なサービスについて聞いたところ、「自宅で家事や介護の手助けをしてくれるサービス」が57.4%と最も多く、次いで、「在宅で受けられる医療サービス」が42.0%、「24時間対応できる病院、診療所」が38.5%、「状況に応じて自宅・通い・泊りを選べるサービス」が38.4%と続いています。

地域区分別で違いは見られません。

図表 14 住み替えずに現在の住宅で生活を続けていくために必要なサービス（複数回答）

地域区分別



要介護度別		全体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
		[N=835]	[N=244]	[N=210]	[N=108]	[N=110]	[N=58]	[N=42]	[N=24]
自宅・通い・泊まりで受ける介護サービス	自宅で家事や介護の手助けをしてくれるサービス	57.4	59.7	58.1	64.1	51.1	54.0	55.2	40.6
	自宅で夜間も介護をしてくれるサービス	22.1	20.3	22.3	21.5	25.7	25.2	29.7	18.9
	自宅でリハビリや医療チェックをしてくれるサービス	34.9	29.4	36.1	31.1	38.8	41.3	51.8	39.1
	通いで介護やリハビリを受けるサービス	31.5	25.1	28.2	39.7	40.4	34.9	42.8	35.8
	特別養護老人ホームなどに短期間宿泊するサービス	15.0	6.5	10.3	21.5	18.7	25.7	35.8	45.6
	状況に応じて自宅・通い・泊まりを選べるサービス	38.4	36.0	35.2	40.8	47.4	42.8	45.0	42.0
家庭での介護環境を整えるサービス	歩行器・車いすなどの福祉用具の貸し出し	32.6	31.4	28.6	31.1	38.0	35.8	54.4	45.0
	手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修	34.4	29.6	37.7	30.5	41.6	21.2	55.7	33.8
医療サービス	在宅で受けられる医療サービス	42.0	40.3	40.4	38.2	42.3	45.6	62.1	68.5
	認知症専門の診療	11.5	9.1	6.1	15.8	16.0	12.0	22.2	13.8
	24時間対応できる病院、診療所	38.5	40.8	35.0	34.0	42.2	32.2	60.8	35.8
その他のサービス	気軽に通える介護予防のための体操教室や茶話会、カフェ、会食等のサロン	19.8	29.1	22.7	14.0	15.6	10.9	5.7	6.2
	食事を配達するサービス	37.1	43.5	37.3	44.1	27.7	27.1	30.6	19.0
	地域住民の助け合いや見守り（徘徊の発見、通報など）	13.5	13.2	16.2	20.4	9.6	6.6	16.4	7.5
	介護する家族のための健康管理、専門的な介護研修、相談窓口の設置	21.0	21.8	19.6	18.4	25.7	23.2	18.8	20.3
	在宅で介護するための補助用品（オムツ等）の支給	36.7	26.3	31.1	37.2	49.5	54.7	61.8	55.8
その他	1.6	0.8	2.4	2.1	0.0	6.0	0.0	3.3	
無回答	10.1	9.2	10.6	9.6	11.2	9.2	2.8	15.5	

## (4) 介護サービスの利用状況などについて

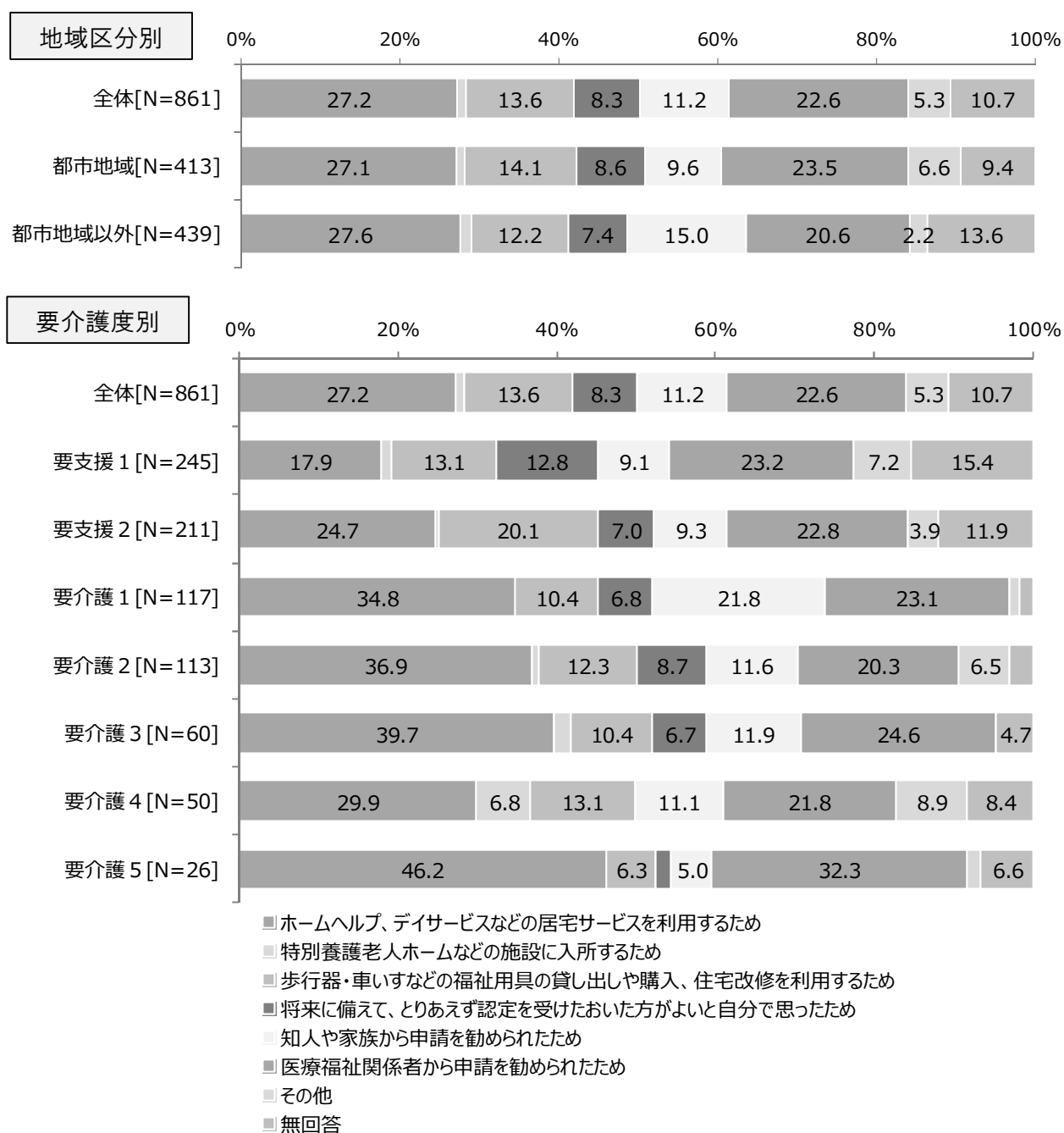
### ①介護認定を受けた理由

問14 あなたが、要介護認定を受けられたのは、どのような理由からですか。(主にあてはまるもの1つに○)

介護認定を受けた理由について聞いたところ、「ホームヘルプ、デイサービスなどの居宅サービスを利用するため」が27.2%と最も多く、次いで、「医療福祉関係者から申請を勧められたため」が22.6%、「歩行器・車いすなどの福祉用具の貸し出しや購入、住宅改修を利用するため」が13.6%と続いています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別の要介護1～3・5で「ホームヘルプ、デイサービスなどの居宅サービスを利用するため」が多くなっています。

図表 15 介護認定を受けた理由



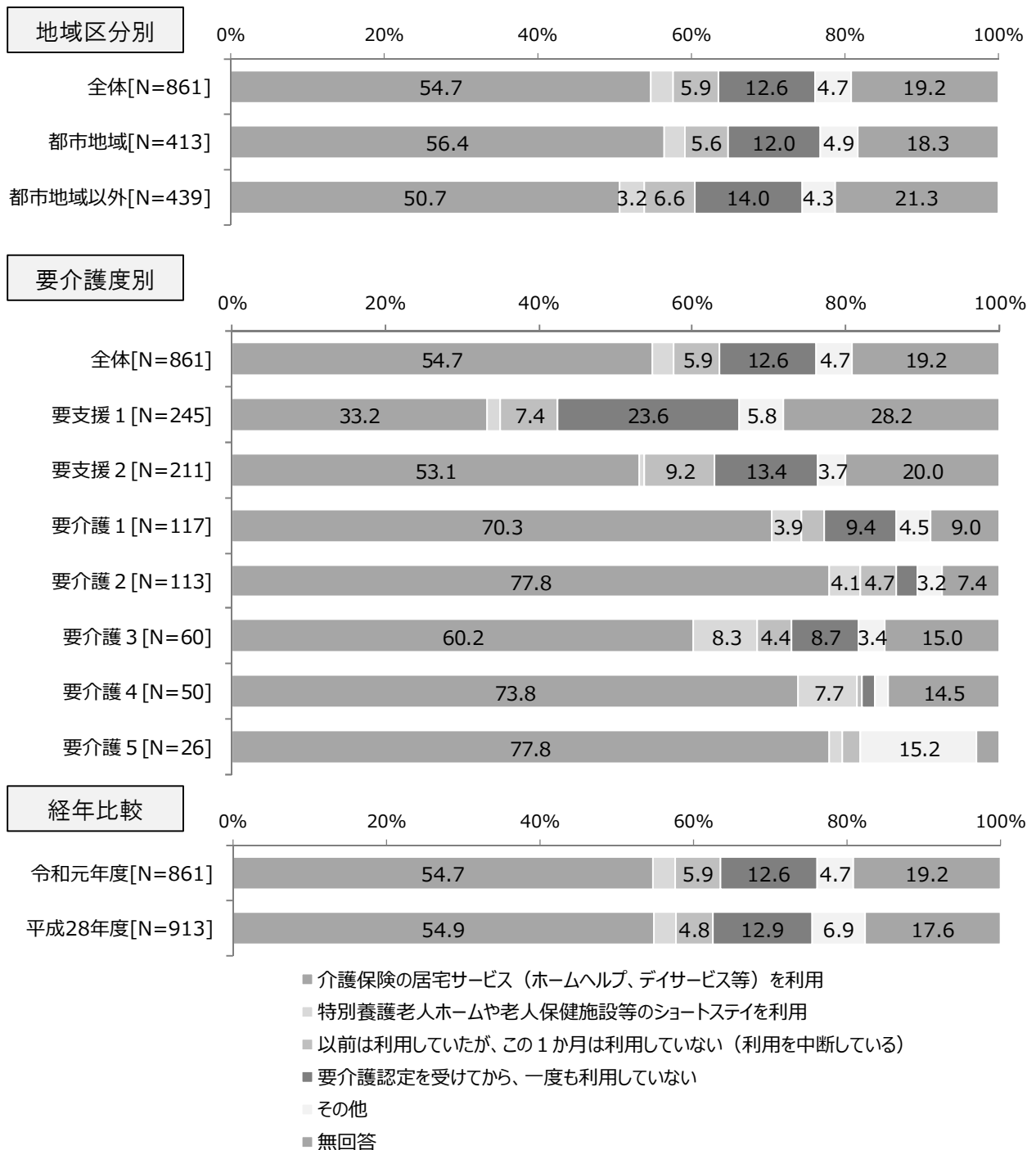
## ②この1か月の間に利用した介護保険のサービス

問15 あなたは、この1か月の間に、介護保険のサービスを利用しましたか。また、どのようなサービスを利用しましたか。(もっとも利用日数の長かったもの1つに○)

この1か月の間に利用した介護保険のサービスとしては、「介護保険の居宅サービスを利用」が54.7%となっています。一方、「要介護認定を受けてから、一度も利用していない」は12.6%となっています。

地域区分別では、都市地域以外で、比較的「介護保険の居宅サービスを利用」が少なくなっています。要介護度別では、要支援1の人でサービスを利用していない人が多くなっています。経年比較では違いは見られません。

図表 16 この1か月の間に利用した介護保険のサービス

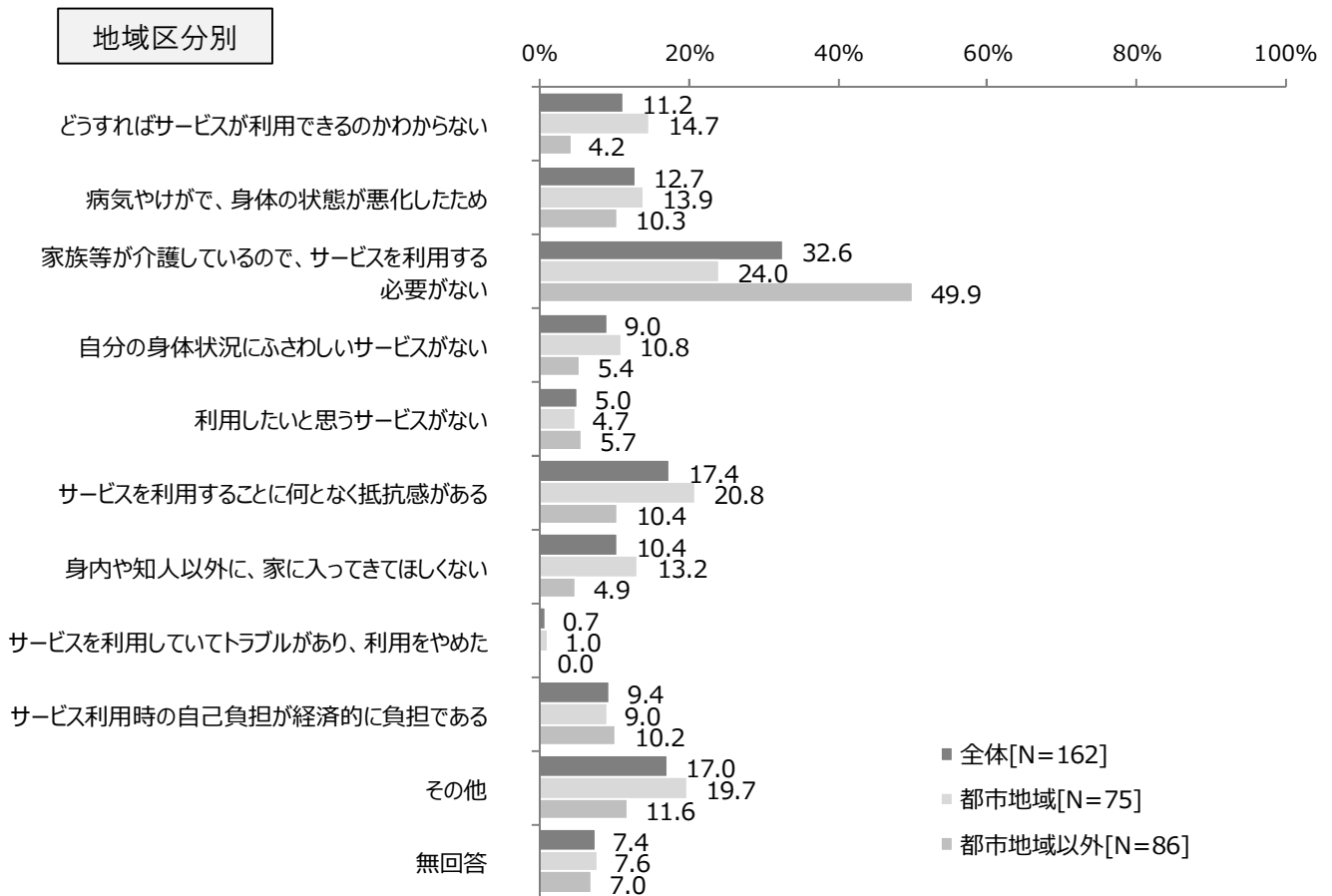


### ③介護保険のサービスを利用していない理由

問16 前の問で「3. 以前は利用していたが、この1か月は利用していない(利用を中断している)」または「4. 要介護認定を受けてから、一度も利用していない」と答えた方におたずねします。  
 あなたが介護保険のサービスを利用していないのはどのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

介護保険のサービスを利用していない人に、その理由について聞いたところ、「家族等が介護しているので、サービスを利用する必要がない」が32.6%と最も多く、次いで、「サービスを利用することに何となく抵抗感がある」が17.4%となっています。地域区別で、都市地域以外で「家族等が介護しているので、サービスを利用する必要がない」が多くなっています。

図表 17 介護保険のサービスを利用していない理由（複数回答）



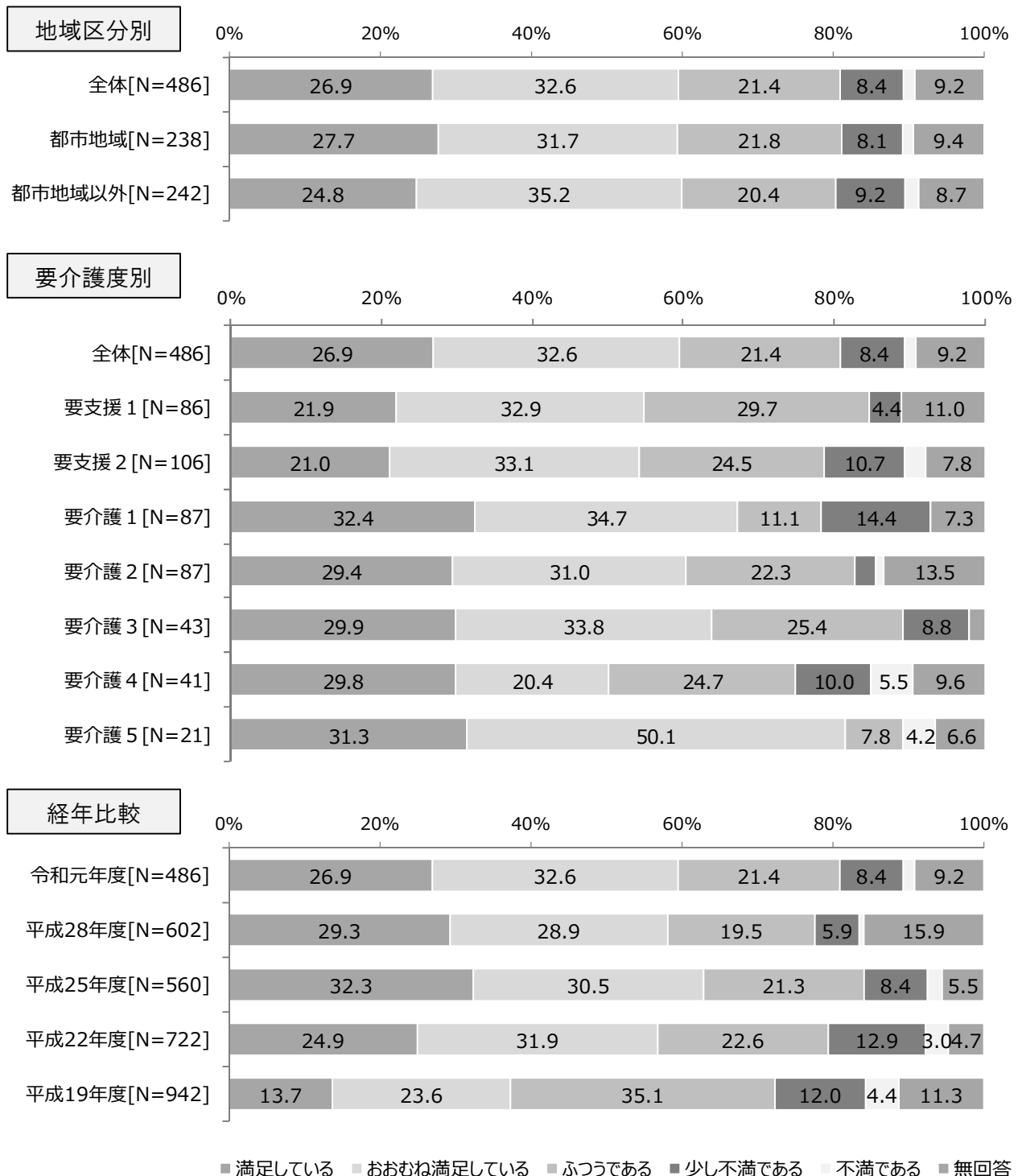
#### ④介護保険のサービスの満足度

問17 問15で「1. 介護保険の居宅サービス(ホームヘルプ、デイサービス等)を利用」または「2. 特別養護老人ホームや老人保健施設等のショートステイを利用」と答えた方におたずねします。  
あなたは、介護保険のサービスに満足していますか。(あてはまるもの1つに○)

介護保険のサービスを利用している人に、サービスの満足度について聞いたところ、「満足している」が26.9%、「おおむね満足している」が32.6%となっています。

地域区分別・経年比較で、違いは見られません。要介護度別では、要支援1・2の人で「満足している」の人が少なくなっています。

図表 18 介護保険のサービスの満足度



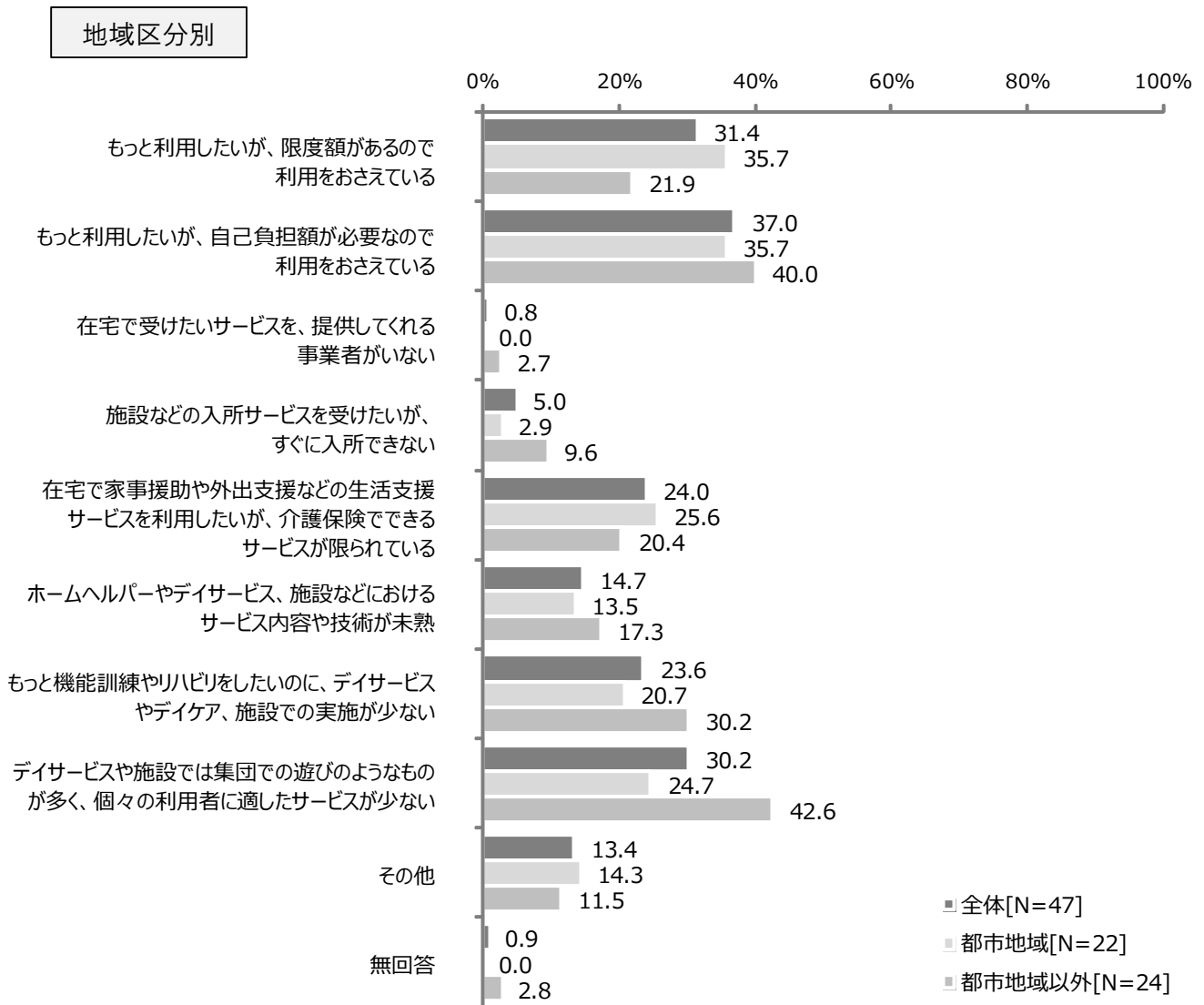
## ⑤介護保険のサービスに満足していない理由

問18 前の問で「4. 少し不満である」「5. 不満である」と答えた方におたずねします。介護保険サービスに満足していないのはどのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

介護保険サービスに満足していないと回答した人に、その理由について聞いたところ、「もっと利用したいが、自己負担額が必要なので利用をおさえている」が37.0%と最も多く、次いで、「もっと利用したいが、限度額があるので利用をおさえている」が31.4%、「デイサービスや施設では集団での遊びのようなものが多く、個々の利用者に適したサービスが少ない」が30.2%等となっています。

地域区分別で、都市地域以外で「もっと利用したいが、限度額があるので利用をおさえている」が少なくなっている一方、「デイサービスや施設では集団での遊びのようなものが多く、個々の利用者に適したサービスが少ない」が多くなっています。

図表 19 介護保険のサービスに満足していない理由（複数回答）



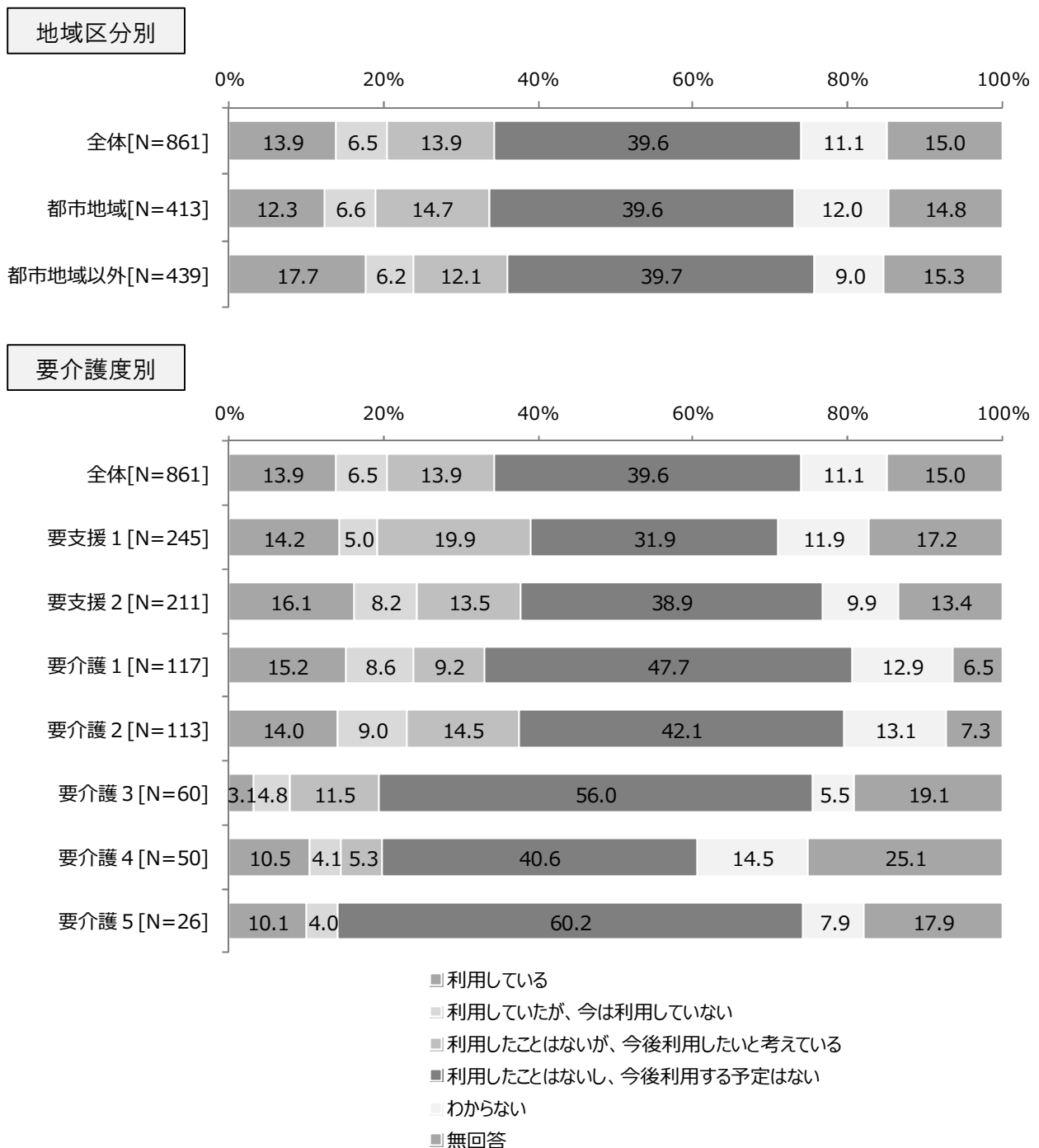
## ⑥体操教室など介護予防のためのサービス利用の有無

問19 あなたは、介護予防のための体操教室や茶話会、カフェ、会食等のサロンを利用している、または利用していましたか。(あてはまるもの1つに○)

体操教室など介護予防のためのサービス利用の有無は、「利用したことはないし、今後利用する予定はない」が39.6%、「利用している」13.9%、「利用したことはないが、今後利用したいと考えている」13.9%、「利用していたが、今は利用していない」6.5%となっています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別では要支援1・2、要介護1・2で「利用している」が多くなっています。

図表 20 体操教室など介護予防のためのサービス利用の有無





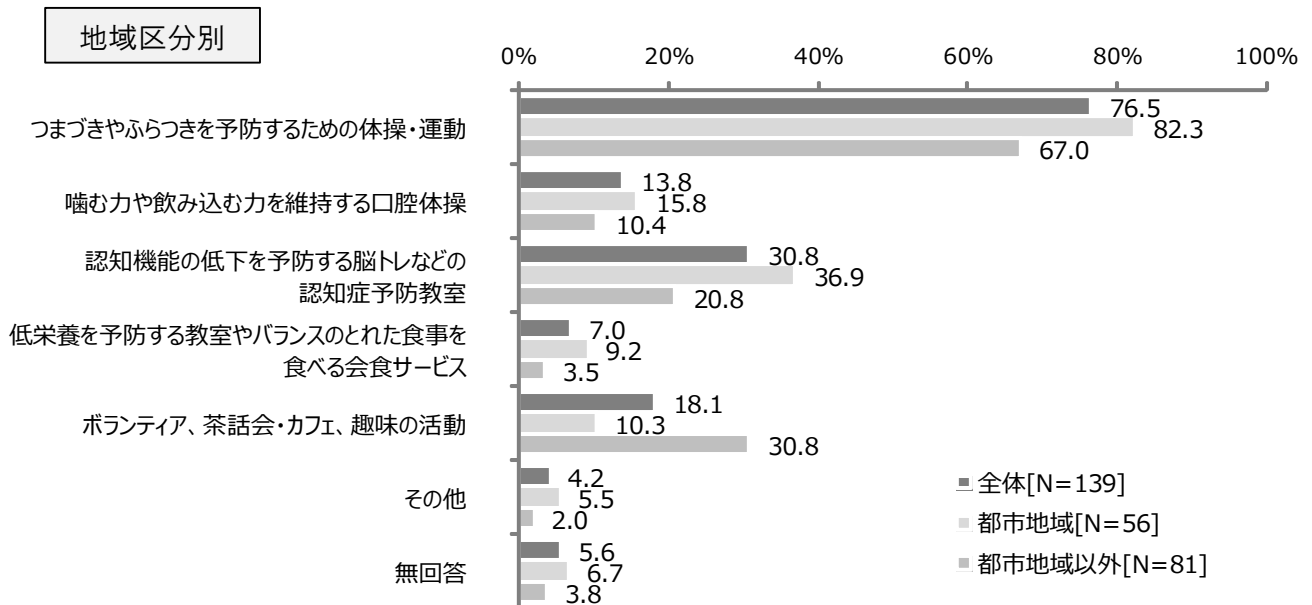
## ⑦利用している介護予防サービス

問20 前の問で「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。次の(1)、(2)をご回答ください。  
 (1)現在、どのようなサービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

利用している介護予防サービスとしては、「つまづきやふらつきを予防するための体操・運動」が76.5%、「認知機能の低下を予防する脳トレなどの認知症予防教室」が30.8%等となっています。

地域区分別では、都市地域以外で「つまづきやふらつきを予防するための体操・運動」「認知機能の低下を予防する脳トレなどの認知症予防教室」の人が少なくなっている一方、「ボランティア、茶話会・カフェ、趣味の活動」が多くなっています。

図表 21 利用している介護予防サービス（複数回答）



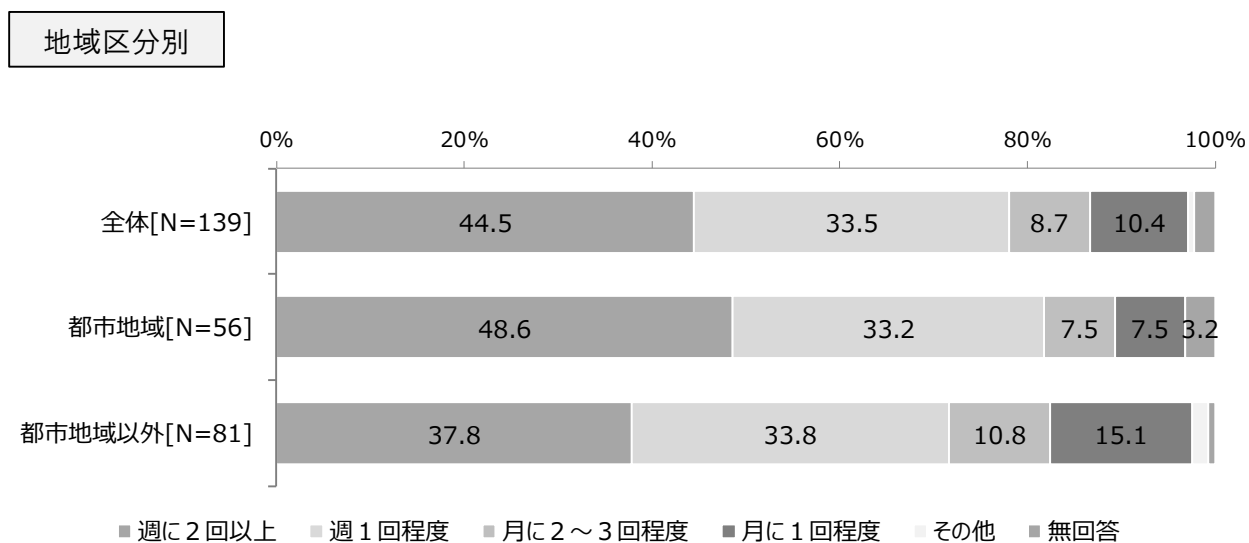
## ⑧介護予防サービスの利用頻度

問20 前の問で「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。次の(1)、(2)をご回答ください。  
 (2)現在利用している回数をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

介護予防サービスの利用頻度は、「週に2回以上」が44.5%、次いで「週1回程度」が33.5%となっています。

地域区分別では、都市地域以外で「週に2回以上」の人が少なくなっています。

図表 22 介護予防サービスの利用頻度



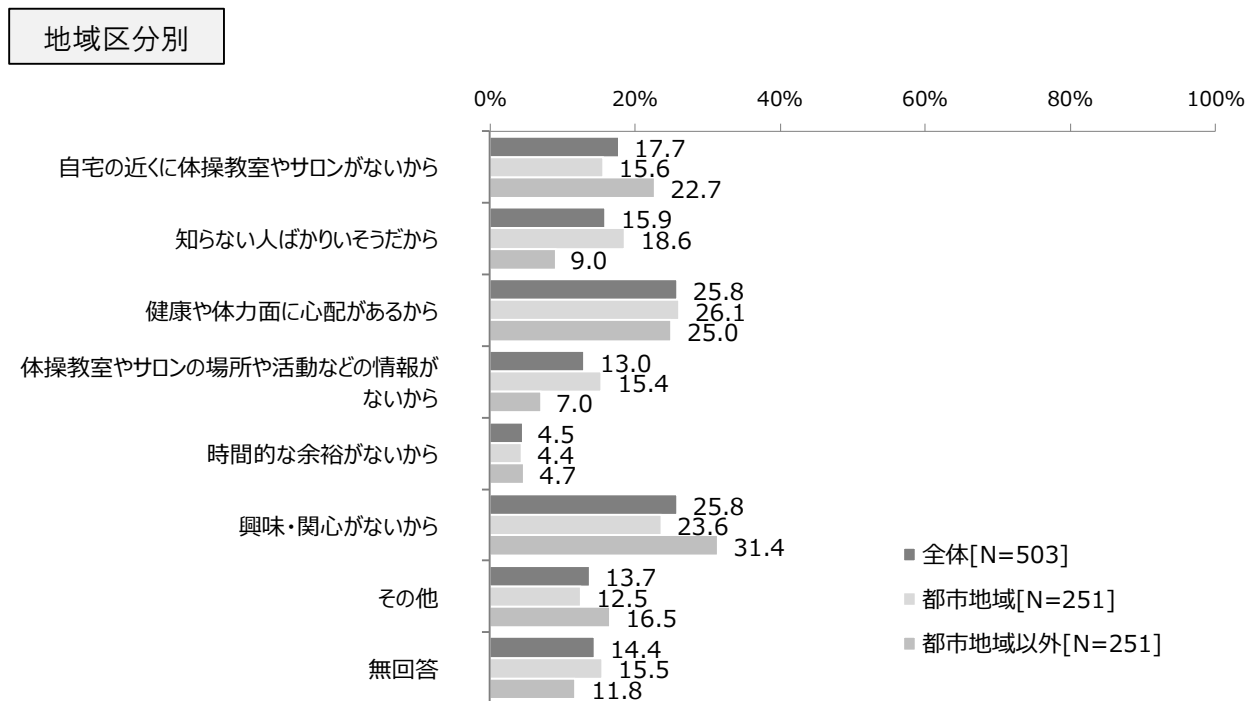
## ⑨介護予防サービスを利用しない理由

問21 問19で「2. 利用していたが、今は利用していない」、「3. 利用したことはないが、今後利用したいと考えている」、「4. 利用したことはないし、今後利用する予定はない」と答えた方にお聞きします。体操教室やサロンを利用しない、または利用していない理由を下記からご回答ください。（あてはまるものすべてに○）

介護予防サービスを利用しない理由について聞いたところ、「健康や体力面に心配があるから」と「興味・関心がないから」が25.8%と最も多くなっています。

地域区別では、都市地域以外で「興味・関心がないから」「自宅の近くに体操教室やサロンがないから」の人が多くなっています。要介護度別では、要介護1・4で「興味・関心がないから」の人が多くなっています。

図表 23 介護予防サービスを利用しない理由（複数回答）



要介護度別	全体 [N=503]	要支援1 [N=131]	要支援2 [N=120]	要介護1 [N=76]	要介護2 [N=72]	要介護3 [N=44]	要介護4 [N=32]	要介護5 [N=15]
自宅の近くに体操教室やサロンがないから	17.7	20.7	17.5	20.0	12.4	21.5	17.3	3.0
知らない人ばかりいそうだから	15.9	14.1	11.4	23.9	26.8	6.5	19.2	4.5
健康や体力面に心配があるから	25.8	23.8	30.1	19.3	28.6	10.1	34.9	48.1
体操教室やサロンの場所や活動などの情報がないから	13.0	20.9	11.4	10.0	13.5	6.0	6.2	0.0
時間的な余裕がないから	4.5	5.7	2.2	5.1	2.5	14.7	0.0	0.0
興味・関心がないから	25.8	22.0	20.5	38.3	30.2	22.7	39.2	20.8
その他	13.7	5.8	12.0	15.0	7.5	34.6	29.5	46.0
無回答	14.4	14.9	13.6	14.2	11.7	13.8	7.1	20.2

## (5) 買い物など日常の状況について

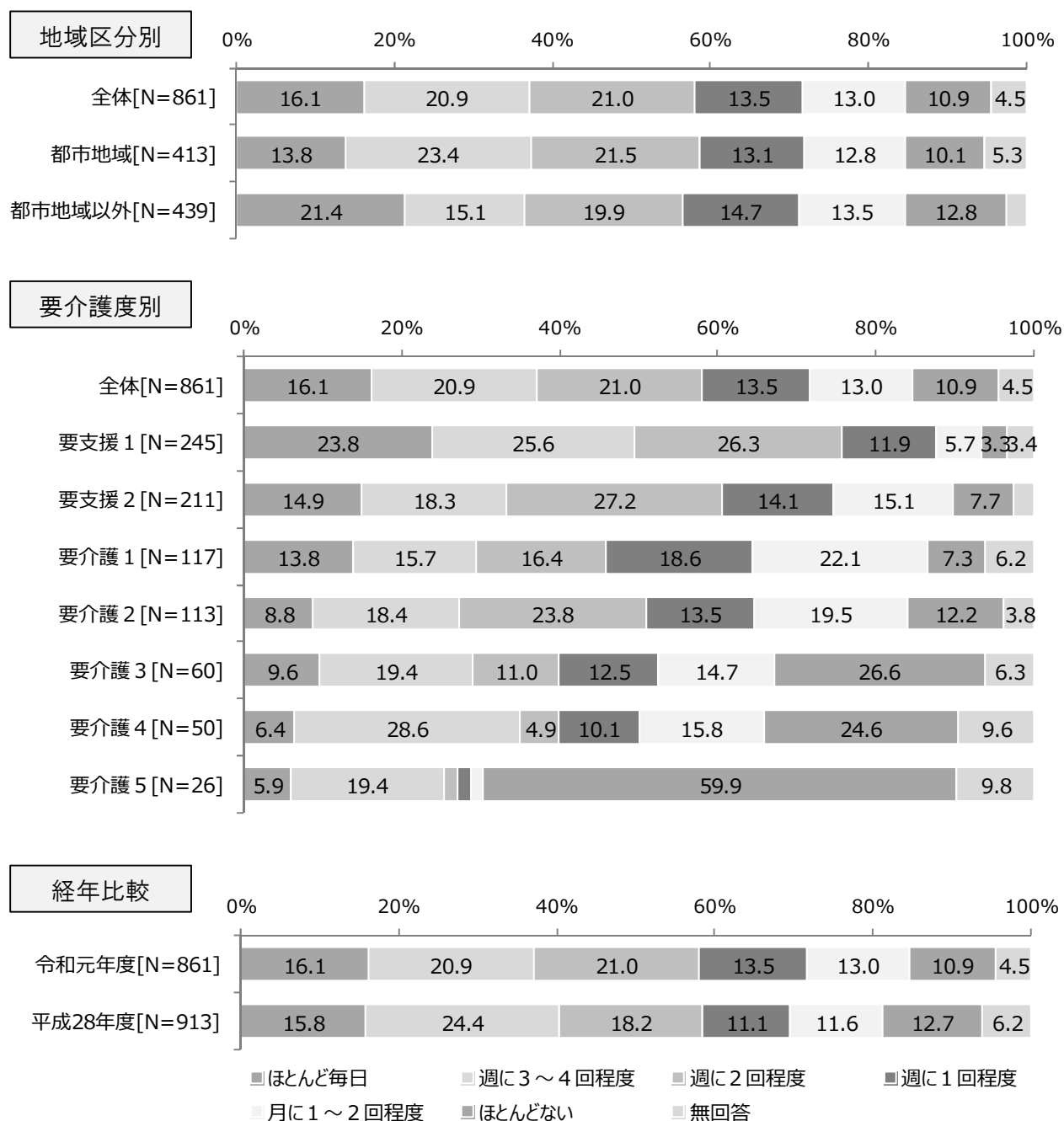
### ①日頃の外出頻度

問22 あなたは、日頃、どの程度外出をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

日頃の外出頻度については、「週に2回程度」が21.0%、「週に3～4回程度」が20.9%等となっています。

地域区分別では、都市地域以外で「ほとんど毎日」の人が多くなっています。要介護度別では、要介護度が重くなるにつれて外出頻度の低下する傾向が見られます。経年比較では違いは見られません。

図表 24 日頃の外出頻度



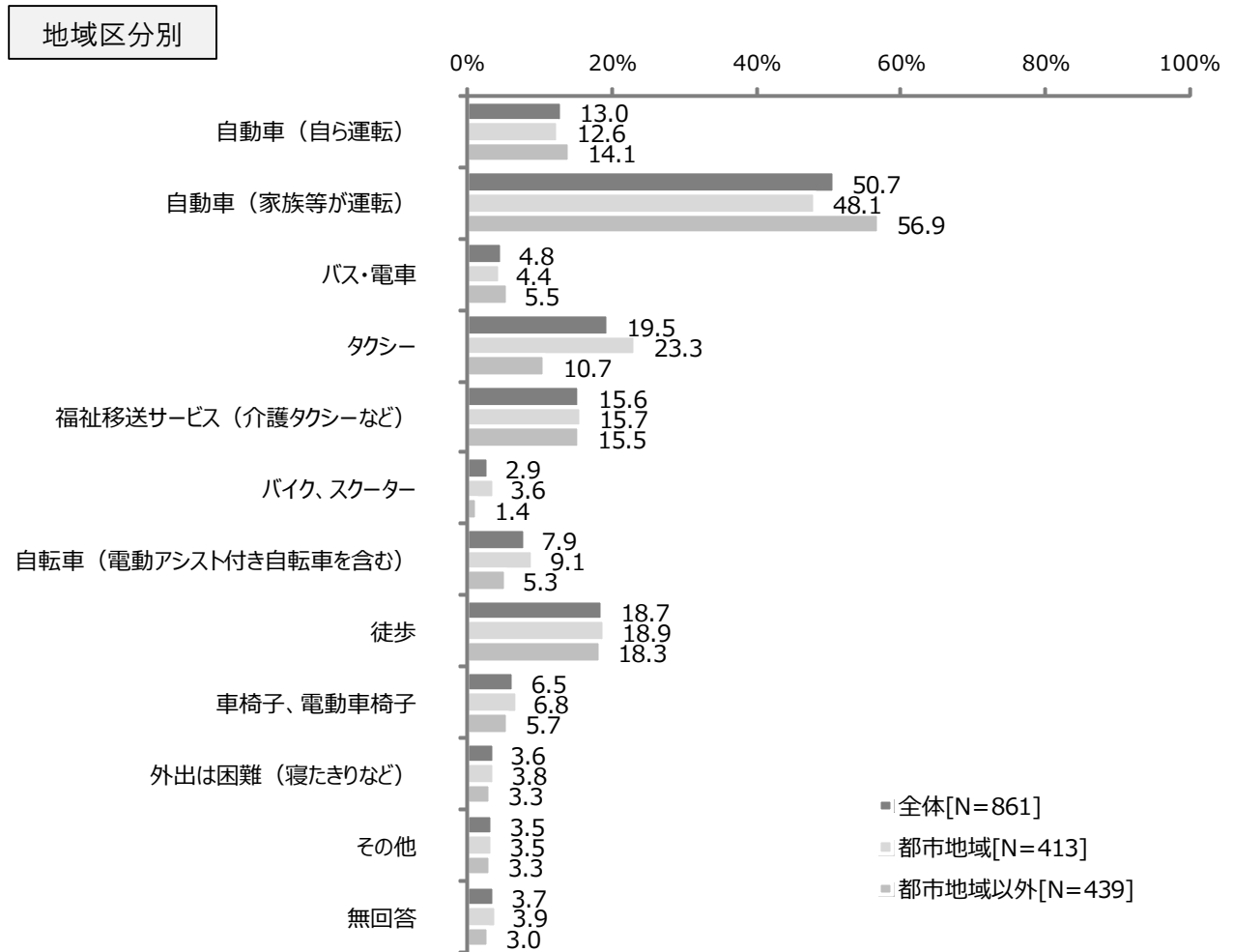
## ②日頃の外出方法

問23 あなたは、日頃、どのような方法で外出していますか。(あてはまるものすべてに○)

日頃の外出方法としては、「自動車（家族等が運転）」が50.7%と多くなっています。次いで、「タクシー」が19.5%、「徒歩」が18.7%等となっています。

地域区分別では、都市地域以外で「タクシー」の人が少なくなっています。要介護度別では、要介護2・3の人で「自動車（家族等が運転）」の人が多くなっています。

図表 25 日頃の外出方法（複数回答）



要介護度別	全体 [N=861]	要支援1 [N=245]	要支援2 [N=211]	要介護1 [N=117]	要介護2 [N=113]	要介護3 [N=60]	要介護4 [N=50]	要介護5 [N=26]
自動車（自ら運転）	13.0	22.5	15.3	8.2	6.7	2.0	0.6	0.0
自動車（家族等が運転）	50.7	50.9	51.1	49.8	66.2	56.3	40.6	10.2
バス・電車	4.8	13.1	1.5	1.6	0.6	5.0	0.0	0.0
タクシー	19.5	22.5	24.9	16.8	20.7	7.7	8.5	1.7
福祉移送サービス（介護タクシーなど）	15.6	5.0	13.8	19.4	26.4	25.0	28.0	19.0
バイク、スクーター	2.9	4.6	4.0	0.0	1.0	0.0	0.6	0.0
自転車（電動アシスト付き自転車を含む）	7.9	14.1	10.3	4.0	0.8	1.5	0.6	0.0
徒歩	18.7	31.0	19.2	15.3	9.5	4.3	2.7	0.0
車椅子、電動車椅子	6.5	2.7	4.3	6.6	7.7	9.2	18.4	32.1
外出は困難（寝たきりなど）	3.6	0.1	1.0	2.7	2.3	9.9	14.2	38.1
その他	3.5	1.3	5.0	3.1	3.8	8.8	4.4	0.0
無回答	3.7	2.7	1.8	6.3	0.8	3.0	12.0	9.8

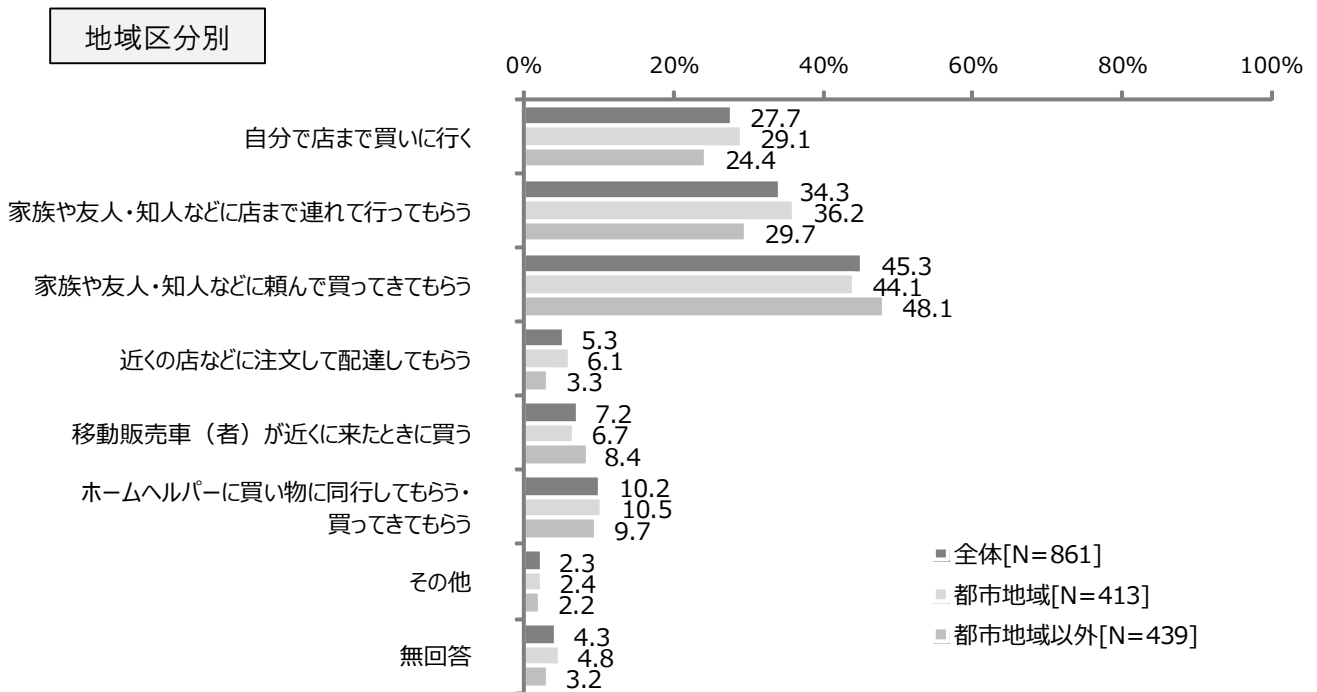
### ③食料品や日用品など生活に必要な物の購入方法

問24 あなたは、日頃、食料品や日用品など生活に必要な買い物は、どのような方法で購入していますか。  
(よく使う方法すべてに○)

食料品や日用品など生活に必要な物の購入方法について聞いたところ、「家族や友人・知人などに頼んで買ってもらう」が45.3%と最も多く、次いで、「家族や友人・知人などに店まで連れて行ってもらう」が34.3%、「自分で店まで買いに行く」が27.7%と続いています。

地域区分別では、都市地域以外で「家族や友人・知人などに店まで連れて行ってもらう」がやや少なくなっています。要介護度別では、要介護度が重くなるにつれて「家族や友人・知人などに頼んで買ってもらう」が増加する傾向が見られます。

図表 26 食料品や日用品など生活に必要な物の購入方法（複数回答）



要介護度別	全体 [N=861]	要支援1 [N=245]	要支援2 [N=211]	要介護1 [N=117]	要介護2 [N=113]	要介護3 [N=60]	要介護4 [N=50]	要介護5 [N=26]
自分で店まで買いに行く	27.7	49.1	30.7	17.2	13.3	3.6	2.4	0.0
家族や友人・知人などに店まで連れて行ってもらう	34.3	46.7	36.1	38.2	31.4	17.5	3.6	5.0
家族や友人・知人などに頼んで買ってもらう	45.3	28.2	42.1	48.2	60.6	63.3	77.0	60.4
近くの店などに注文して配達してもらう	5.3	5.7	6.8	7.9	4.9	2.0	0.0	0.0
移動販売車（者）が近くにきたときに買う	7.2	9.2	12.4	9.5	1.7	1.0	0.0	0.0
ホームヘルパーに買い物に同行してもらう・買ってもらう	10.2	6.8	13.7	10.3	13.0	11.7	9.5	2.9
その他	2.3	0.3	0.5	3.3	2.9	8.8	2.5	16.4
無回答	4.3	2.0	2.5	6.3	1.6	10.6	8.8	15.3

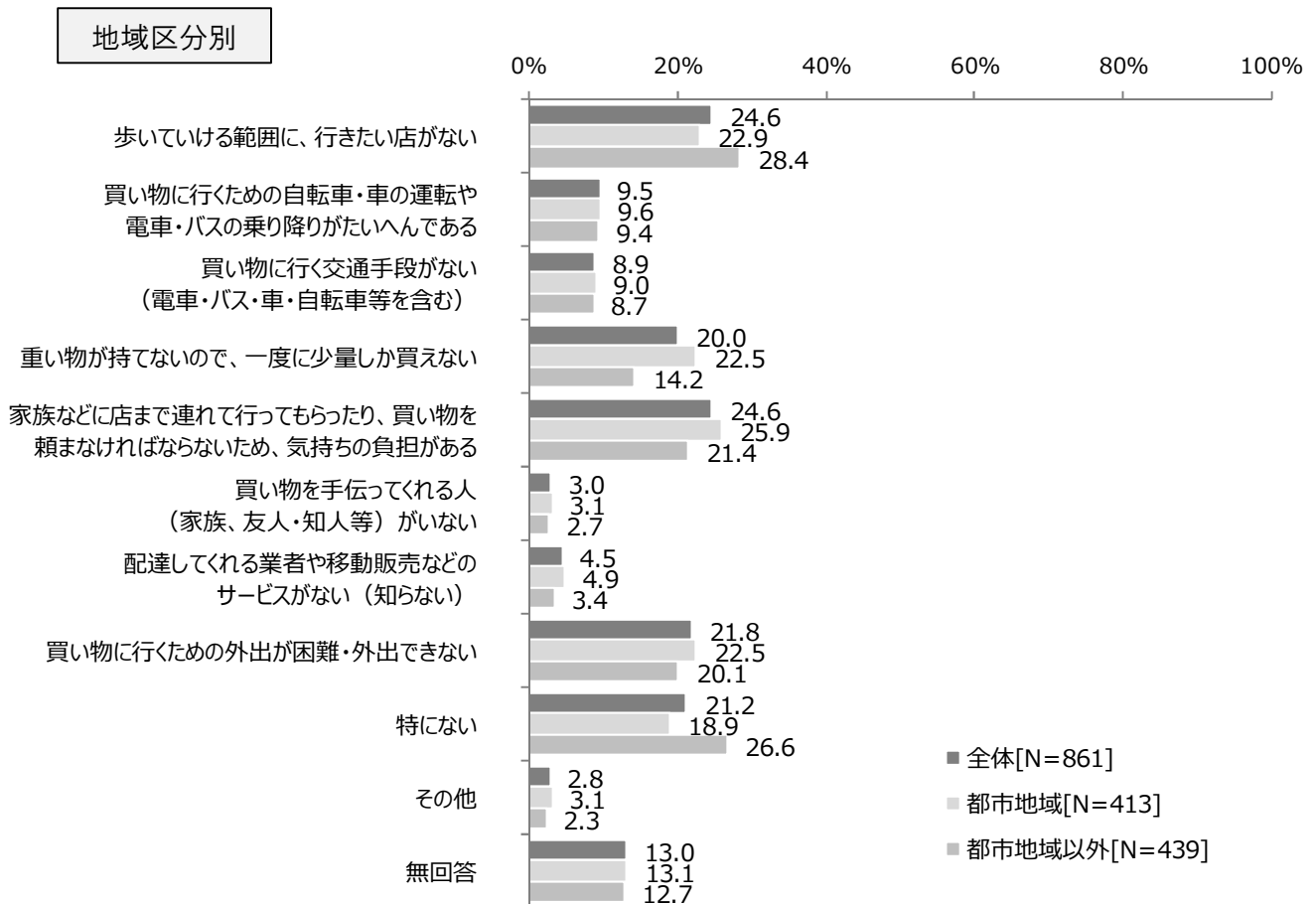
#### ④ふだんの買い物で不便なことや困っていること

問25 ふだんの買い物で不便なことや困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

ふだんの買い物で不便なことや困っていることについては、「歩いていける範囲に、行きたい店がない」「家族などに店まで連れて行ってもらったり、買い物を頼まなければならないため、気持ちの負担がある」が24.6%、「買い物に行くための外出が困難・外出できない」が21.8%、「重い物が持てないので、一度に少量しか買えない」が20.0%等となっています。

地域区別では、都市地域以外で「重い物が持てないので、一度に少量しか買えない」が少なくなっています。要介護度別では、「重い物が持てないので、一度に少量しか買えない」は要支援1の人で、「家族などに店まで連れて行ってもらったり、買い物を頼まなければならないため、気持ちの負担がある」は要支援2の人で、多くなっています。

図表 27 ふだんの買い物で不便なことや困っていること（複数回答）



要介護度別	全体 [N=861]	要支援1 [N=245]	要支援2 [N=211]	要介護1 [N=117]	要介護2 [N=113]	要介護3 [N=60]	要介護4 [N=50]	要介護5 [N=26]
歩いていける範囲に、行きたい店がない	24.6	35.5	29.6	24.5	19.3	2.8	4.4	7.0
買い物に行くための自転車・車の運転や電車・バスの乗り降りがたいへんである	9.5	10.3	11.1	15.3	8.7	6.2	1.7	0.0
買い物に行く交通手段がない（電車・バス・車・自転車等を含む）	8.9	10.1	10.2	13.7	9.4	0.0	2.9	1.7
重い物が持てないので、一度に少量しか買えない	20.0	29.5	18.7	19.2	22.2	3.9	1.7	0.0
家族などに店まで連れて行ってもらったり、買い物を頼まなければならないため、気持ちの負担がある	24.6	23.6	33.6	28.5	28.1	13.4	11.6	0.0
買い物を手伝ってくれる人（家族、友人・知人等）がいない	3.0	2.4	4.4	4.3	3.9	0.0	0.0	0.0
配達してくれる業者や移動販売などのサービスがない（知らない）	4.5	2.6	7.9	5.1	4.7	0.0	1.9	1.7
買い物に行くための外出が困難・外出できない	21.8	6.9	18.9	26.5	28.4	35.9	53.7	44.5
特になし	21.2	22.1	15.8	20.3	21.0	34.1	23.3	19.2
その他	2.8	3.7	2.8	1.6	1.1	5.3	1.7	0.0
無回答	13.0	13.6	10.3	12.0	9.9	13.8	14.0	31.3



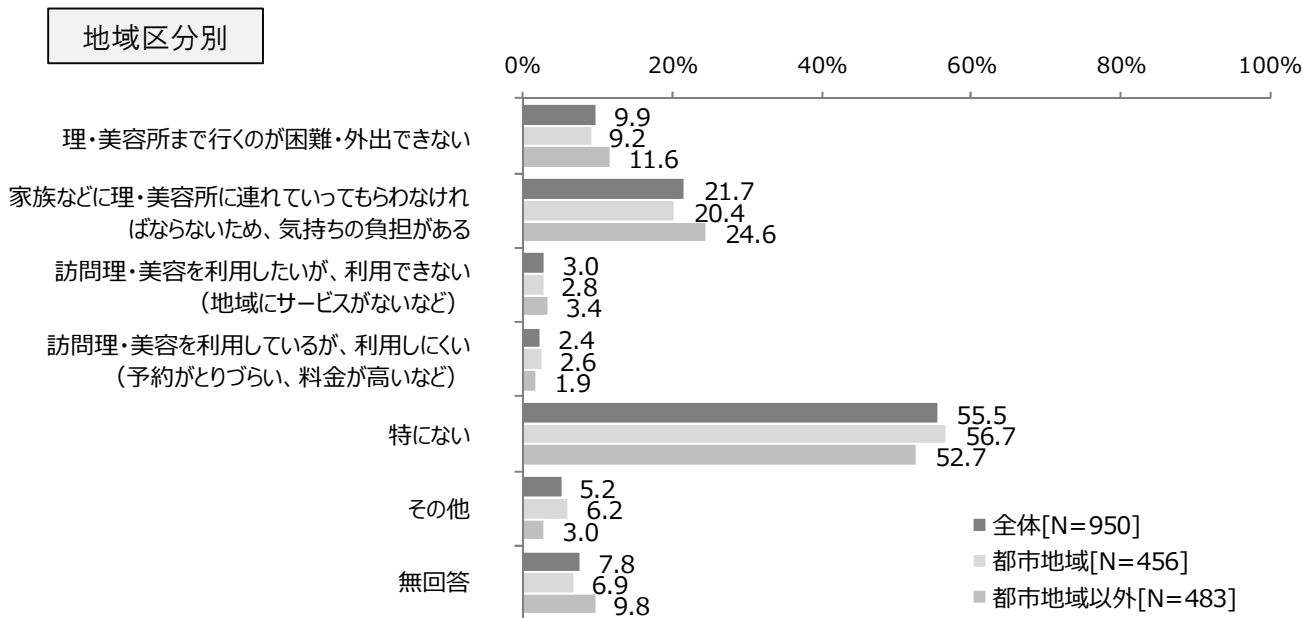
## ⑤日頃の理・美容で困っていること

問26あなたは、日頃の理・美容(散髪やカット・パーマ)で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

日頃の理・美容で困っていることについて聞いたところ、「特にない」が55.5%と多くなっています。困っていることとしては、「家族などに理・美容所に連れていってもらわなければならないため、気持ちの負担がある」が21.7%、「理・美容所まで行くのが困難・外出できない」が9.9%等となっています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別では、要介護2・3の人で「家族などに理・美容所に連れていってもらわなければならないため、気持ちの負担がある」が多くなっています。

図表 28 日頃の理・美容で困っていること（複数回答）



要介護度別	全体 [N=950]	要支援1 [N=262]	要支援2 [N=226]	要介護1 [N=128]	要介護2 [N=131]	要介護3 [N=69]	要介護4 [N=56]	要介護5 [N=34]
理・美容所まで行くのが困難・外出できない	9.9	4.7	10.5	7.0	15.8	11.0	18.2	24.1
家族などに理・美容所に連れていってもらわなければならないため、気持ちの負担がある	21.7	17.0	21.7	25.4	29.2	28.8	23.3	5.9
訪問理・美容を利用したいが、利用できない (地域にサービスがないなど)	3.0	2.2	3.7	3.4	4.5	0.0	3.2	5.3
訪問理・美容を利用しているが、利用しにくい (予約がとりづらい、料金が高等)	2.4	3.1	1.2	0.3	2.9	3.9	1.6	9.3
特にない	55.5	61.6	53.0	55.8	53.0	51.0	46.1	45.1
その他	5.2	4.6	2.7	8.7	5.6	3.6	10.6	10.4
無回答	7.8	9.8	12.7	4.5	0.9	3.9	5.8	2.9

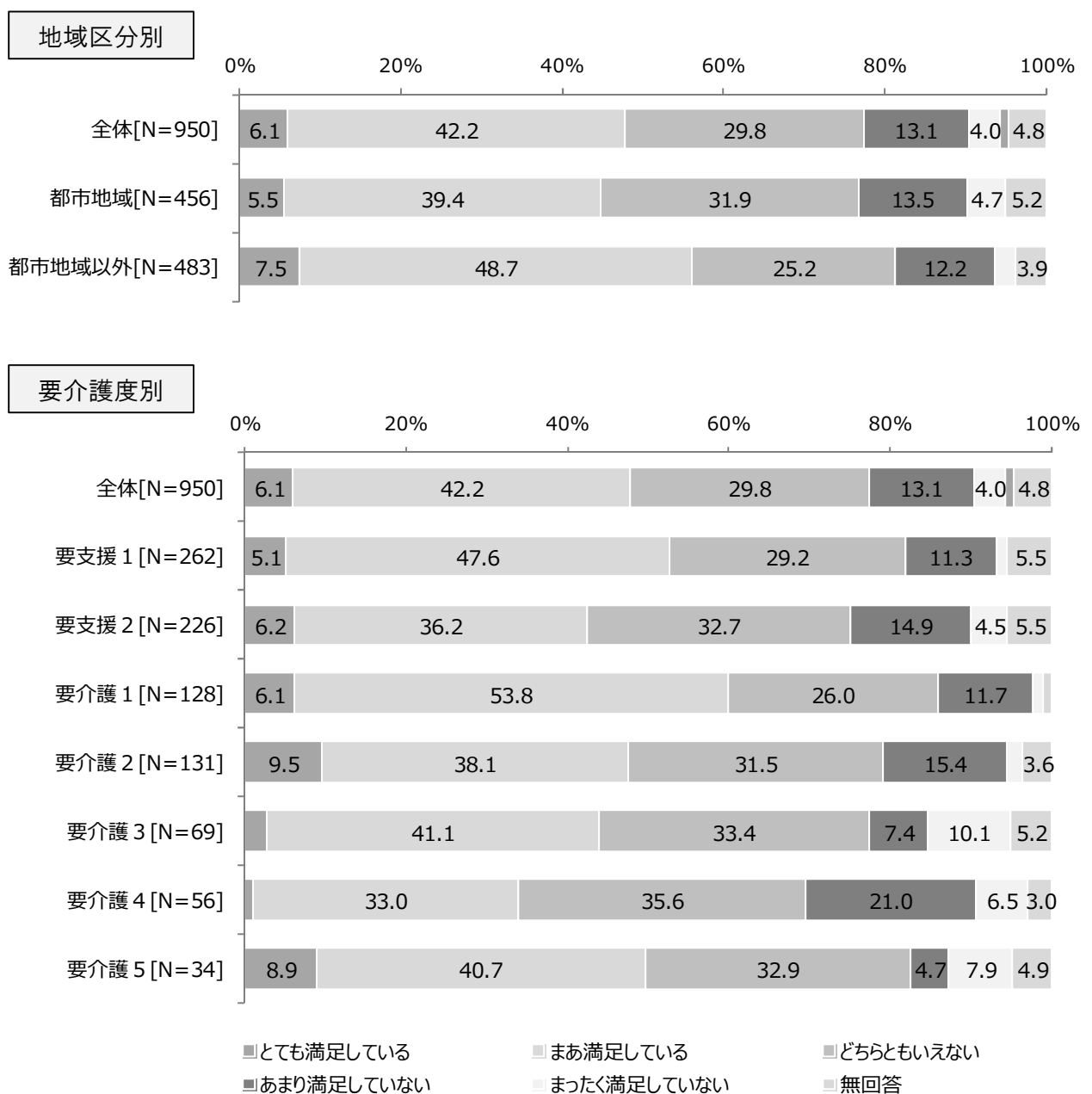
## ⑥日頃の暮らしについての総合満足度

問27あなたは、現在の暮らしにどの程度満足していますか。今の生活環境や国・県の福祉サービスなどを総合的に考えてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

日頃の暮らしについての総合満足度は、「まあ満足している」が42.2%、「どちらともいえない」が29.8%等となっています。

地域区分別では、都市地域以外で「まあ満足している」が多くなっています。要介護度別では「まあ満足している」が要介護1の人で多くなっている一方、要支援2・要介護4の人で少なくなっています。

図表 29 日頃の暮らしについての総合満足度



## (6) 身体状況や医療などについて

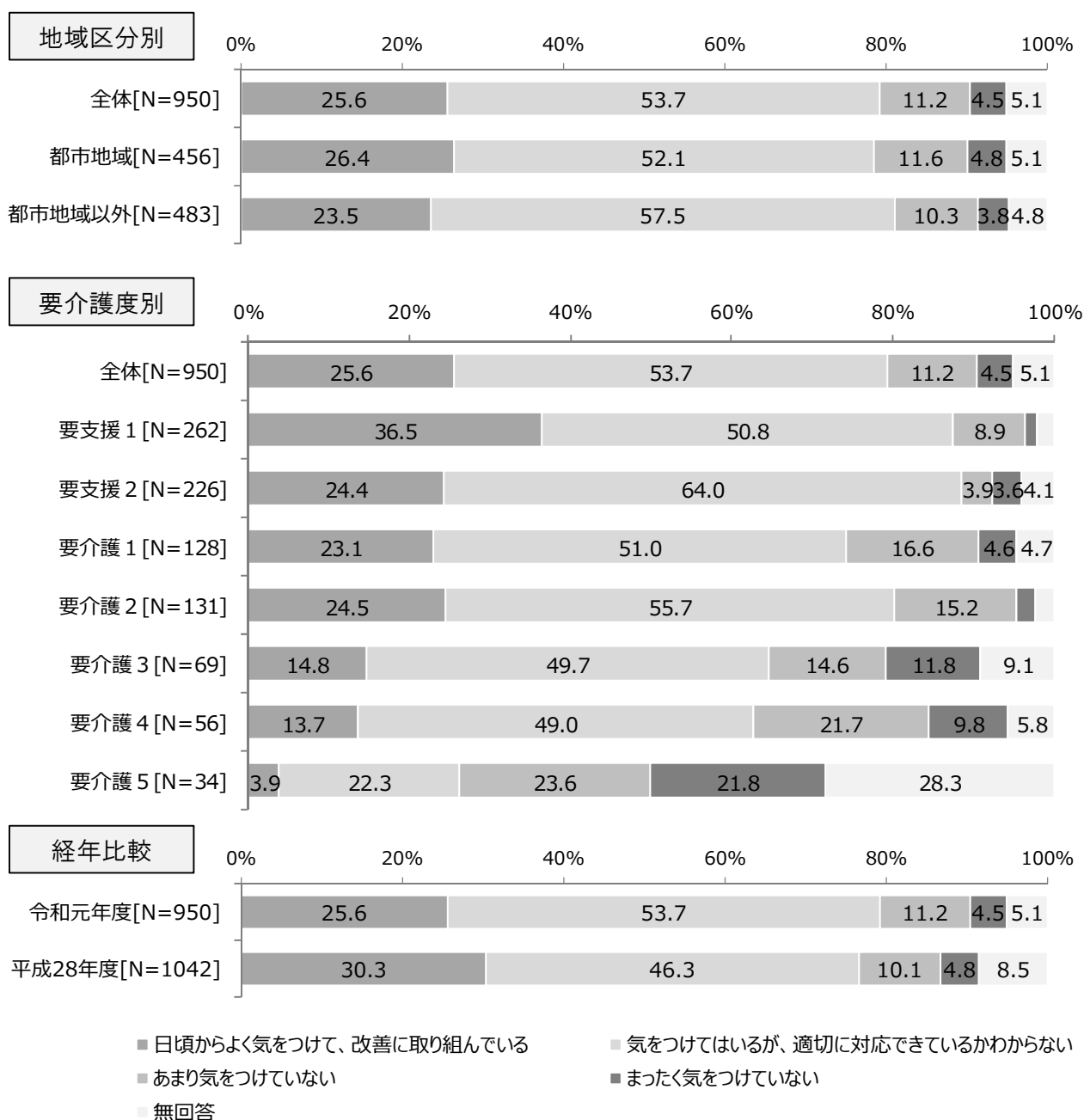
### ①自分の心身の変化への気配り、早目の改善

問28 あなたは日頃、ご自分の心身の変化(足腰のおとろえ、気力がわかず何もしたくなくなるなど)に気を配り、早目に改善していますか。(あてはまるもの1つに○)

自分の心身の変化への気配りや、早目の改善への心がけの有無について聞いたところ、「気をつけてはいるが、適切に対応できているかわからない」が53.7%と多くなっています。「日頃からよく気をつけて、改善に取り組んでいる」は25.6%となっています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要支援1の人では、「日頃からよく気をつけて、改善に取り組んでいる」という人が多くなっています。経年比較では「気をつけてはいるが、適切に対応できているかわからない」が多くなっています。

図表 30自分の心身の変化への気配り、早目の改善



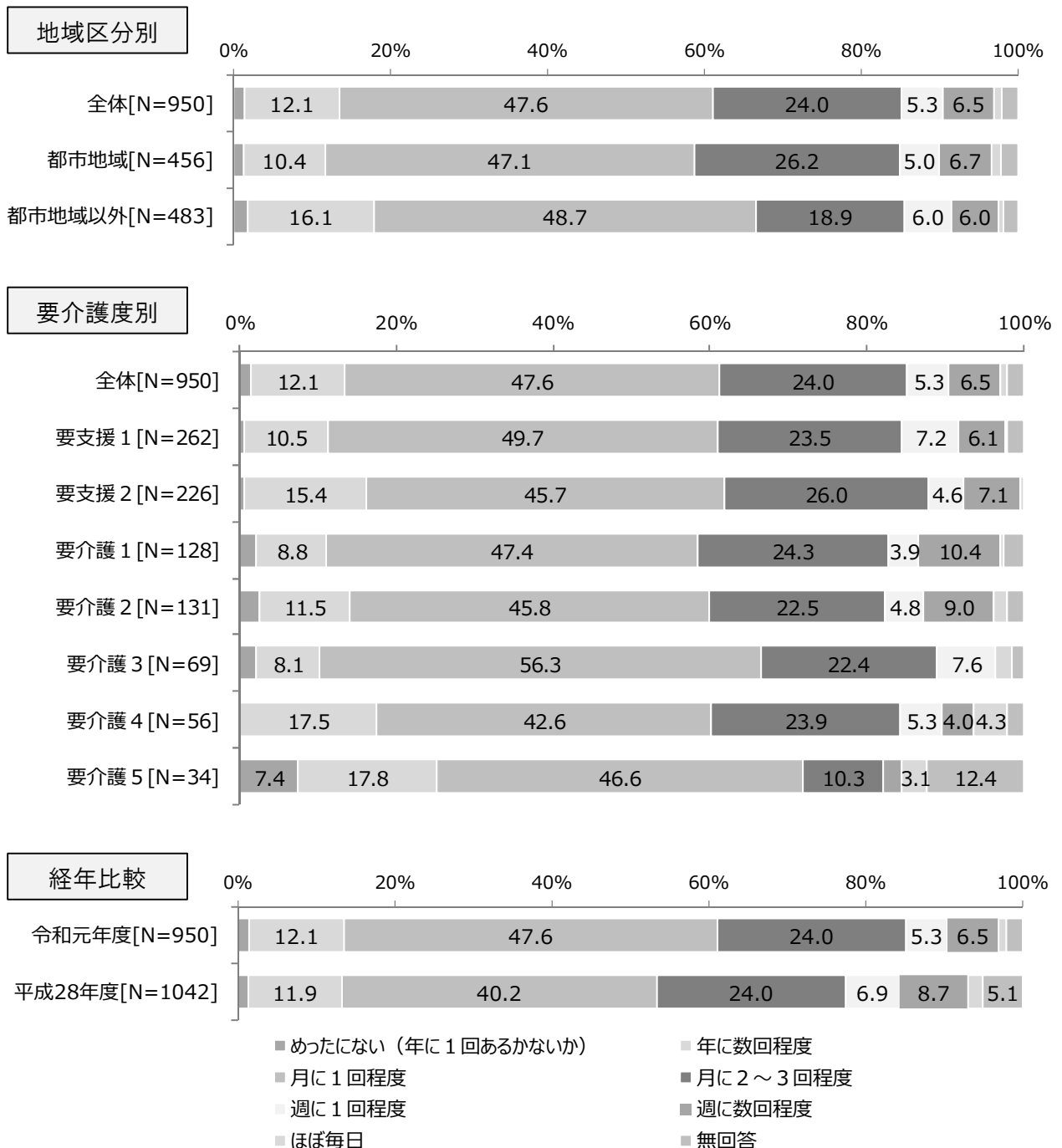
## ②日頃の通院頻度

問29あなたは、日頃、どの程度通院(医療機関の受診)をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

日頃の通院頻度について聞いたところ、「月に1回程度」が47.6%、「月に2～3回程度」が24.0%等となっています。

地域区別で見ると、都市地域以外で「月に2～3回程度」が少なく、やや通院頻度が低い傾向が見られます。要介護度別で見ると、要介護3の人で「月に1回程度」の人が多くなっています。経年比較では「月に1回程度」が増えています。

図表 31 日頃の通院頻度



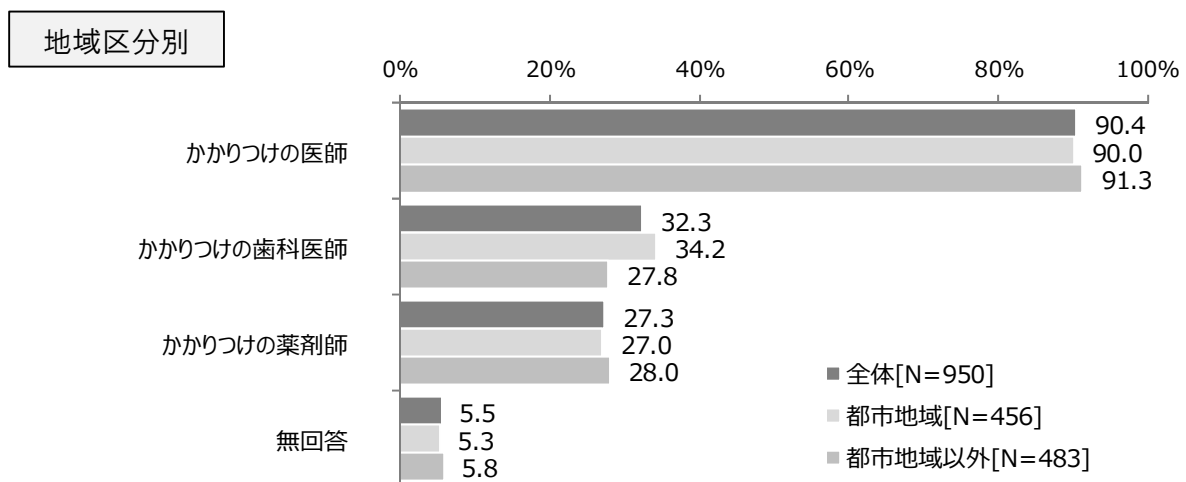
### ③ かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師の有無

問30 あなたには、日頃から身近に診療、健康相談、薬の説明などを受けることができる、かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師はいますか。(あてはまるものすべてに○)

かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師の有無については、「かかりつけの医師」は90.4%、「かかりつけの歯科医師」は32.3%、「かかりつけの薬剤師」は27.3%の人がいると回答しています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護3で「かかりつけの医師」という人が多くなっている一方、要介護3・4・5の人で「かかりつけの歯科医師」が少なくなっています。

図表 32 かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師の有無（複数回答）



要介護度別	全体 [N=950]	要支援1 [N=262]	要支援2 [N=226]	要介護1 [N=128]	要介護2 [N=131]	要介護3 [N=69]	要介護4 [N=56]	要介護5 [N=34]
かかりつけの医師	90.4	89.1	89.0	93.2	92.1	98.6	90.4	88.6
かかりつけの歯科医師	32.3	44.9	26.7	29.5	34.1	21.9	20.8	17.4
かかりつけの薬剤師	27.3	32.1	22.9	25.5	28.8	30.2	23.4	18.1
無回答	5.5	6.3	5.3	2.5	4.0	1.4	8.1	11.4

## (7) リハビリなどについて

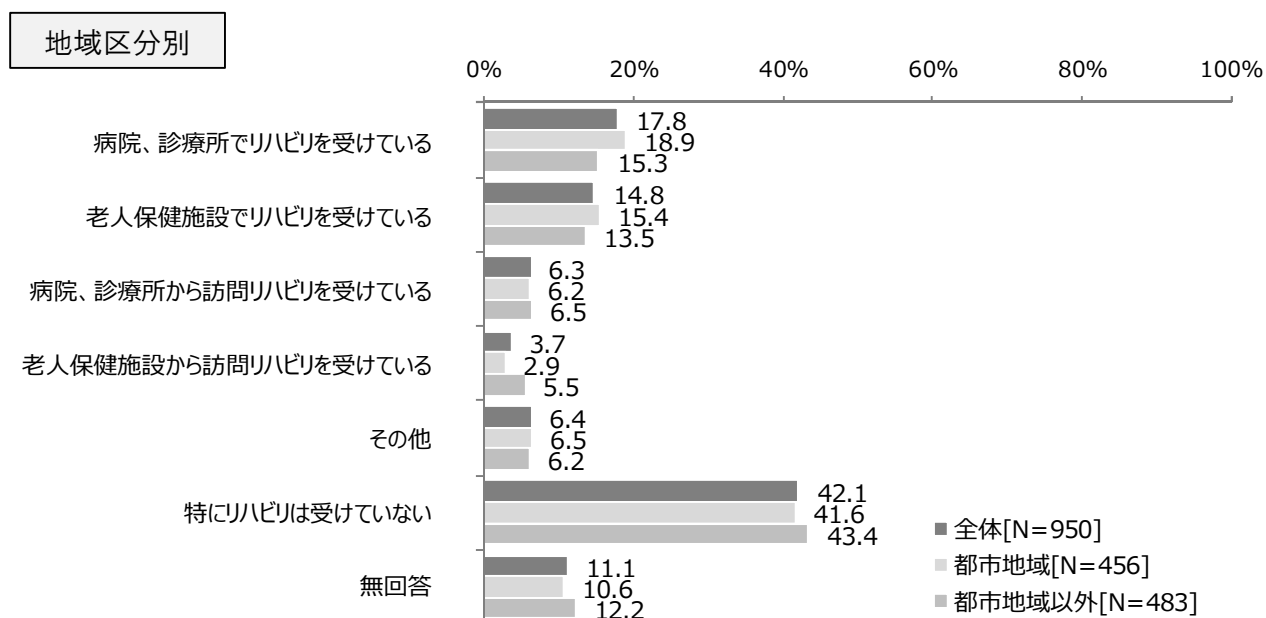
### ①リハビリによる機能回復などの実施状況について

問31 あなたは現在、リハビリによる機能回復などを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

リハビリによる機能回復などの実施状況について聞いたところ、「特にリハビリは受けていない」が42.1%と多くなっています。一方、「病院、診療所でリハビリを受けている」が17.8%、「老人保健施設でリハビリを受けている」が14.8%等となっています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護2・3・4で「老人保健施設でリハビリを受けている」という人が多くなっています。

図表 33 リハビリによる機能回復などの実施状況について（複数回答）



要介護度別	全体 [N=950]	要支援1 [N=262]	要支援2 [N=226]	要介護1 [N=128]	要介護2 [N=131]	要介護3 [N=69]	要介護4 [N=56]	要介護5 [N=34]
病院、診療所でリハビリを受けている	17.8	19.7	15.2	15.1	24.4	15.0	20.4	8.9
老人保健施設でリハビリを受けている	14.8	11.8	10.5	16.9	22.9	21.7	25.6	9.7
病院、診療所から訪問リハビリを受けている	6.3	2.2	6.1	3.0	6.8	15.7	21.5	10.9
老人保健施設から訪問リハビリを受けている	3.7	1.5	4.8	3.0	5.2	4.4	5.5	4.5
その他	6.4	4.4	6.6	7.7	8.1	7.9	3.1	5.5
特にリハビリは受けていない	42.1	45.1	50.8	46.4	24.7	23.3	28.1	61.3
無回答	11.1	15.7	9.5	8.5	10.4	14.7	1.6	4.2

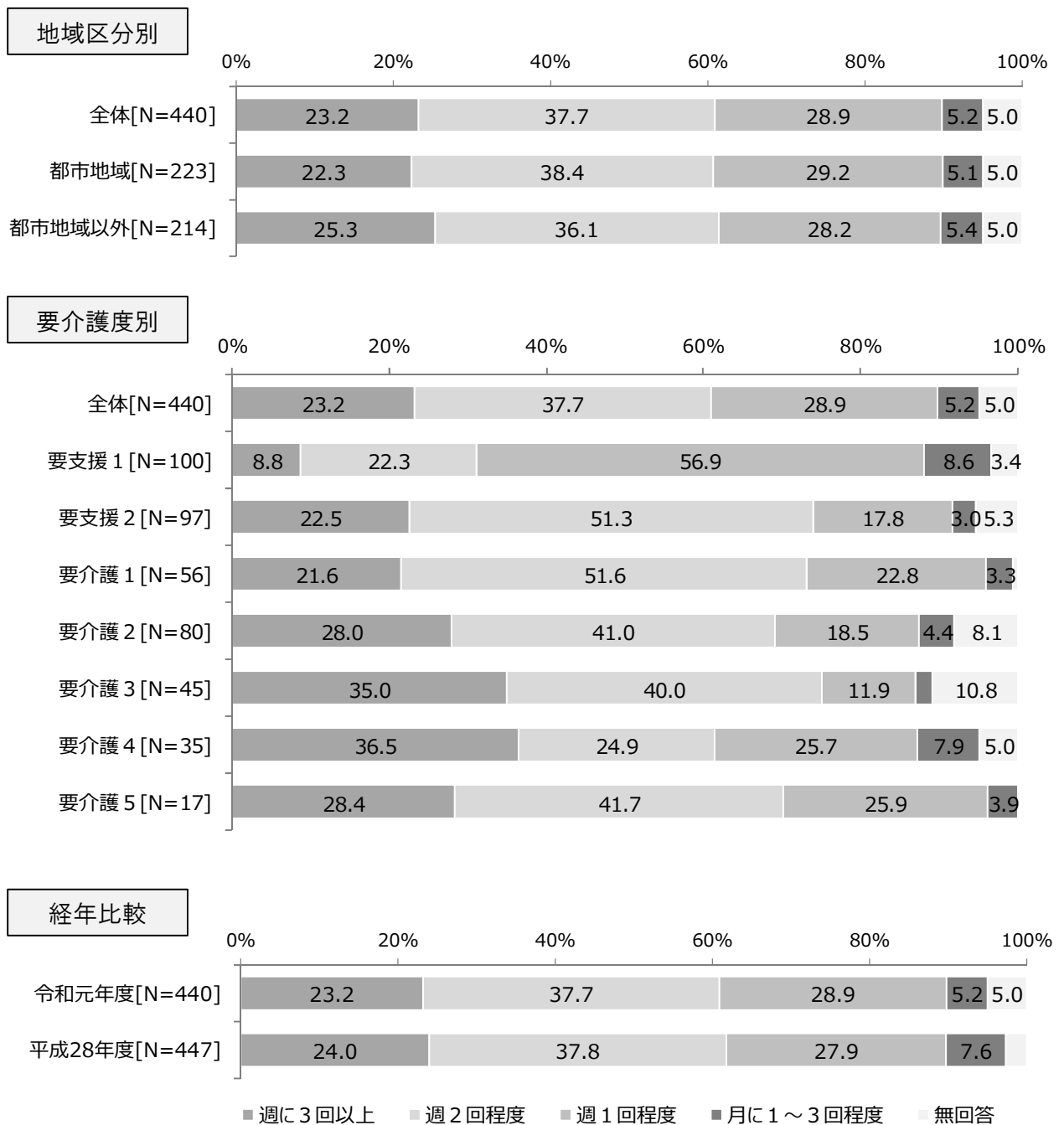
## ②現在受けているリハビリの回数

問32 現在受けているリハビリの回数をお答えください。(あてはまるもの一つに○)

現在受けているリハビリの回数について聞いたところ、「週2回程度」が37.7%、「週1回程度」が28.9%、「週に3回以上」が23.2%、「月に1～3回程度」が5.2%となっています。

地域区分別・経年比較で違いは見られません。要介護度別で見ると、要支援2・要介護1の人で「週2回程度」が多くなっています。

図表 34 現在受けているリハビリの頻度



### ③現在受けているリハビリの満足度

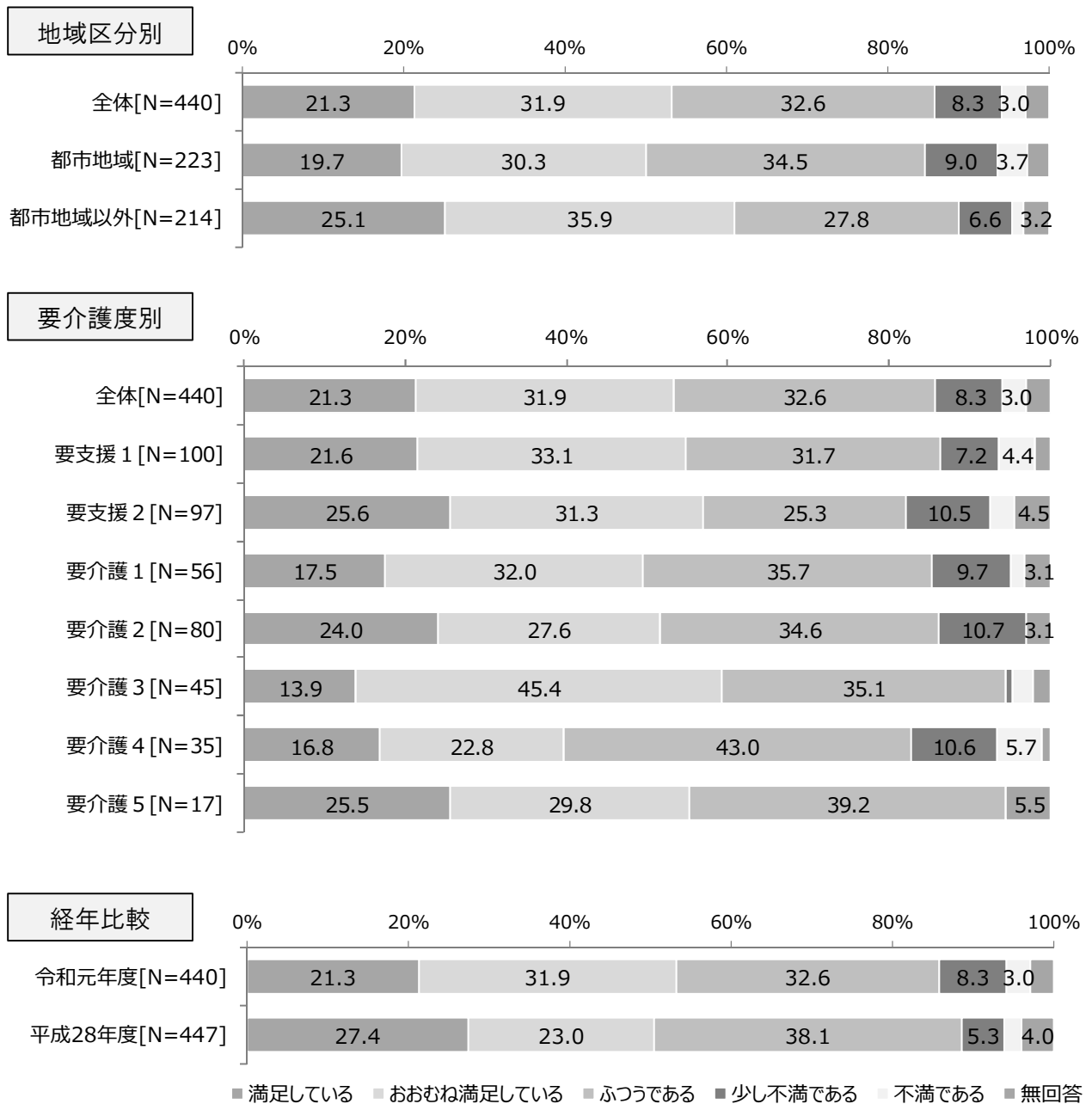
問33 あなたは、現在受けているリハビリに満足していますか。(あてはまるもの1つに○)

現在受けているリハビリの満足度については、「ふつうである」が32.6%、「おおむね満足している」が31.9%、「満足している」が21.3%等となっています。

地域区分別では、都市地域以外で「満足している」と「おおむね満足している」の計が多くなっています。

要介護度別で見ると、要介護3の人で「おおむね満足している」が多くなっています。経年比較では、「満足している」と「おおむね満足している」の計が増えています。

図表 35 現在受けているリハビリの満足度





## (8) 自宅での看取りの考え方などについて

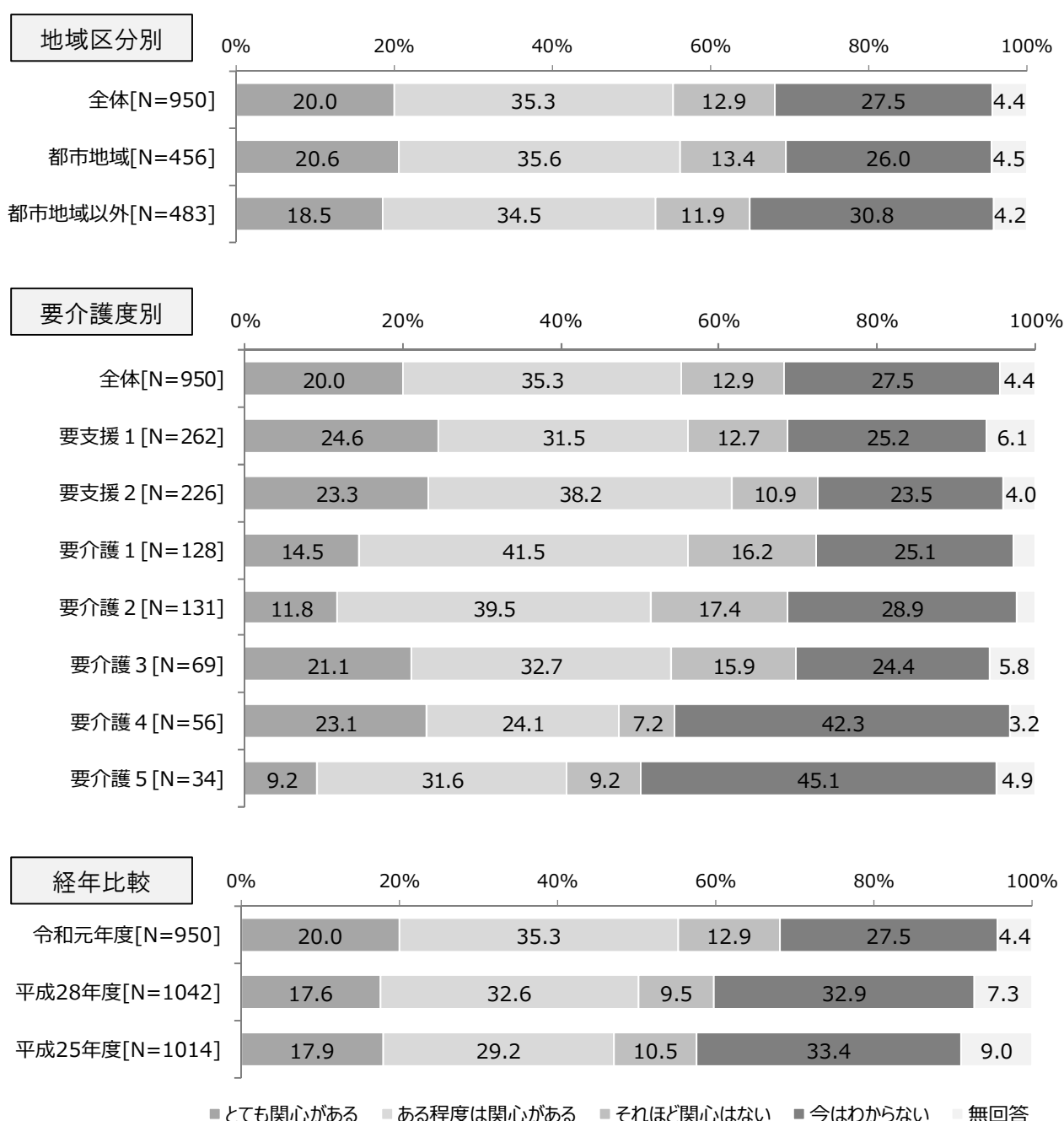
### ① 自宅での看取り・最期を迎えることなどについて

問34 現在、わが国では、多くの人が病院で亡くなっていますが、近年、延命治療の是非や、住み慣れた自宅での看取り・最期を迎えることなどについて、関心が高まっています。あなたは、こうしたことについて、関心がありますか。(最も近いもの1つに○)

自宅での看取り・最期を迎えることなどについての考え方としては、「ある程度は関心がある」が35.3%、「今はわからない」が27.5%、「とても関心がある」が20.0%、「それほど関心はない」が12.9%となっています。

地域区分別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護1の人で「ある程度は関心がある」が多く、反対に要介護4の人で少なくなっています。経年比較では、関心のある人が増えている傾向が見られます。

図表 36 自宅での看取り・最期を迎えることなどについて



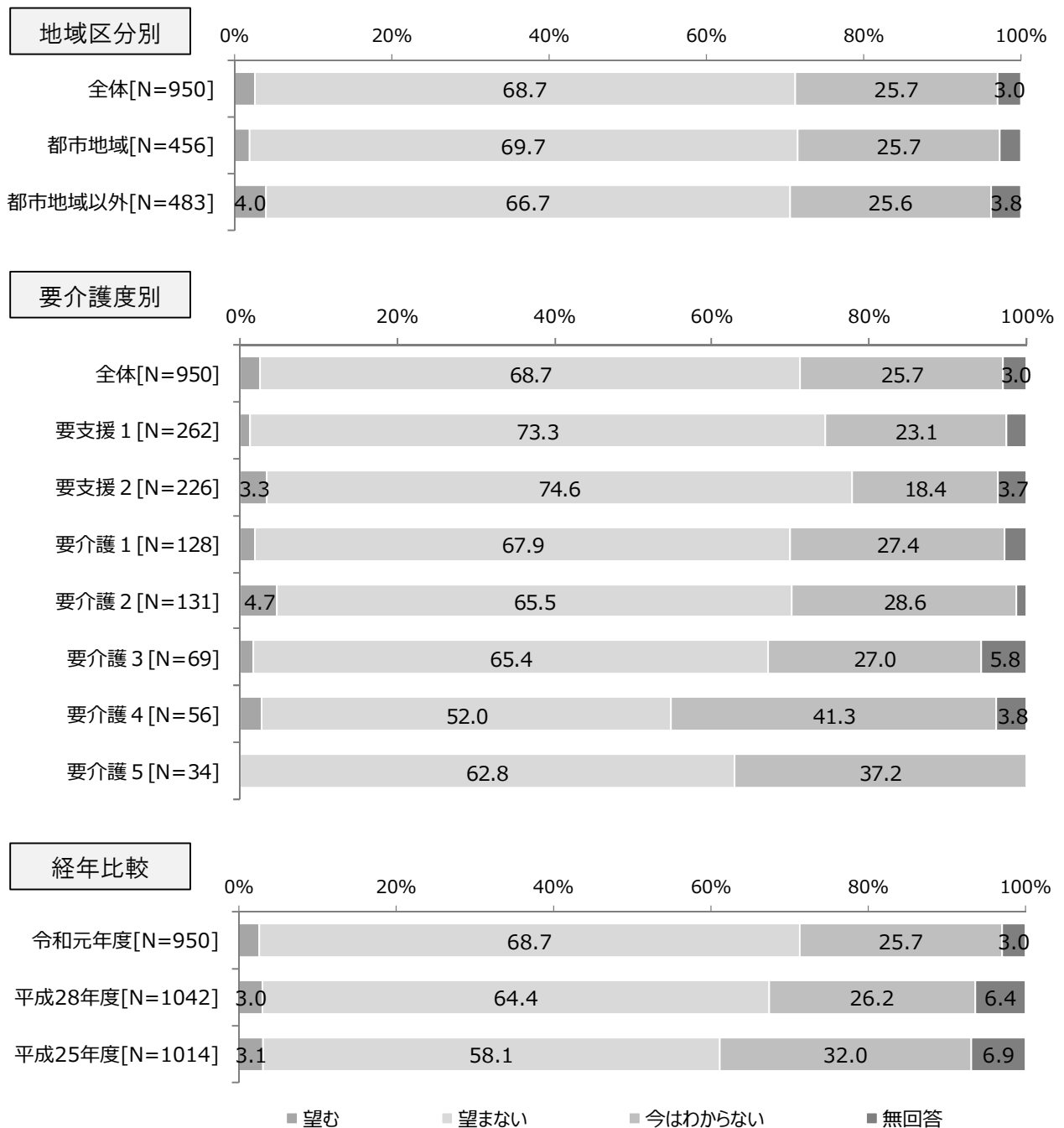
## ②死期が迫っている状態になった場合に延命治療を望むか

問35 もしも、適切な医療を受けたにも関わらず治る見込みがなく、死期が迫っている状態になった場合に、あなた自身は、延命治療を望みますか。(最も近いもの1つに○)

死期が迫っている状態になった場合に延命治療を望むかどうかについて聞いたところ、「望まない」が68.7%、「今はわからない」が25.7%、「望む」が2.6%となっています。

地域区分別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護4・5の人で「今はわからない」が多くなっています。経年比較では、「望まない」という人が増えている傾向が見られます。

図表 37 死期が迫っている状態になった場合に延命治療を望むか



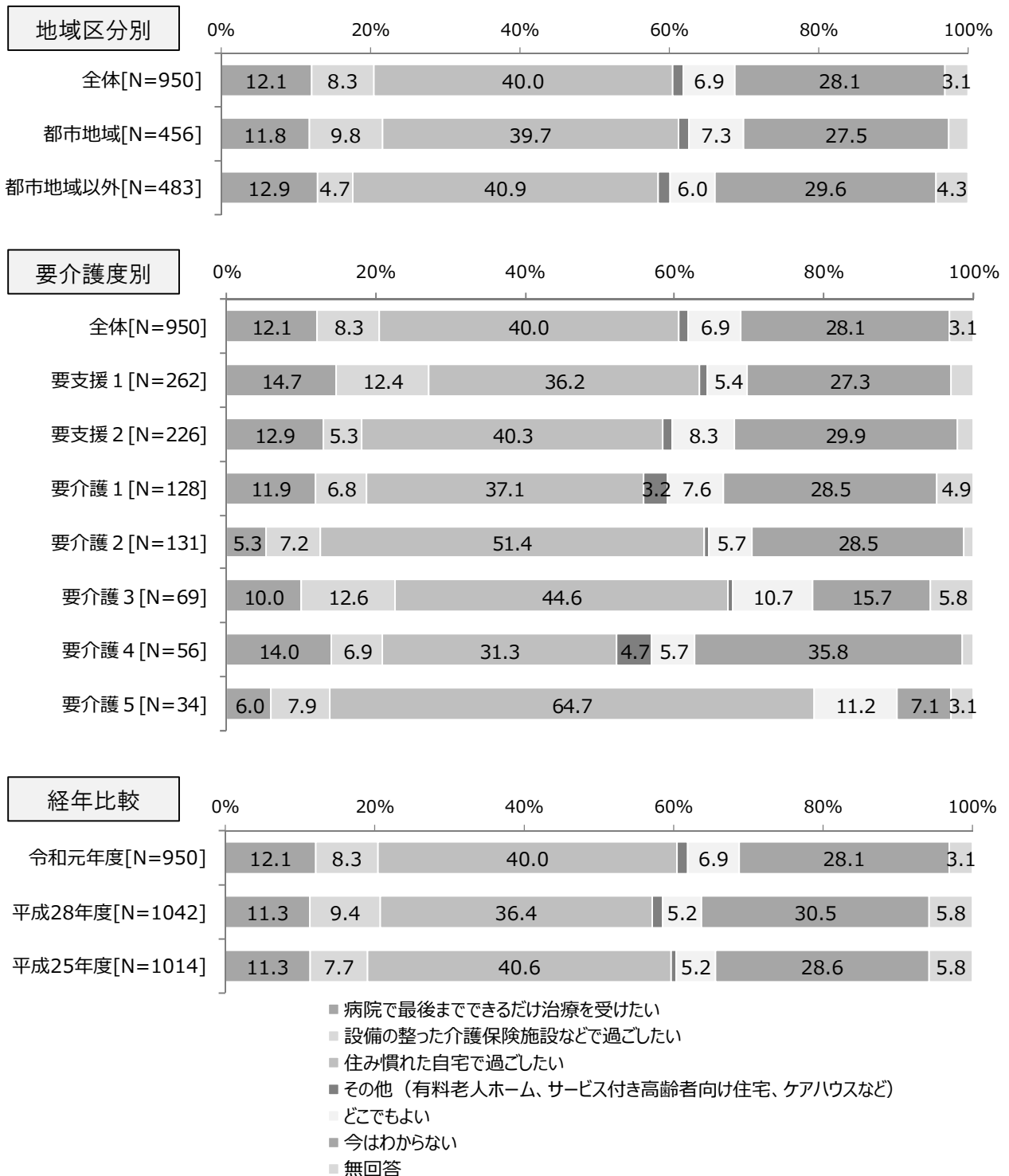
### ③死期が迫っている状態になった場合に最期を迎えたい場所

問36 もしも、適切な医療を受けたにも関わらず治る見込みがなく、死期が迫っている状態になった場合に、あなた自身は、最期をどこで迎えたいと思われますか。(最も近いもの1つに○)

死期が迫っている状態になった場合に、最期をどこで迎えたいと思うかを聞いたところ、「住み慣れた自宅で過ごしたい」が40.0%、「今はわからない」が28.1%等となっています。

要介護度別で見ると、要介護2・5の人で「住み慣れた自宅で過ごしたい」が多くなっており、要介護3・5の人で「今はわからない」が少なくなっています。

図表 38 死期が迫っている状態になった場合に最期を迎えたい場所



## (9) 介護保険制度などについて

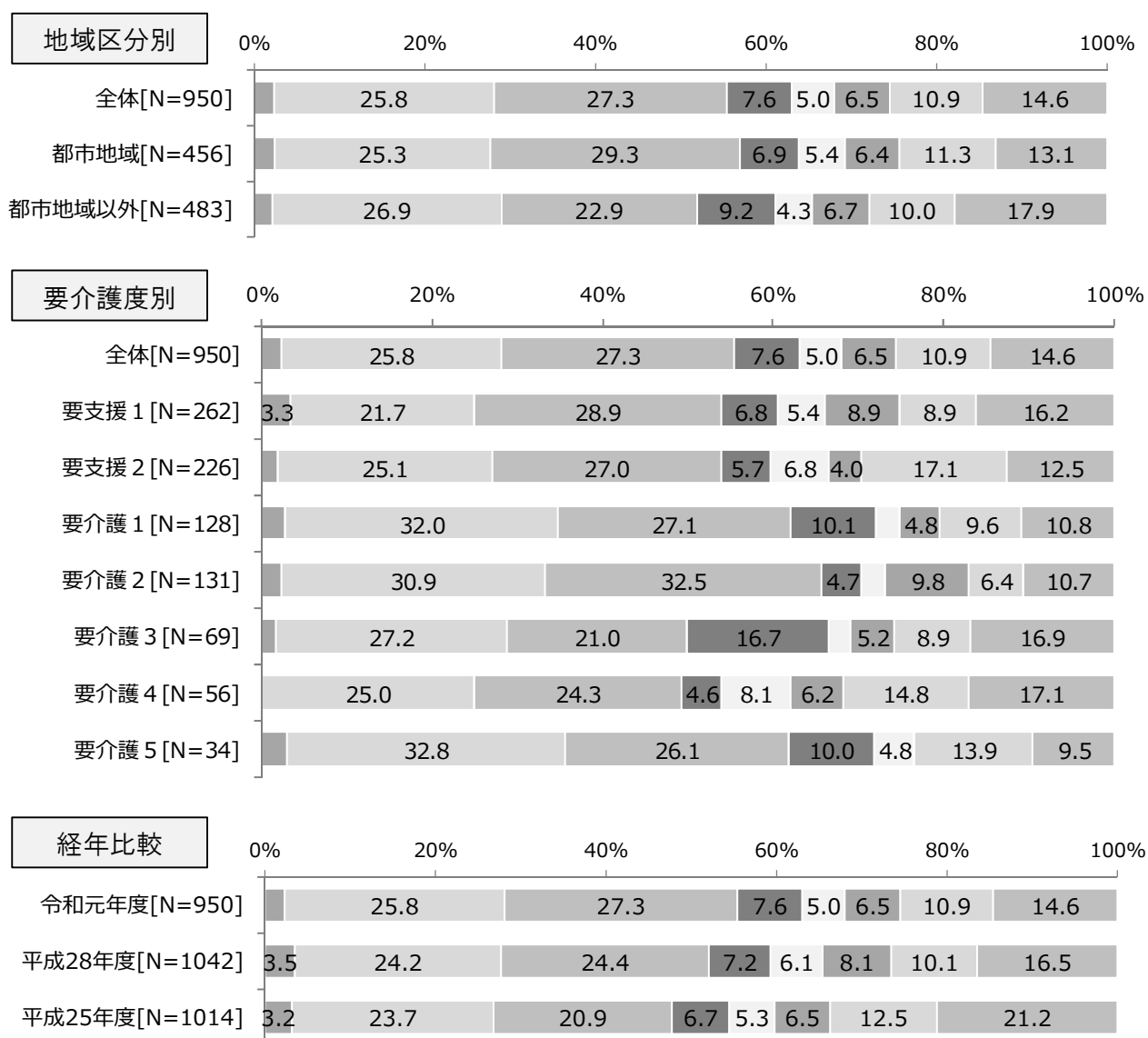
### ①介護保険のサービスと保険料の負担について

問37 今後、さらに高齢化が進み、介護保険制度を支えるための負担が増えていくことが予想されます。あなたは、介護保険のサービスと保険料の負担について、どのように考えますか。(あてはまるもの1つに○)

介護保険のサービスと保険料の負担について聞いたところ、「さらに高齢化が進んでも、介護保険料は現状程度とするべきなので、多少サービスが制限されても仕方がない」が27.3%、「さらに高齢化が進むのだから、現状のサービスを維持するために、多少介護保険料が上がっても仕方がない」が25.8%等となっています。

要介護度別で見ると、要介護1・2・5の人で「さらに高齢化が進むのだから、現状のサービスを維持するために、多少介護保険料が上がっても仕方がない」が多くなっています。

図表 39 介護保険のサービスと保険料の負担について



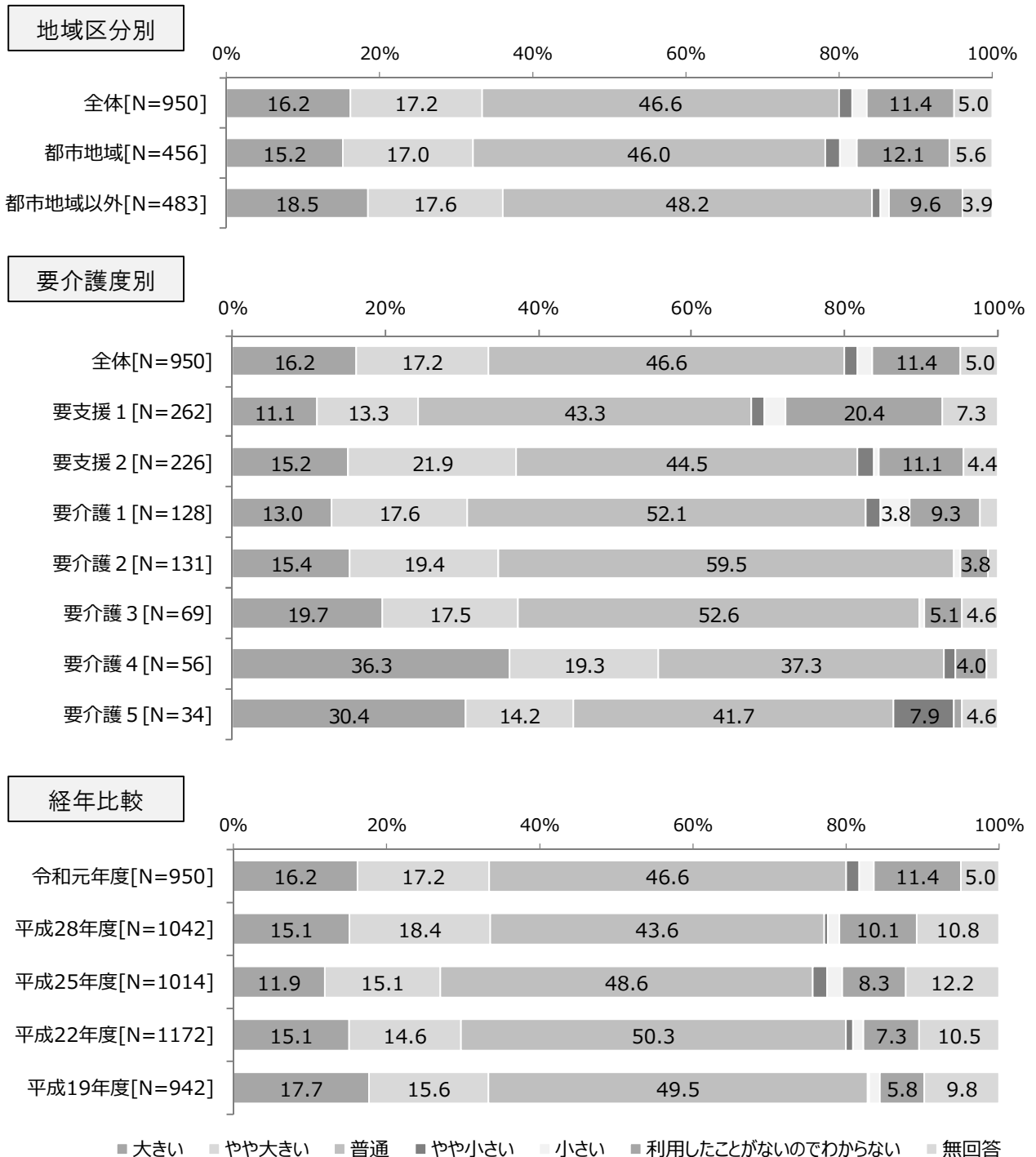
- 今の介護保険のサービスは不十分なので、もっと介護保険料を上げてよいからサービスを充実するべき
- さらに高齢化が進むのだから、現状のサービスを維持するために、多少介護保険料が上がっても仕方がない
- さらに高齢化が進んでも、介護保険料は現状程度とするべきなので、多少サービスが制限されても仕方がない
- サービスの内容がもっと低下したり制限されてもよいので、もう少し介護保険料を安くするべき
- 利用者の負担割合（現状1～3割負担）を上げて、サービスの内容を維持すべき
- 利用者の負担割合（現状1～3割負担）を上げて、介護保険料を下げるべき
- その他
- 無回答

## ②介護保険のサービス利用時の利用料の負担感

問38 介護保険のサービスを利用する時に支払う利用者の負担割合(1～3割負担)についておたずねします。あなたにとって利用料の負担感はどうですか。(あてはまるもの1つに○)

介護保険のサービス利用時の利用料の負担感について聞いたところ、「普通」が46.6%と多くなっています。地域区分別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護4・5の人で「大きい」が多くなっています。経年比較では、平成25年度と比較すると、負担感が「大きい」「やや大きい」という人が増加している傾向が見られます。

図表 40 介護保険のサービス利用時の利用料の負担感



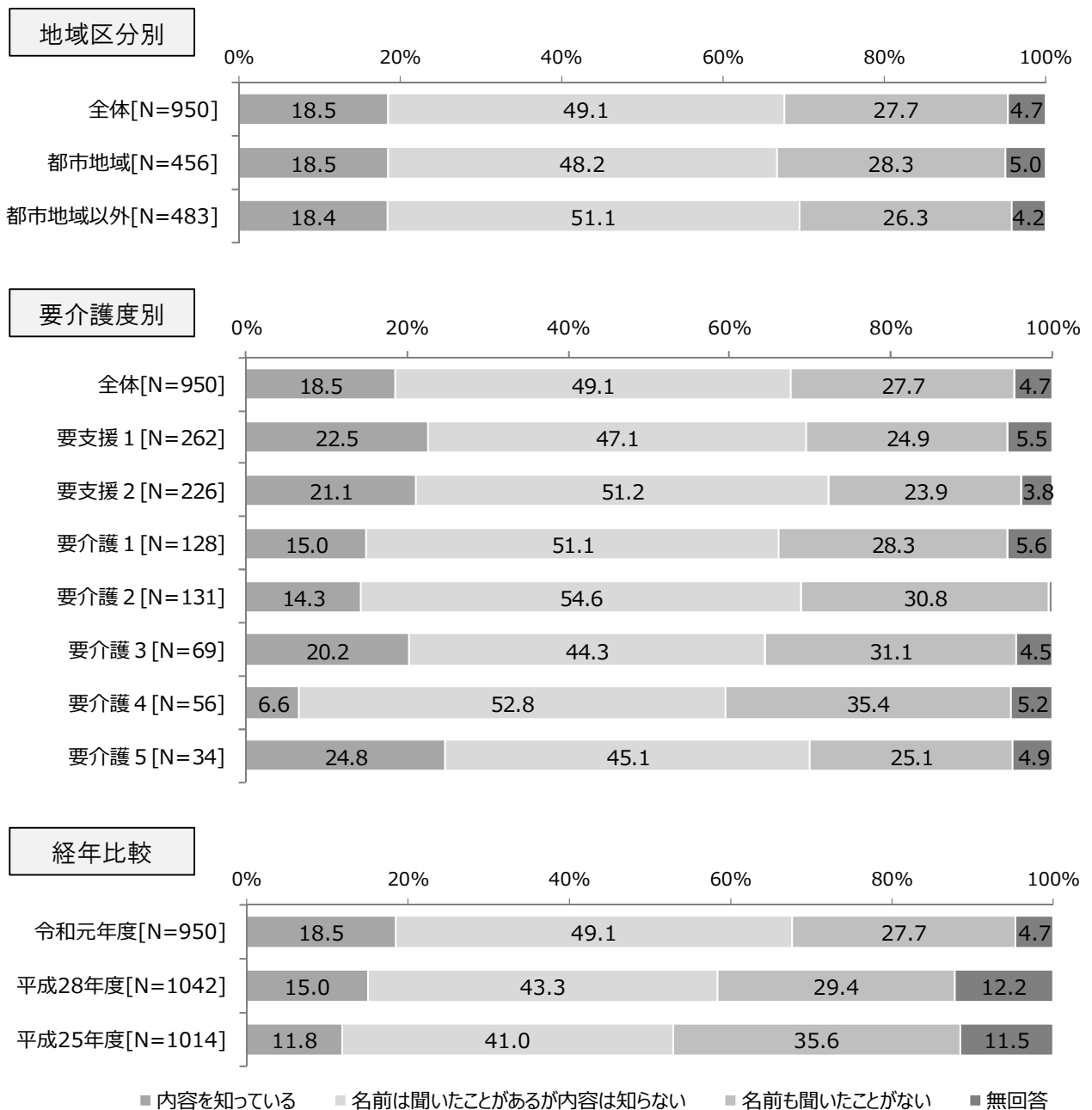
### ③ 「福祉サービス利用援助」や「成年後見制度」の認知状況

問39 あなたは、判断能力が十分でない高齢者等を対象にした「福祉サービス利用援助」や「成年後見制度」があることを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「福祉サービス利用援助」や「成年後見制度」を知っているかどうかを聞いたところ、「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」が49.1%、「名前も聞いたことがない」が27.7%、「内容を知っている」が18.5%となっています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護4の人で「内容を知っている」が少なくなっています。経年比較では、知っている人が増えています。

図表 41 「福祉サービス利用援助」や「成年後見制度」の認知状況



## (10) 介護者について

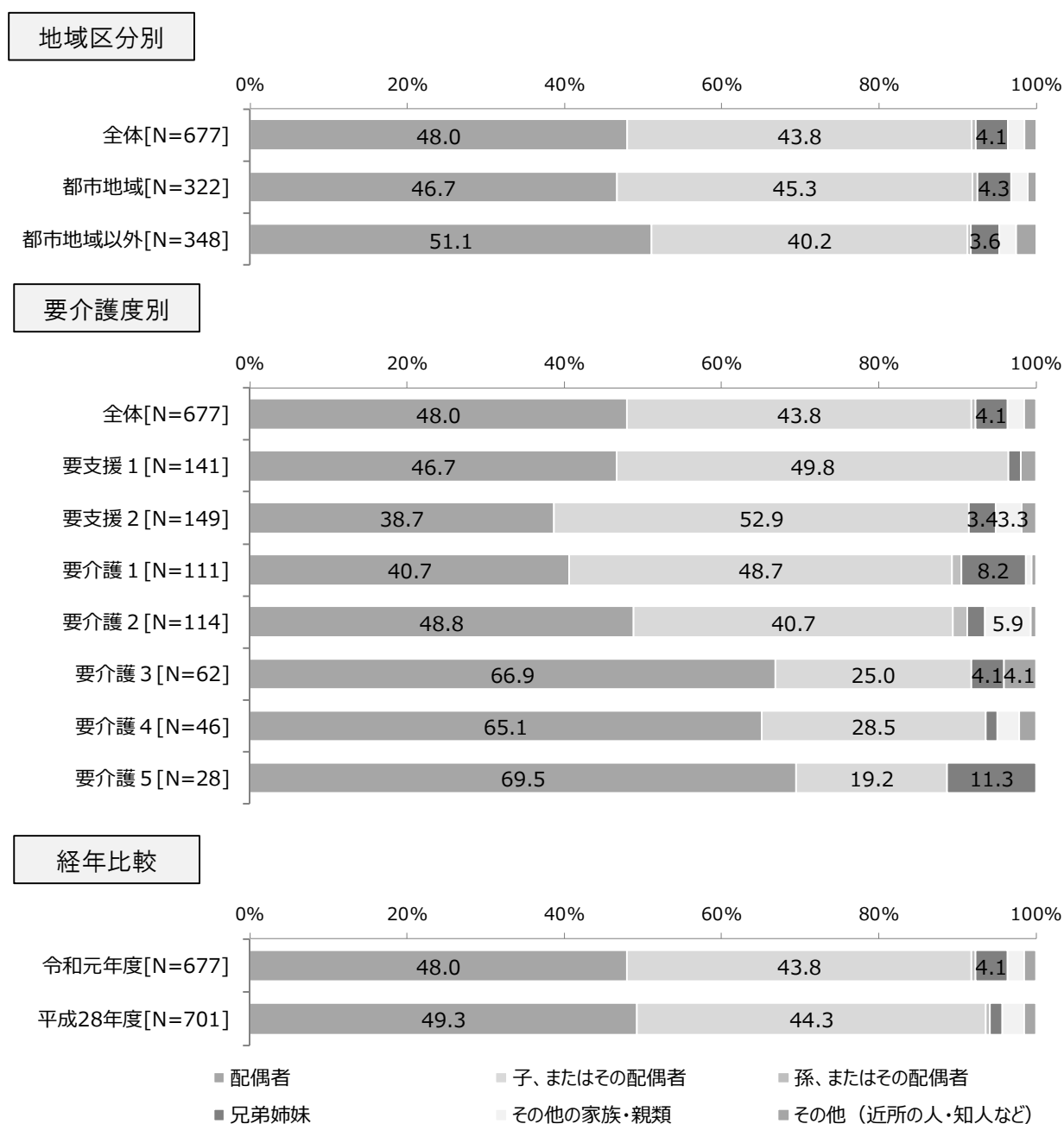
### ①本人の介護をしている人

問40 ふだん、ご本人の介護やお世話をしているのはどなたですか。ご本人から見た続柄でご回答ください。  
 なお、ホームヘルパーや家政婦等は除きます。(おもに介護やお世話をしている方1人に○)

本人の介護や世話をしている人については、「配偶者」が48.0%、「子、またはその配偶者」が43.8%と多くなっています。

地域区分別・経年比較で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護3～5の人で「配偶者」が多く、要支援1・2の人で「子、またはその配偶者」が多くなっています。

図表 42 本人の介護をしている人



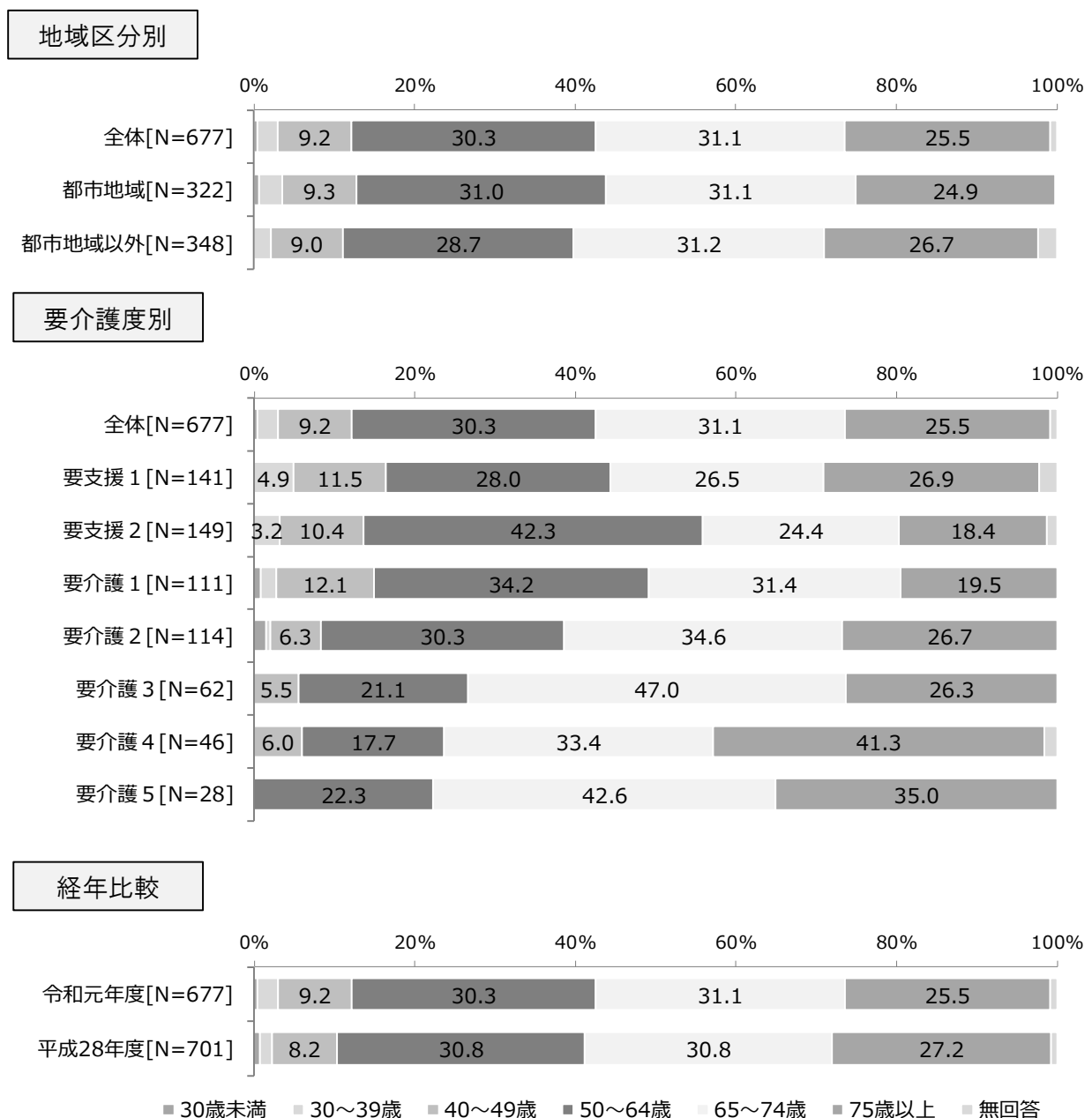
## ②おもな介護者の年齢

問41 あなた(おもな介護者)の年齢をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

おもな介護者の年齢について聞いたところ、「65～74歳」が31.1%、「50～64歳」が30.3%、「75歳以上」が25.5%等となっており、高齢者が多くなっています。

地域区分別・経年比較で違いは見られません。要介護度別で見ると、要支援2の人で「50～64歳」が多く、要介護3の人で「65～74歳」が多くなっています。

図表 43 おもな介護者の年齢





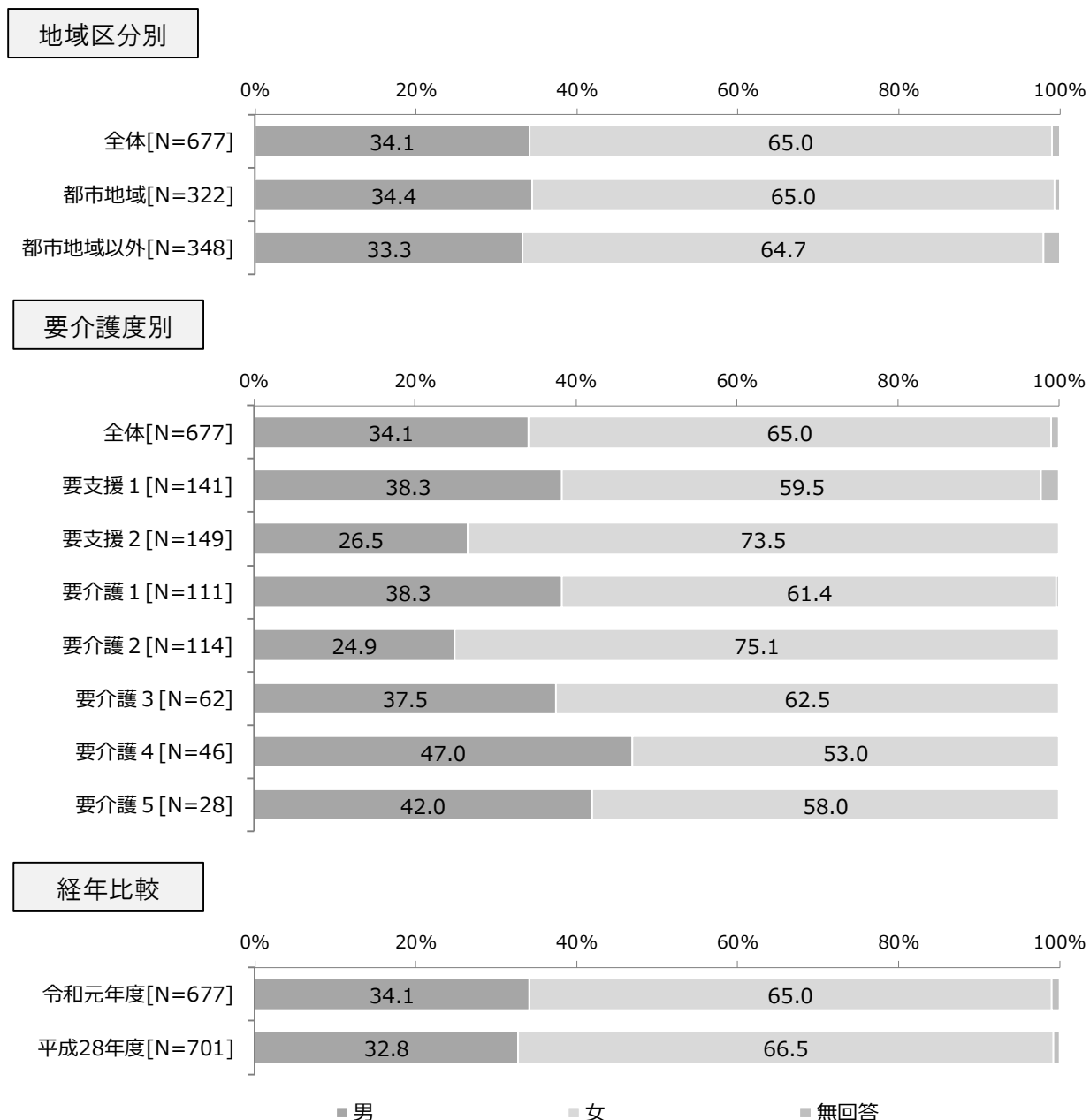
### ③おもな介護者の性別

問42 あなた(おもな介護者)の性別をお答えください。(いずれか1つに○)

おもな介護者の性別は、「女」が65.0%、「男」が34.1%となっています。

地域区分別・経年比較で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護4の人で「女性」が少なくなっています。

図表 44 おもな介護者の性別



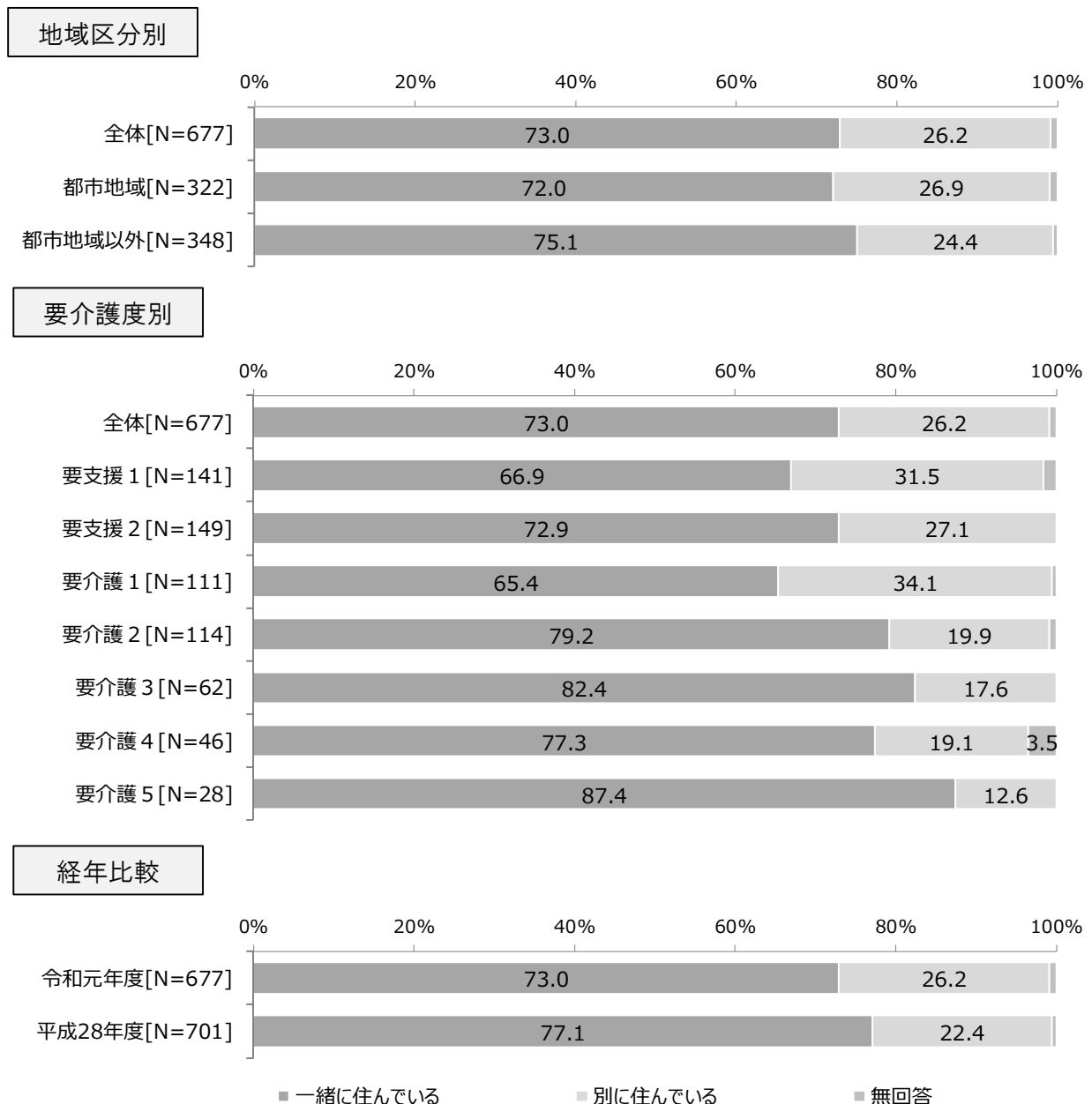
#### ④本人との同居の状況

問43 ご本人との同居の状況についてお答えください。(いずれか1つに○)

本人との同居の状況については、「一緒に住んでいる」が73.0%、「別に住んでいる」が26.2%となっています。

地域区分別・経年比較で大きな違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護2～5の人で「一緒に住んでいる」が多くなっています。

図表 45 本人との同居の状況



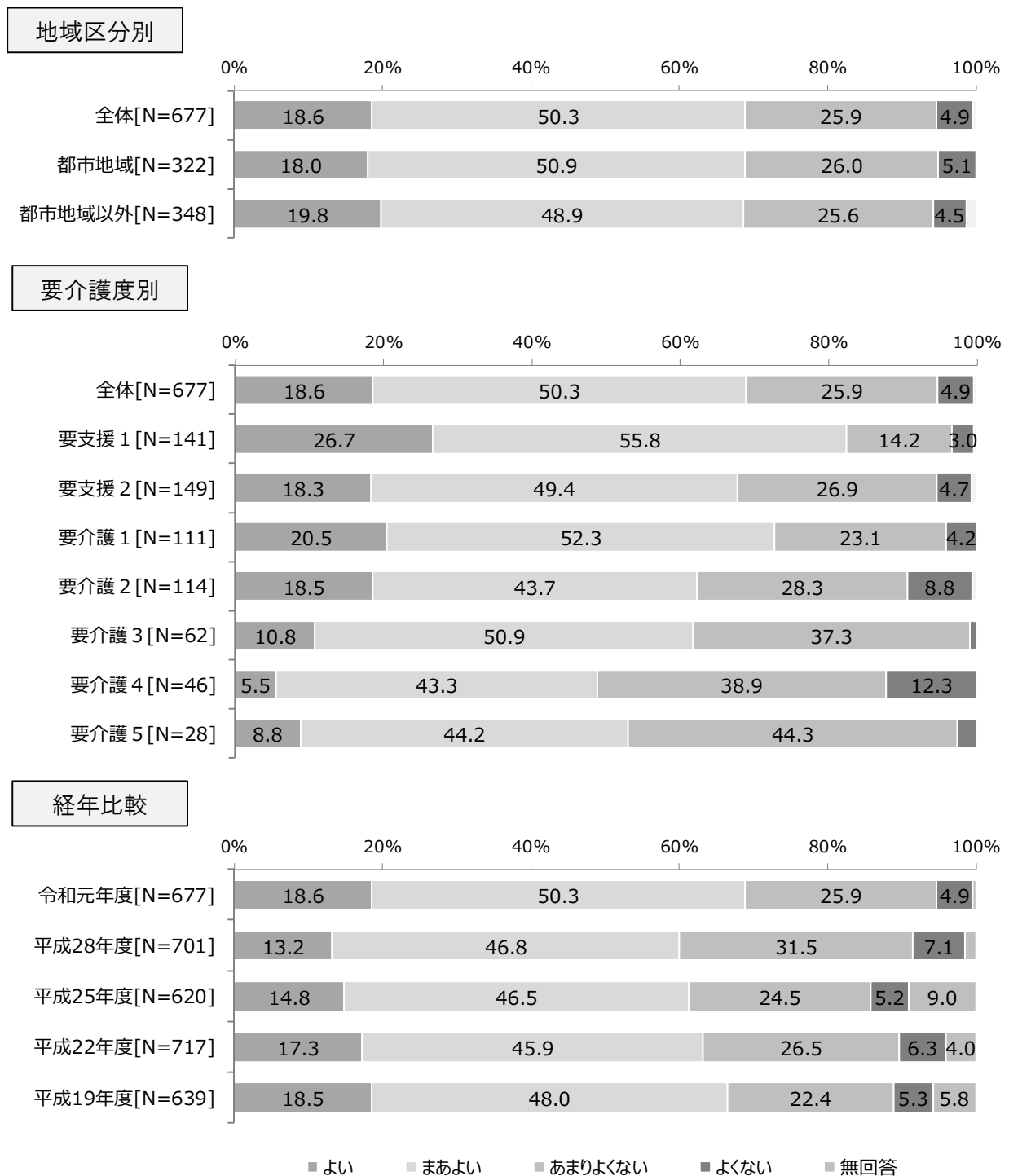
## ⑤おもな介護者の健康状態

問44 あなた(おもな介護者)の健康状態はいかがですか。(あてはまるもの1つに○)

おもな介護者の健康状態としては、「まあよい」が50.3%、「あまりよくない」が25.9%、「よい」が18.6%、「よくない」が4.9%となっています。

地域区分別で違いは見られません。要介護度別で見ると、「あまりよくない」について要支援1の人で少なく、要介護3～5の人で多くなっています。経年比較では、「よい」「まあよい」という人が前回から増えています。

図表 46 おもな介護者の健康状態



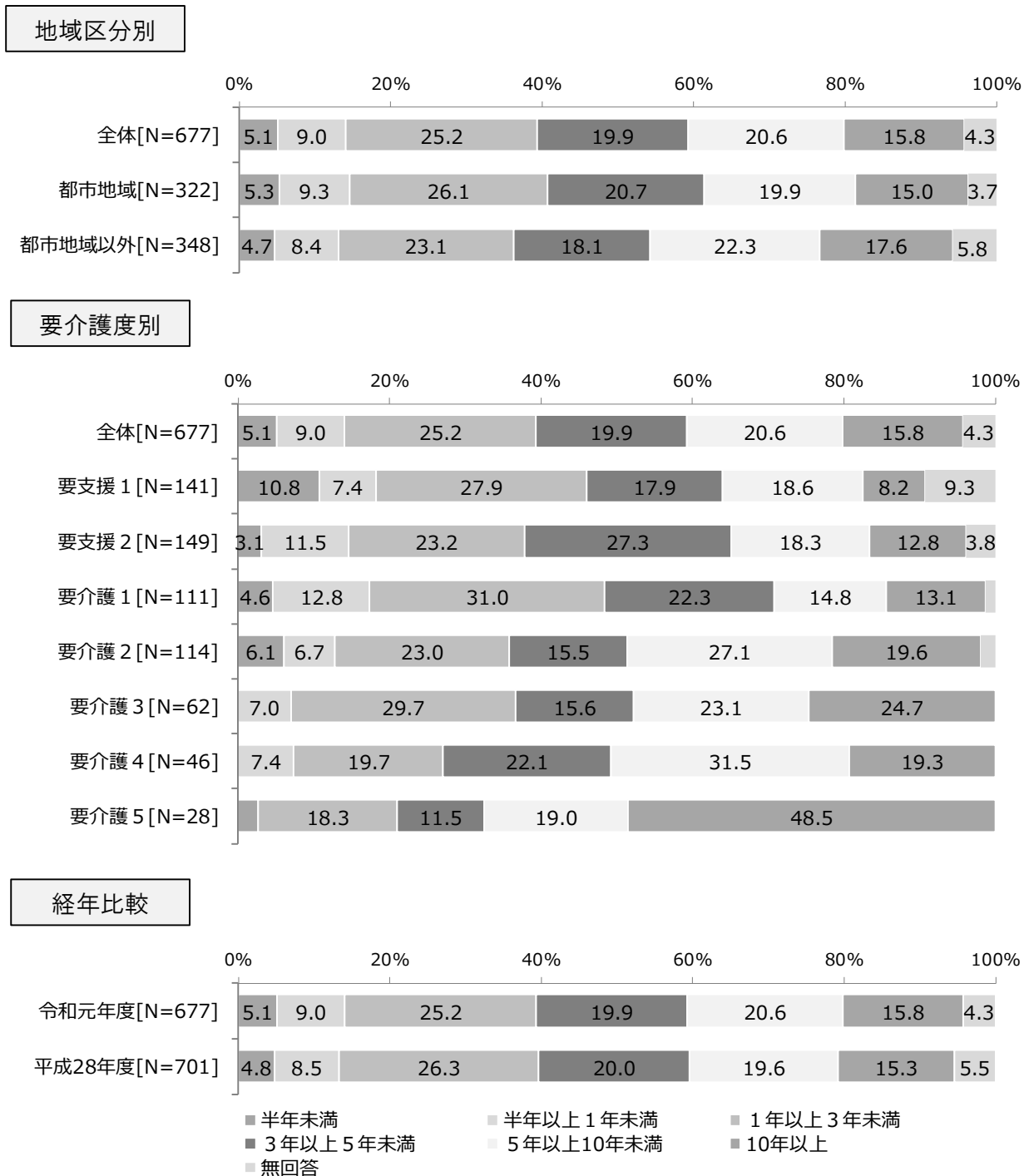
## ⑥本人に対する介護年数

問45 ご本人に対する介護年数についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

本人に対する介護年数について聞いたところ、「1年以上3年未満」が25.2%、「5年以上10年未満」が20.6%、「3年以上5年未満」が19.9%、「10年以上」が15.8%等となっています。

地域区分別では、都市地域以外で介護年数が5年以上の人が多くなっています。要介護度別で見ると、要介護2～4の人で5年以上の人が多くなっています。経年比較では大きな違いは見られません。

図表 47 本人に対する介護年数



## ⑦おもな介護者が行っている介護等

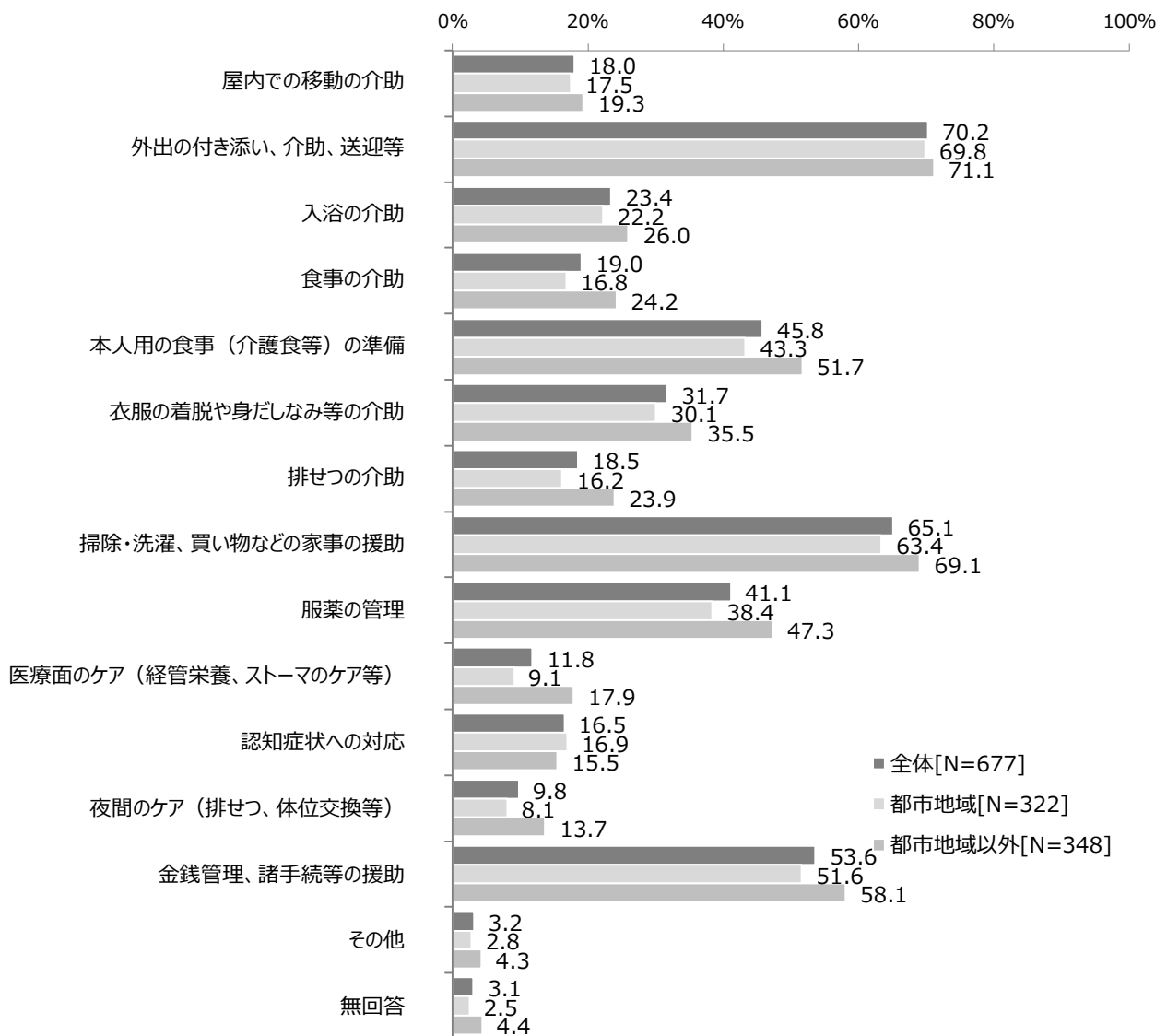
問46 あなた(おもな介護者)が行っている介護等についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

おもな介護者が行っている介護等としては、「外出の付き添い、介助、送迎等」が70.2%、「掃除・洗濯、買い物などの家事の援助」が65.1%、「金銭管理、諸手続等の援助」が53.6%等と多くなっています。

地域区分別では、都市地域以外で「掃除・洗濯、買い物などの家事の援助」「金銭管理、諸手続等の援助」が比較的多くなっています。要介護度別で見ると、要介護2～5で「掃除・洗濯、買い物などの家事の援助」「金銭管理、諸手続等の援助」の人が多くなっています。

図表 48 おもな介護者が行っている介護等（複数回答）

地域区分別



要介護度別	全体 [N=677]	要支援1 [N=141]	要支援2 [N=149]	要介護1 [N=111]	要介護2 [N=114]	要介護3 [N=62]	要介護4 [N=46]	要介護5 [N=28]
屋内での移動の介助	18.0	5.9	5.7	8.1	28.8	35.3	56.2	42.6
外出の付き添い、介助、送迎等	70.2	63.7	75.6	69.4	86.7	67.6	69.7	40.4
入浴の介助	23.4	10.1	17.7	24.4	41.6	34.8	31.6	20.9
食事の介助	19.0	11.7	12.5	8.0	18.1	41.4	47.5	57.9
本人用の食事（介護食等）の準備	45.8	19.0	41.2	42.1	63.6	67.4	78.6	63.3
衣服の着脱や身だしなみ等の介助	31.7	8.6	22.4	21.0	45.8	64.4	75.9	65.3
排せつの介助	18.5	4.2	8.6	4.5	18.8	43.8	74.9	66.4
掃除・洗濯、買い物などの家事の援助	65.1	53.2	64.9	60.9	72.8	78.3	77.1	78.5
服薬の管理	41.1	17.7	25.3	43.0	55.9	76.2	78.9	63.9
医療面のケア（経管栄養、ストーマのケア等）	11.8	4.2	9.4	10.8	11.4	29.6	21.0	21.8
認知症状への対応	16.5	6.0	3.9	24.7	23.1	25.2	34.6	31.2
夜間のケア（排せつ、体位交換等）	9.8	1.1	2.1	1.6	11.0	19.5	45.8	49.0
金銭管理、諸手続等の援助	53.6	30.1	40.5	62.7	64.7	73.0	78.8	79.1
その他	3.2	4.5	2.8	3.4	-	7.4	1.6	1.6
無回答	3.1	7.2	3.0	0.8	0.8	-	-	-

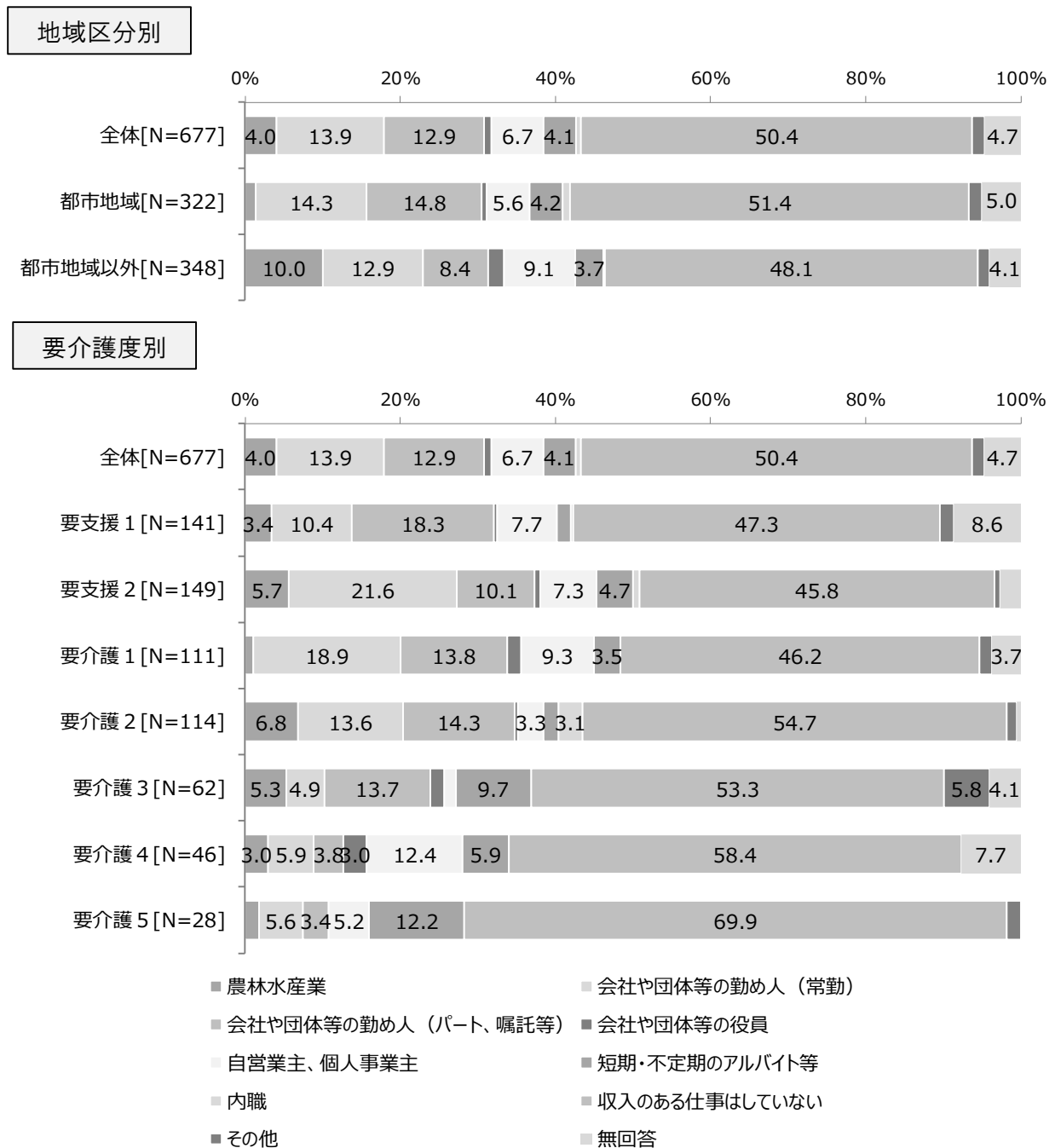
## ⑧おもな介護者の就業状況

問47 あなた(おもな介護者)は収入のあるお仕事をされていますか。(あてはまるもの1つに○)

おもな介護者の就業状況について聞いたところ、「収入のある仕事はしていない」が50.4%と多くなっています。就業している人では、「会社や団体等の勤め人(常勤)」が13.9%、「会社や団体等の勤め人(パート、嘱託等)」が12.9%等となっています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護4・5の人で「会社や団体等の勤め人(常勤)」「会社や団体等の勤め人(パート、嘱託等)」の人が少なく、「収入のある仕事はしていない」が多くなっています。

図表 49 おもな介護者の就業状況



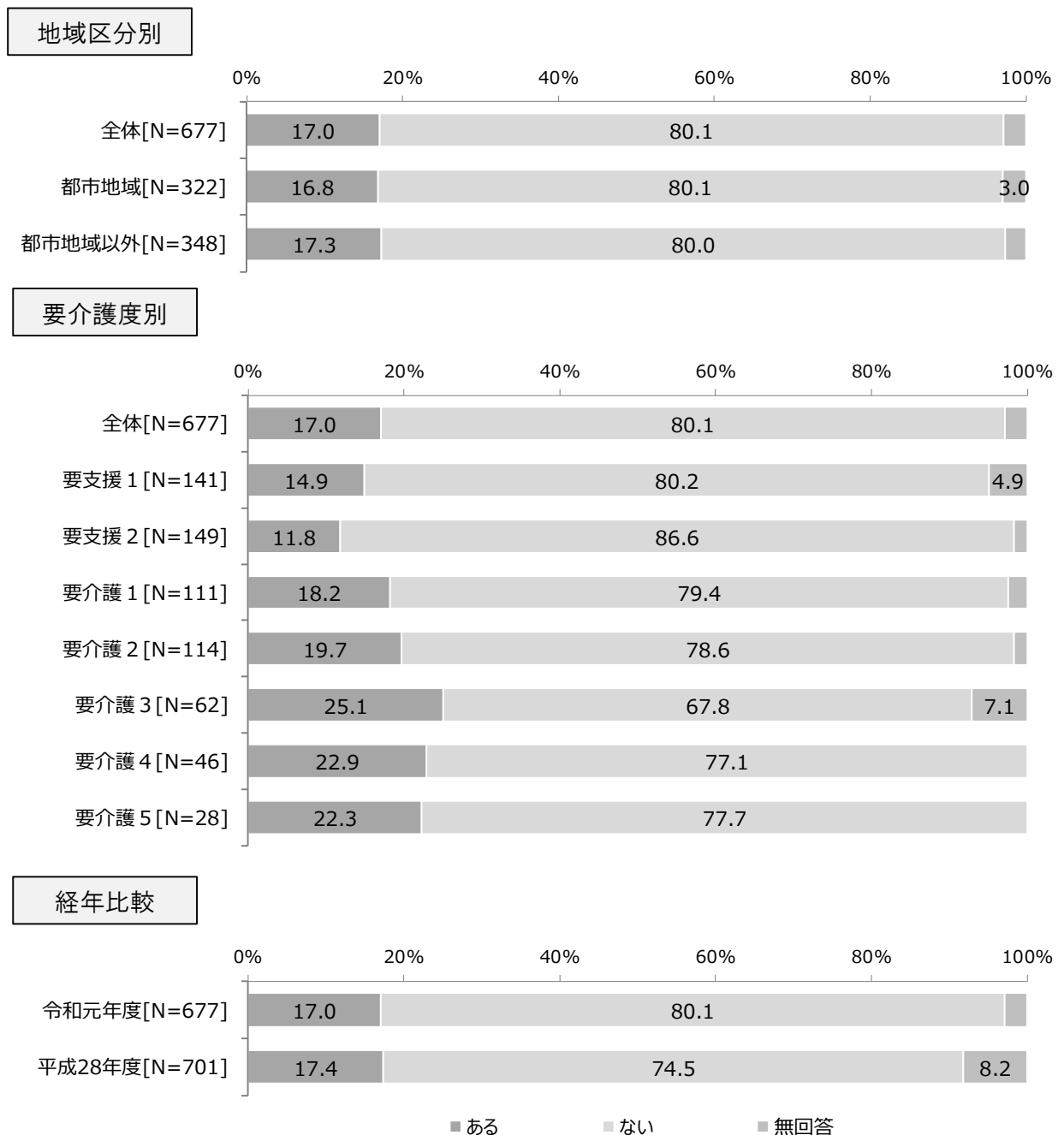
## ⑨おもな介護者が介護のために仕事を辞めたり転職をした経験の有無

問48 あなた(おもな介護者)は、これまでに、介護のために仕事を辞めたり、転職をした経験がありますか。  
(あてはまるもの1つに○)

おもな介護者が、介護のために仕事を辞めたり転職をした経験があるかどうかを聞いたところ、「ない」が80.1%、「ある」が17.0%となっています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護3～5の人で「ある」が多くなっています。経年比較では、「ない」という人が増えています。

図表 50 おもな介護者が介護のために仕事を辞めたり転職をした経験の有無





## ⑩おもな介護者が介護をするにあたっての働き方の調整状況

問49 現在お仕事をされている方にお聞きます。

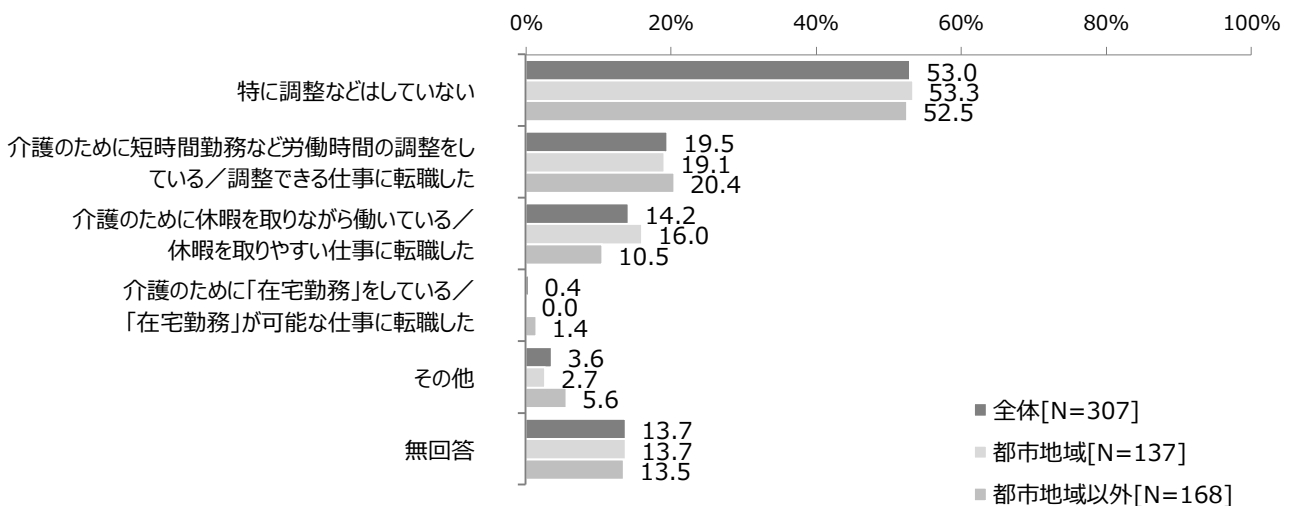
(1)あなた(おもな介護者)は、介護をするにあたり、働き方の調整などをしてしていますか。(あてはまるものすべてに○)

就業をしている人に、介護をするにあたっての働き方の調整状況について聞いたところ、「特に調整などはしていない」が53.0%と多くなっています。

地域区別で違いは見られません。要介護度別で見ると、要介護1の人で「特に調整などはしていない」が多くなっています。

図表 51 おもな介護者が介護をするにあたっての働き方の調整状況（複数回答）

地域区別



要介護度別	全体 [N=307]	要支援1 [N=61]	要支援2 [N=77]	要介護1 [N=54]	要介護2 [N=56]	要介護3 [N=24]	要介護4 [N=17]	要介護5 [N=9]
特に調整などはしていない	53.0	54.8	52.6	62.4	55.1	24.4	49.7	30.2
介護のために短時間勤務など労働時間の調整をしている／調整できる仕事に転職した	19.5	18.9	20.6	10.9	20.6	41.6	20.9	18.5
介護のために休暇を取りながら働いている／休暇を取りやすい仕事に転職した	14.2	13.1	24.5	10.3	14.4	4.1	15.4	10.4
介護のために「在宅勤務」をしている／「在宅勤務」が可能な仕事に転職した	0.4	-	0.7	-	-	3.3	-	-
その他	3.6	2.2	3.9	1.8	5.1	3.5	5.7	17.4
無回答	13.7	12.5	8.3	19.2	10.5	23.1	8.3	23.6

## ⑪おもな介護者が今後も仕事をしながら介護を続けていけると思うか

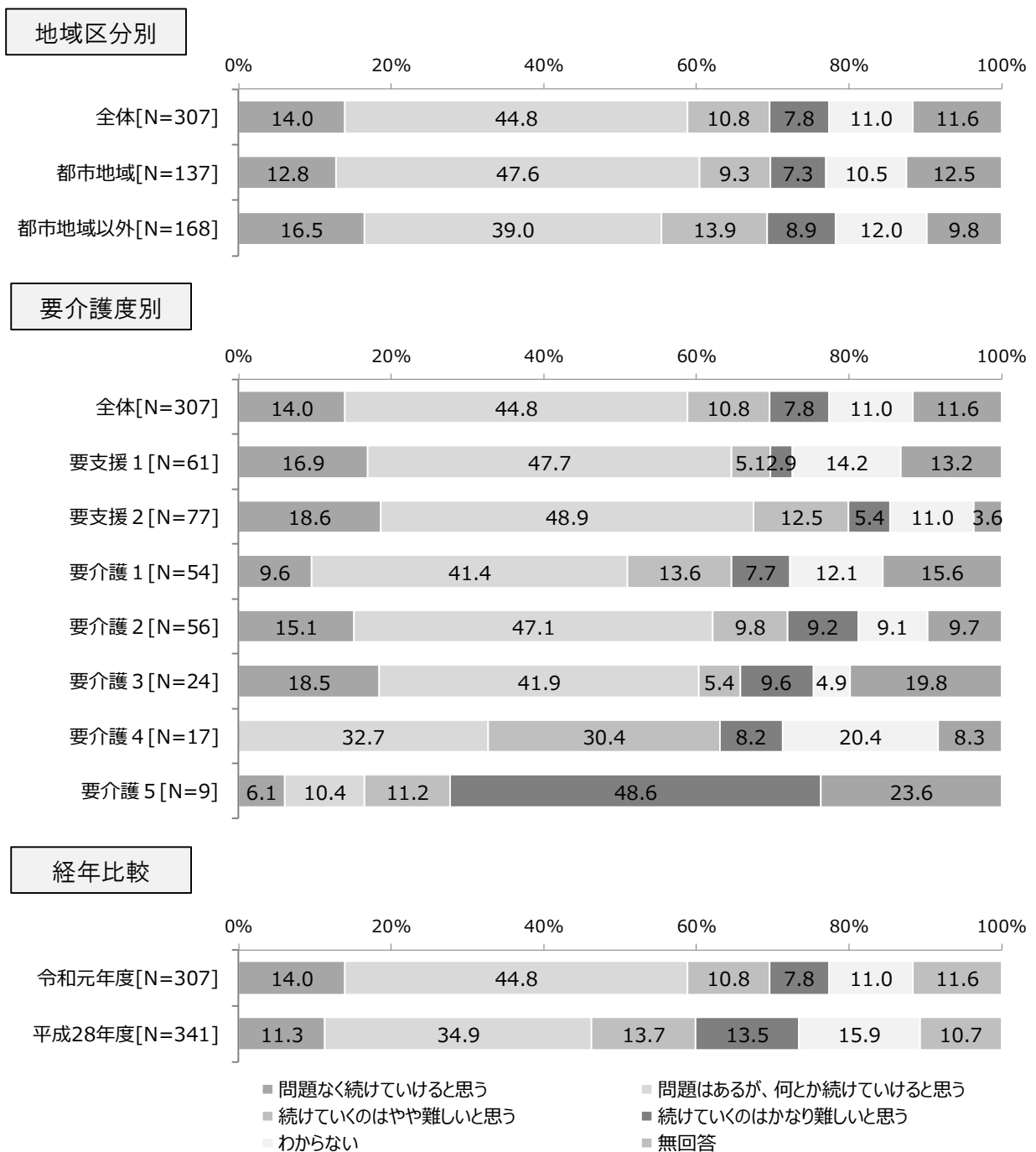
問49 現在お仕事をされている方にお聞きます。

(2)あなた(おもな介護者)は、今後も仕事をしながら介護を続けていけると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

今後も仕事をしながら介護を続けていけると思うかどうかを聞いたところ、「問題はあるが、何とか続けていけると思う」が44.8%、「問題なく続けていけると思う」が14.0%、「わからない」が11.0%等となっています。

地域区分別では、都市地域以外で「問題はあるが、何とか続けていけると思う」が少なくなっています。要介護度別で見ると、要支援1・2と要介護2の人で「問題はあるが、何とか続けていけると思う」が多くなっています。経年比較では、「問題はあるが、何とか続けていけると思う」という人が増えています。

図表 52 おもな介護者が今後も仕事をしながら介護を続けていけると思うか



## ⑫介護で困っていること、感じること

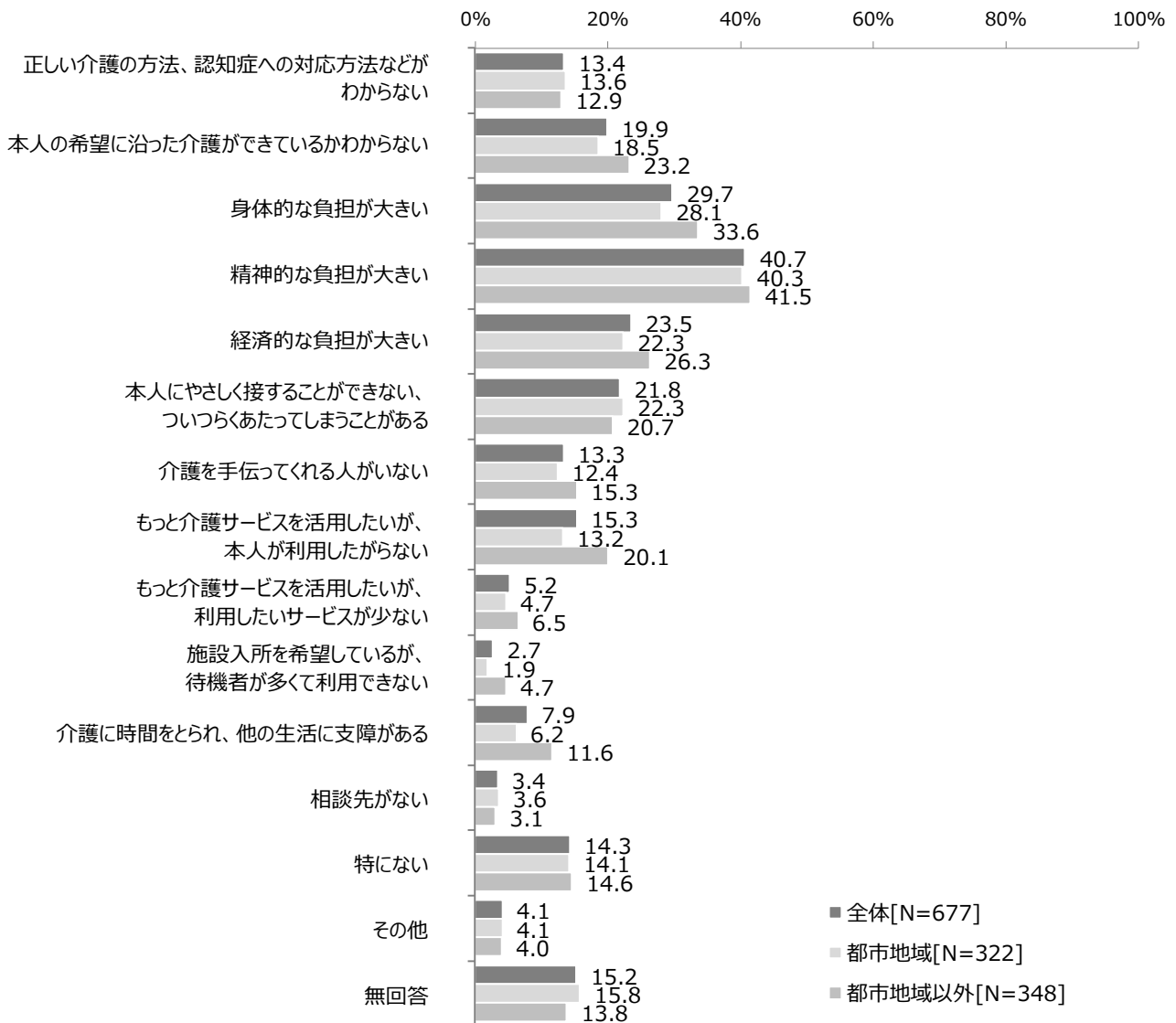
問50 介護で困っていること、感じることなどがありましたらお答えください。(あてはまるものすべてに○)

介護で困っていること、感じることについて聞いたところ、「精神的な負担が大きい」が40.7%と最も多く、次いで、「身体的な負担が大きい」が29.7%、「経済的な負担が大きい」が23.5%、「本人にやさしく接することができない、つつらくあたってしまうことがある」が21.8%と続いています。

地域区分別では、都市地域以外で「もっと介護サービスを活用したいが、本人が利用したがない」が多くなっています。要介護度別で見ると、要介護1～5の人で「精神的な負担が大きい」が、要介護3～5の人で「経済的な負担が大きい」が多くなっています。

図表 53 介護で困っていること、感じること（複数回答）

### 地域区分別



要介護度別	全体 [N=677]	要支援1 [N=141]	要支援2 [N=149]	要介護1 [N=111]	要介護2 [N=114]	要介護3 [N=62]	要介護4 [N=46]	要介護5 [N=28]
正しい介護の方法、認知症への対応方法などがわからない	13.4	9.6	11.5	17.5	14.3	13.9	22.1	12.2
本人の希望に沿った介護ができていない	19.9	7.6	17.7	27.7	26.8	25.8	30.8	11.8
身体的な負担が大きい	29.7	12.4	27.2	23.8	39.1	35.9	63.3	54.6
精神的な負担が大きい	40.7	24.9	36.5	47.5	55.3	49.5	48.9	48.1
経済的な負担が大きい	23.5	14.5	20.5	19.6	24.5	33.1	40.5	45.1
本人にやさしく接することができない、ついつらくあたってしまうことがある	21.8	16.4	17.0	27.3	25.5	26.2	24.4	24.4
介護を手伝ってくれる人がいない	13.3	12.3	16.0	10.3	16.6	14.9	6.9	22.9
もっと介護サービスを活用したいが、本人が利用したらない	15.3	6.4	11.1	25.9	23.6	12.3	22.3	5.3
もっと介護サービスを活用したいが、利用したいサービスが少ない	5.2	1.0	8.4	6.2	2.4	12.8	4.1	7.4
施設入所を希望しているが、待機者が多くて利用できない	2.7	1.1	1.1	4.4	2.9	4.6	-	14.0
介護に時間をとられ、他の生活に支障がある	7.9	3.3	2.6	7.3	11.3	14.2	11.8	20.6
相談先がない	3.4	3.6	5.2	1.1	4.5	3.6	3.2	-
特になし	14.3	23.6	16.7	9.3	9.0	13.5	7.0	3.7
その他	4.1	5.5	1.7	3.8	3.8	7.1	3.5	1.8
無回答	15.2	21.3	15.7	16.7	11.5	10.3	7.3	10.4

### ⑬おもな介護者が介護のことで困ったときの相談相手

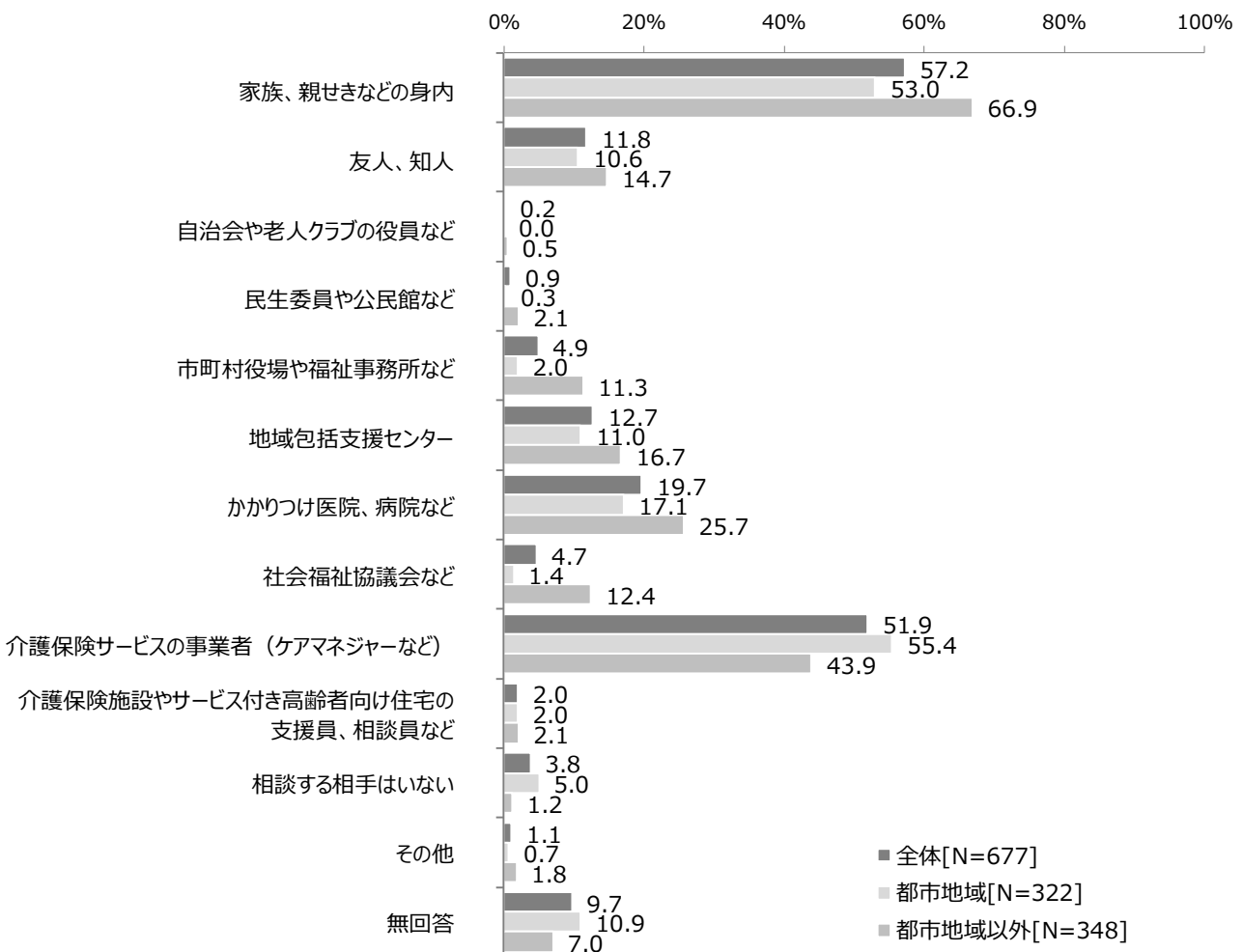
問51 あなた(おもな介護者)は、介護のことで困ったとき、誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

おもな介護者が介護のことで困ったときの相談相手としては、「家族、親せきなどの身内」が57.2%と最も多く、次いで、「介護保険サービスの事業者」が51.9%、「かかりつけ医院、病院など」が19.7%、「地域包括支援センター」が12.7%と続いています。

地域区分別では、都市地域以外で「家族、親せきなどの身内」「社会福祉協議会など」が多く、「介護保険サービスの事業者」が少なくなっています。要介護度別で見ると、要介護1～5の人で「介護保険サービスの事業者」が多くなっています。

図表 54 おもな介護者が介護のことで困ったときの相談相手（複数回答）

地域区分別



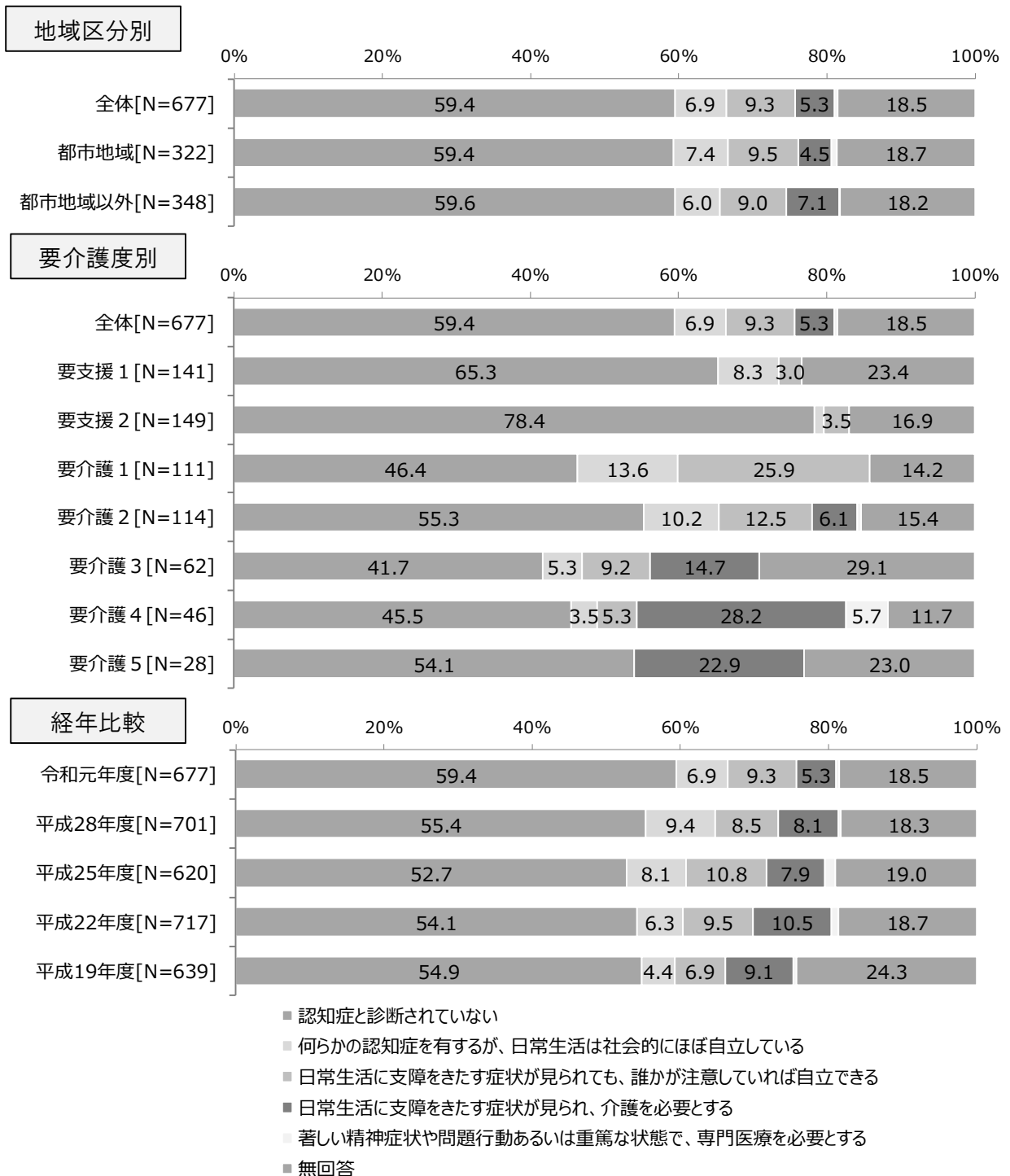
要介護度別	全体 [N=677]	要支援1 [N=141]	要支援2 [N=149]	要介護1 [N=111]	要介護2 [N=114]	要介護3 [N=62]	要介護4 [N=46]	要介護5 [N=28]
家族、親せきなどの身内	57.2	52.1	56.3	56.1	69.9	51.4	63.1	52.3
友人、知人	11.8	12.2	13.9	7.2	18.1	14.2	6.8	8.2
自治会や老人クラブの役員など	0.2	0.6	-	-	0.1	-	-	-
民生委員や公民館など	0.9	0.6	0.6	0.8	0.9	2.2	0.7	2.7
市町村役場や福祉事務所など	4.9	8.9	3.4	2.3	3.5	6.5	4.8	4.2
地域包括支援センター	12.7	21.3	17.3	5.6	13.9	2.8	3.8	7.9
かかりつけ医院、病院など	19.7	21.6	15.1	14.5	30.1	25.2	14.5	26.0
社会福祉協議会など	4.7	5.6	2.7	4.5	5.3	3.7	3.8	13.9
介護保険サービスの事業者（ケアマネジャーなど）	51.9	39.3	36.8	59.3	64.2	66.3	75.0	72.3
介護保険施設やサービス付き高齢者向け住宅の支援員、相談員など	2.0	2.1	-	2.4	0.8	7.5	2.7	-
相談する相手はいない	3.8	6.6	7.6	0.7	-	-	1.9	-
その他	1.1	0.3	1.7	-	-	1.6	5.1	-
無回答	9.7	12.0	12.5	10.9	3.7	9.1	2.8	8.8

## ⑭医師からの認知症診断・日常生活自立度

問52 認知症についておたずねします。ご本人は、医師から認知症と診断されていますか。また、診断されている場合は、その日常生活自立度はどの程度ですか。(あてはまるもの1つに○)

おもな介護者が介護をしている高齢者について、医師からの認知症診断・日常生活自立度の状況を聞いたところ、「認知症と診断されていない」が59.4%となっています。認知症の診断を受けている人では、「日常生活に支障をきたす症状が見られても、誰かが注意していれば自立できる」が9.3%、「何らかの認知症を有するが、日常生活は社会的にほぼ自立している」が6.9%、「日常生活に支障をきたす症状が見られ、介護を必要とする」が5.3%等となっています。

図表 55 医師からの認知症診断・日常生活自立度



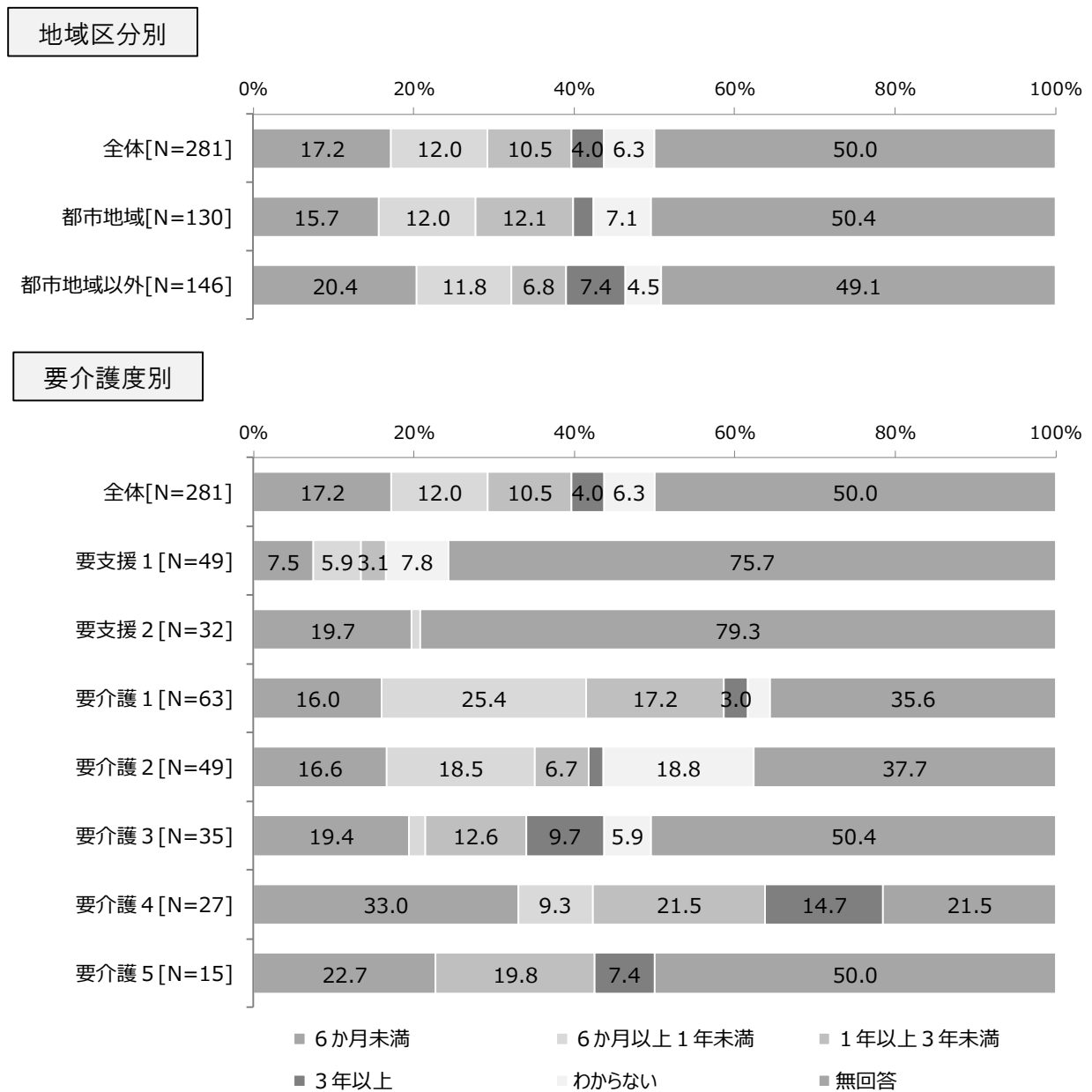
### ⑮ 認知症により自身の変化に気づいてから受診に至るまでの期間

問53 前の問で認知症と診断されていると答えた方におたずねします。ご自身の変化に気づいてから、最初の受診までの期間はどれくらいかかりましたか。(あてはまるもの1つに○)

認知症により自身の変化に気づいてから受診に至るまでの期間については、「6か月未満」が17.2%、「6か月以上1年未満」が12.0%、「1年以上3年未満」が10.5%と続いています。

地域区分別では、都市地域以外で「6か月未満」が多くなっており、自身の変化に気づいてから受診に至るまでの期間が比較的短くなっています。

図表 56 認知症により自身の変化に気づいてから受診に至るまでの期間





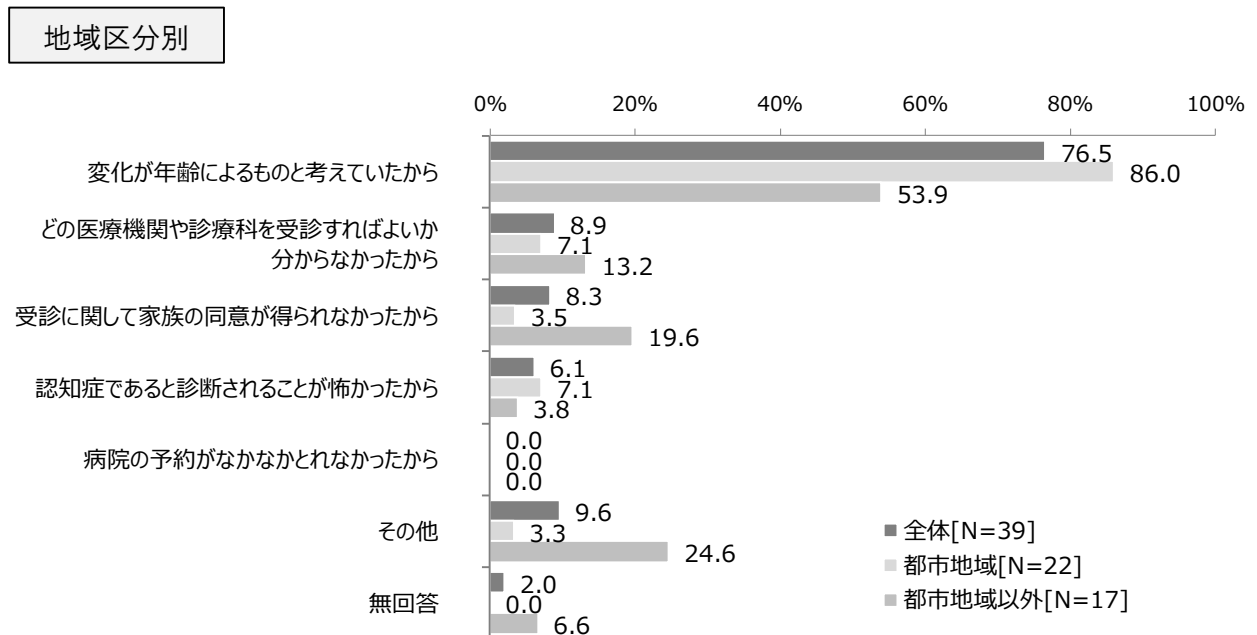
## ⑩ 受診までに期間を要した理由

問54 前の問で「3. 1年以上3年未満」「4. 3年以上」と答えた方におたずねします。受診までに期を要したのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

受診までに期間を要した理由としては、「変化が年齢によるものと考えていたから」が最も多く76.5%、次いで「どの医療機関や診療科を受診すればよいか分からなかったから」が8.9%、「受診に関して家族の同意が得られなかったから」が8.3%と続いています。

地域区分別では、都市地域で「変化が年齢によるものと考えていたから」が多くなっています。

図表 57 受診までに期間を要した理由（複数回答）



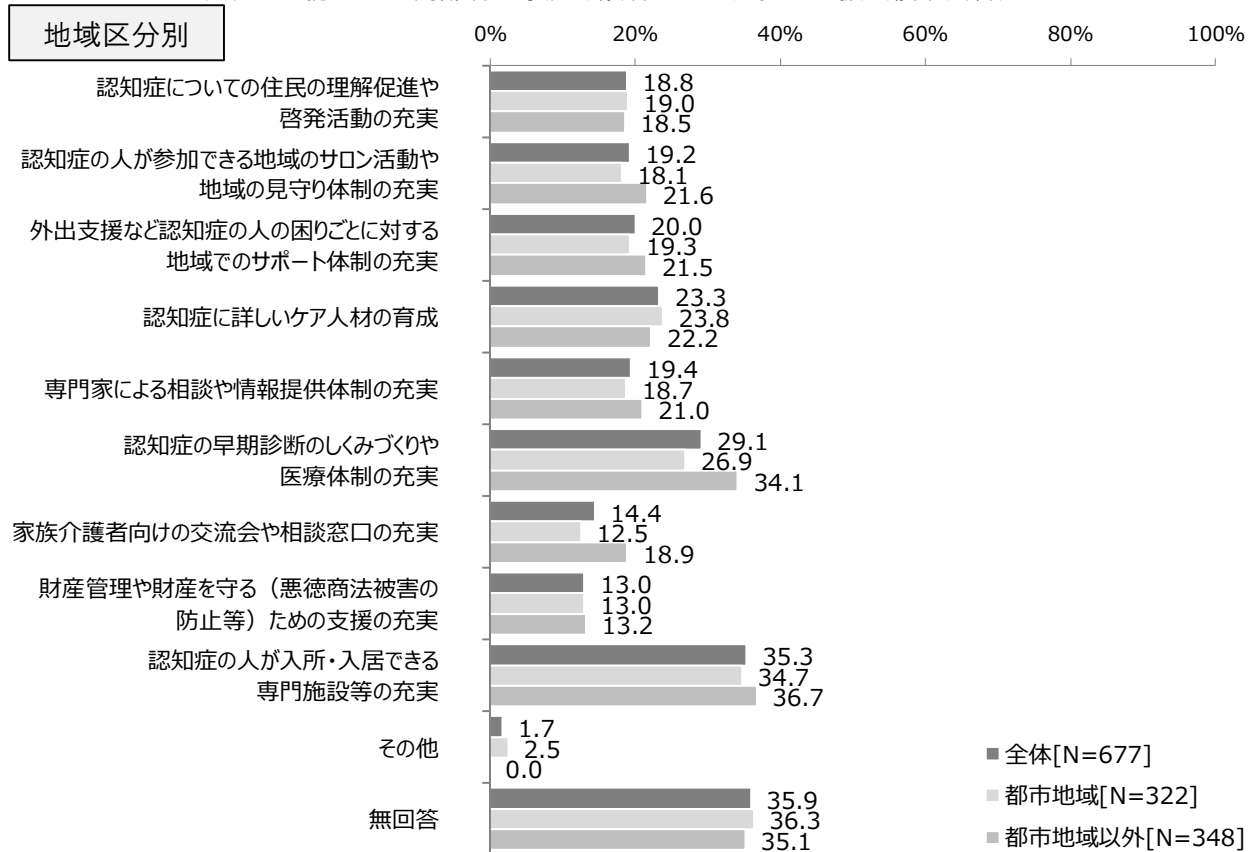
## ⑰認知症の高齢者や家族介護者などに必要な支援

問55 認知症の高齢者や家族介護者などに、どのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

認知症の高齢者や家族介護者などに必要な支援について聞いたところ、「認知症の人が入所・入居できる専門施設等の充実」が35.3%と最も多く、次いで、「認知症の早期診断のしくみづくりや医療体制の充実」が29.1%、「認知症に詳しいケア人材の育成」が23.3%等となっています。

地域区別では、都市地域以外で「認知症の早期診断のしくみづくりや医療体制の充実」「家族介護者向けの交流会や相談窓口の充実」が多くなっています。

図表 58 認知症の高齢者や家族介護者などに必要な支援（複数回答）



要介護度別	全体 [N=677]	要支援1 [N=141]	要支援2 [N=149]	要介護1 [N=111]	要介護2 [N=114]	要介護3 [N=62]	要介護4 [N=46]	要介護5 [N=28]
認知症についての住民の理解促進や啓発活動の充実	18.8	20.9	13.9	22.4	13.9	21.5	31.3	19.3
認知症の人が参加できる地域のサロン活動や地域の見守り体制の充実	19.2	22.2	16.0	23.7	19.0	15.1	14.0	24.8
外出支援など認知症の人の困りごとに対する地域でのサポート体制の充実	20.0	16.7	22.0	27.5	22.6	10.7	13.6	19.3
認知症に詳しいケア人材の育成	23.3	25.4	18.9	24.0	24.1	27.3	36.3	12.4
専門家による相談や情報提供体制の充実	19.4	23.1	12.6	21.1	18.0	16.5	38.4	8.5
認知症の早期診断のしくみづくりや医療体制の充実	29.1	34.6	28.2	29.5	29.1	29.9	26.6	17.3
家族介護者向けの交流会や相談窓口の充実	14.4	17.2	12.2	20.0	11.8	12.0	18.2	5.1
財産管理や財産を守る（悪徳商法被害の防止等）ための支援の充実	13.0	14.0	7.2	17.5	13.9	15.2	17.6	5.4
認知症の人が入所・入居できる専門施設等の充実	35.3	37.5	31.6	39.3	39.9	35.0	34.1	17.6
その他	1.7	-	3.6	-	1.1	4.1	1.9	9.1
無回答	35.9	40.8	38.6	29.7	34.6	30.4	22.0	49.0

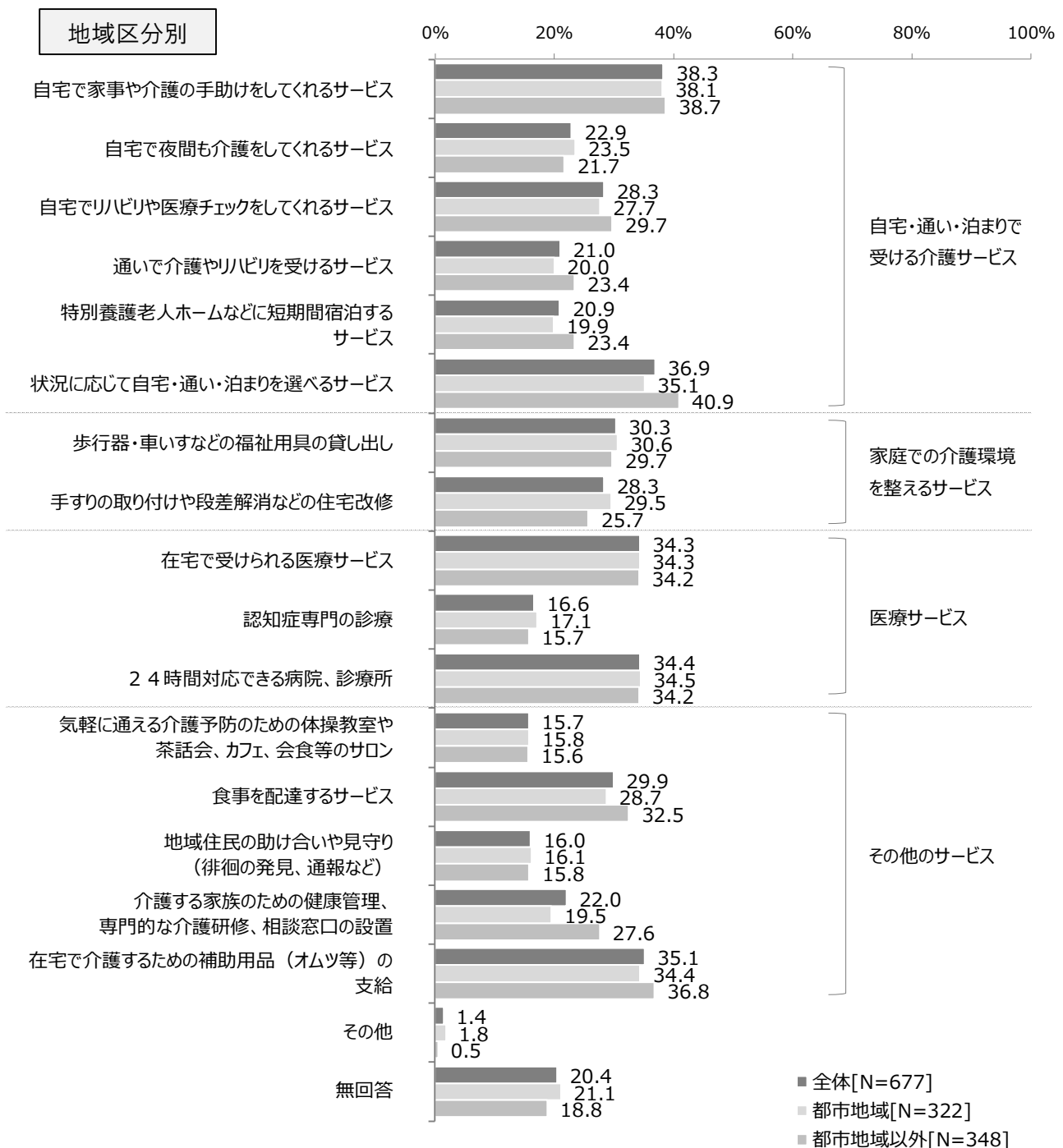
## ⑱ 今後、充実してほしいと思うサービス

問56 ご本人を在宅で介護していくために、今後、充実してほしいと思うサービスがありますか。(充実してほしいものすべてに○)

今後、充実してほしいと思うサービスについて聞いたところ、「自宅で家事や介護の手助けをしてくれるサービス」が38.3%と最も多く、次いで、「状況に応じて自宅・通い・泊まりを選べるサービス」が36.9%、「在宅で介護するための補助用品（オムツ等）の支給」が35.1%、「24時間対応できる病院、診療所」が34.4%と続いています。

地域区別では、都市地域以外で「介護する家族のための健康管理、専門的な介護研修、相談窓口の設置」が多くなっています。要介護度別で見ると、要介護2～5の人で「在宅で介護するための補助用品（オムツ等）の支給」が多くなっています。

図表 59 今後、充実してほしいと思うサービス（複数回答）



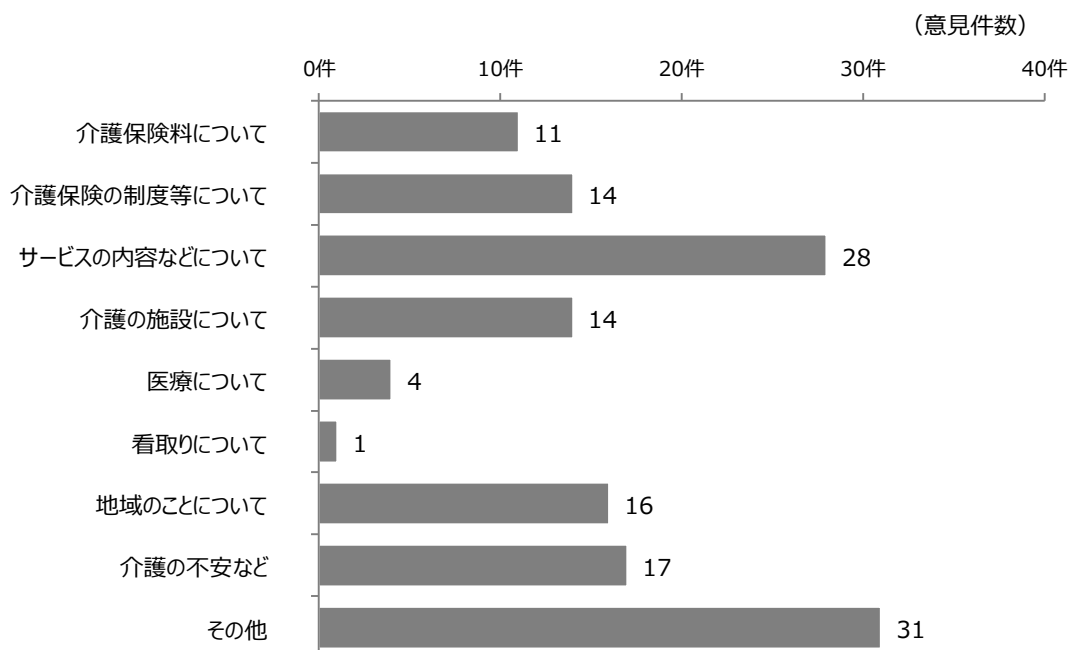
要介護度別		全体 [N=677]	要支援1 [N=141]	要支援2 [N=149]	要介護1 [N=111]	要介護2 [N=114]	要介護3 [N=62]	要介護4 [N=46]	要介護5 [N=28]
自宅・通い・泊まりで受ける介護サービス	自宅で家事や介護の手助けをしてくれるサービス	38.3	45.8	36.2	37.1	39.9	36.5	27.8	30.8
	自宅で夜間も介護をしてくれるサービス	22.9	21.4	25.1	24.2	26.1	18.3	22.7	16.5
	自宅でリハビリや医療チェックをしてくれるサービス	28.3	32.3	22.9	23.6	33.0	31.4	30.5	28.1
	通いで介護やリハビリを受けるサービス	21.0	26.4	21.8	15.2	22.7	18.1	24.3	11.2
	特別養護老人ホームなどに短期間宿泊するサービス	20.9	11.6	15.8	27.2	23.8	32.3	29.5	12.3
	状況に応じて自宅・通い・泊まりを選べるサービス	36.9	33.7	31.6	40.9	40.4	43.4	46.3	32.3
家庭での介護環境を整えるサービス	歩行器・車いすなどの福祉用具の貸し出し	30.3	31.3	25.2	22.2	38.6	26.3	49.7	30.1
	手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修	28.3	24.3	28.8	27.0	30.8	27.1	41.8	20.9
医療サービス	在宅で受けられる医療サービス	34.3	27.1	36.9	31.0	33.8	41.8	44.1	48.3
	認知症専門の診療	16.6	17.3	11.7	22.1	16.0	15.8	23.8	3.7
	24時間対応できる病院、診療所	34.4	39.2	26.5	32.2	40.5	28.6	34.7	37.8
その他のサービス	気軽に通える介護予防のための体操教室や茶話会、カフェ、会食等のサロン	15.7	21.8	16.3	18.8	15.7	12.0	3.2	3.7
	食事を配達するサービス	29.9	41.7	28.6	36.3	23.1	17.9	24.8	15.0
	地域住民の助け合いや見守り（徘徊の発見、通報など）	16.0	22.0	15.3	19.0	10.8	14.8	13.8	5.4
	介護する家族のための健康管理、専門的な介護研修、相談窓口の設置	22.0	26.7	15.9	25.2	25.9	17.0	17.3	15.5
	在宅で介護するための補助用品（オムツ等）の支給	35.1	24.2	29.9	34.5	40.7	47.6	52.0	44.4
その他	1.4	-	2.6	0.8	0.8	4.1	-	-	
無回答	20.4	25.6	25.8	17.2	20.3	12.6	5.2	17.0	

## (11) 自由意見

問57 高齢者の生活支援、介護保険制度、保健福祉サービスなどについて、ご意見がございましたら、自由にご記入ください。

自由意見は、136件の記入がありました。意見内容の内訳は次のようになっています。サービスの内容や介護の不安、地域のことについての意見が多くなっています。

図表 60 自由意見の意見内容の内訳



### 【主な意見】

#### (介護保険料について)

- ・ 介護保険等、金額アップが気になります。/介護保険が高い。
- ・ 年金制度と介護保険制度は、別々に考えられるものではなく、年金は受取の額は下がっていくのに介護保険は上がっていく。
- ・ 年金のみの収入での医療費、介護保険料等の月々の負担は家計を大きく苦しめます。全く納得がいきません。介護保険料を納めながら、又、高い利用負担を支払うことは、経済的に負担が大きすぎます。収入によって介護保険料、負担割合も格差を考えて再度見直すべきではと考えます。

#### (介護保険の制度等について)

- ・ 軽度の要介護者が介護保険のサービスから切り捨てられる方向にあることを懸念します。介護保険料を毎月払いながら必要な時にサービスが受けられないのは、制度としておかしいのではないかと思います。
- ・ デイケアなどの介護保険によるリハビリを受けることが制度上できないとのことで不便を感じています。医療と介護保険の両方を使ってのリハビリを受けられるようにお願いします。
- ・ 和歌山県は介護保険制度や保健福祉サービスの受けやすい状況ではないと思うが、認定がきびしく、なかなか今の状況に対し満足に対応してくれないので、今後認定の仕方について考えてほしい。

#### (サービスの内容などについて)

- 介護保険サービスは充実していると考えますが、費用を考えると、年金収入だけでは利用しにくい。
- 介護度も要介護 1 なので、保険で受けられるサービスが十分ではないと感じる。県下的にも福祉サービスの充実にはむづかしいとは思いますが、介護度の低い人へのサービスを充実してほしいです。
- タクシー券補助の年齢引き下げや、補助の増額を希望したい。
- 介護認定の介護度によって利用できるサービスがさがられて自己負担サービスを受けようとしてもむづかしい事もあり、もう少し全体的な縛りをゆるめてほしいと思います。
- 本人は外出をしたがるが、移動手段がないため外出できず、どんどん引きこもりの様な状態になってきている。高齢者がもう少し自由に外出できる様なサービスがあれば助かります。
- 母を自宅で生活させたいと思っても、介護者の私がリハビリを受けている現状なので、大変困っています。同居でも介護サービスが受けられる範囲を広くしてほしいです。
- 介護職が不足していて、サービスの質を確保できていない。

#### (介護の施設について)

- 介護施設も医療を伴った施設をもっと増やしてほしいと切に願います（老人保健施設）。今のところ入所できる所がないので、短期間病院でお世話になっています。
- 医療費が多かかっても介護施設を利用出来る施設を多く作っていただけたらと思います。
- 高齢者住宅：職員の数が少ないので世話がいきとどかず利用者がかわいそう。食事以外は部屋から一歩も外に出られない（家族同行、通院は別）。

#### (地域のことについて)

- 地域包括ケアシステムが構築されているとは言えず、地域での支え合いが難しい。医療・福祉・介護の地域格差があり、へき地の高齢者はサービスを選べない。
- 近くにサロン又は高齢者（70歳位以上）ばかりの集会場とか食事の出きる、そして雑談も楽しめる有料の場所がデイサービス以外で自由に出入りできると大変うれしく思います。1人暮らしの老人が多くなって一日だれとも話をしない日が何日も有ると悲しいです。
- 今一番困ってることは、交通の便です。病院に行くのにタクシー利用してます。それが一番困ります。
- 市役所等福祉施設が遠い。機能訓練施設が遠いです。

#### (介護の不安など)

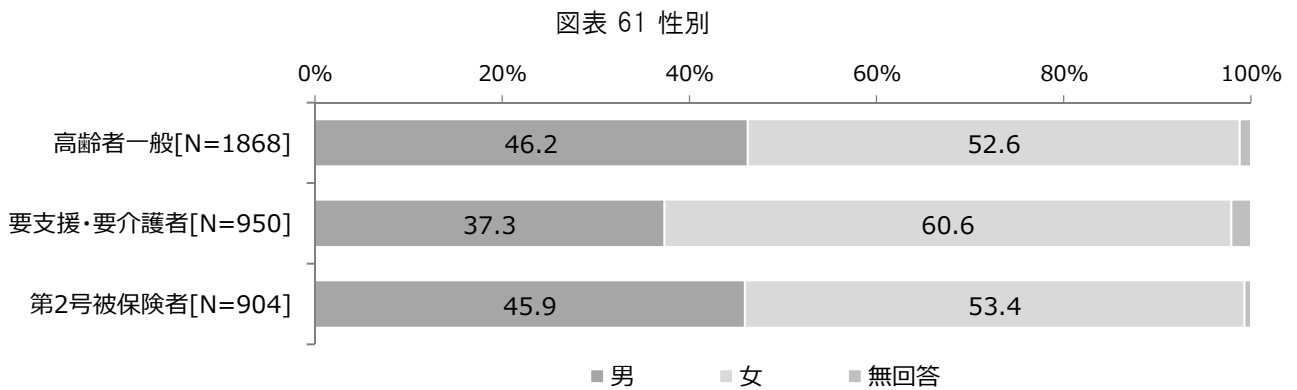
- 仕事を続けながら家庭で介護できる支援を充実させてほしい。
- 今後認知も徐々に進むだろうし、大変不安です。介護する私（妻）も高齢で、年金も安く、できるだけ安く利用できる施設がほしい。
- 介護者が介護できる間はいいのですが、介護者自身が老いて動けなくなった時が（やがてそうなる）とても不安です。
- 同居している家族が仕事で昼間は留守なので高齢者による老老介護になってしまう。勤務しながら介護できる仕組みを作ってってもらいたい。状況に応じて選べる（自宅、通い、泊り）のサービスを以前利用していたが、休止されてしまった。急な対応が必要な時に困っている。

### 3 調査間の比較

#### (1) 回答者の属性

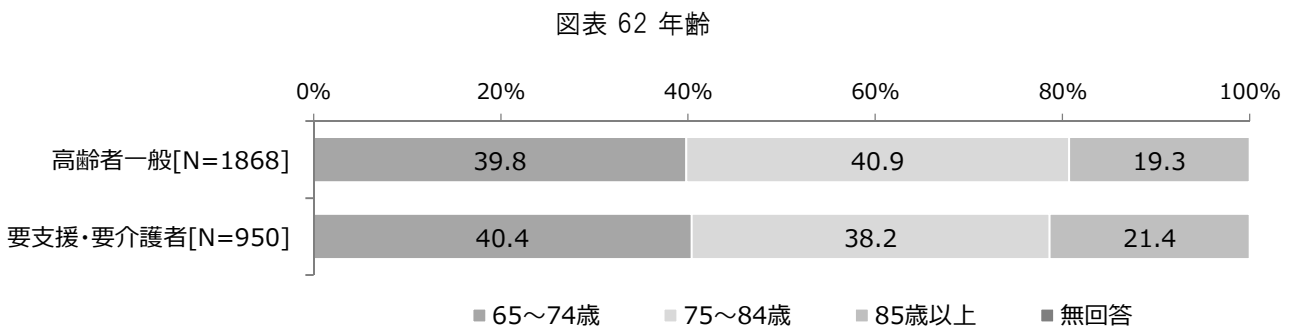
##### ①性別

性別は、高齢者一般で「女」が52.6%、「男」が46.2%、要支援・要介護者で「女」が60.6%、「男」が37.3%、第2号被保険者で「女」が53.4%、「男」が45.9%となっています。いずれの調査も女性の比率が高くなっています。



##### ②年齢

年齢は、高齢者一般では「65～74歳」が39.8%、「75～84歳」が40.9%、「85歳以上」が19.3%となっています。要支援・要介護者では「65～74歳」が40.4%、「75～84歳」が38.2%、「85歳以上」が21.4%となっています。

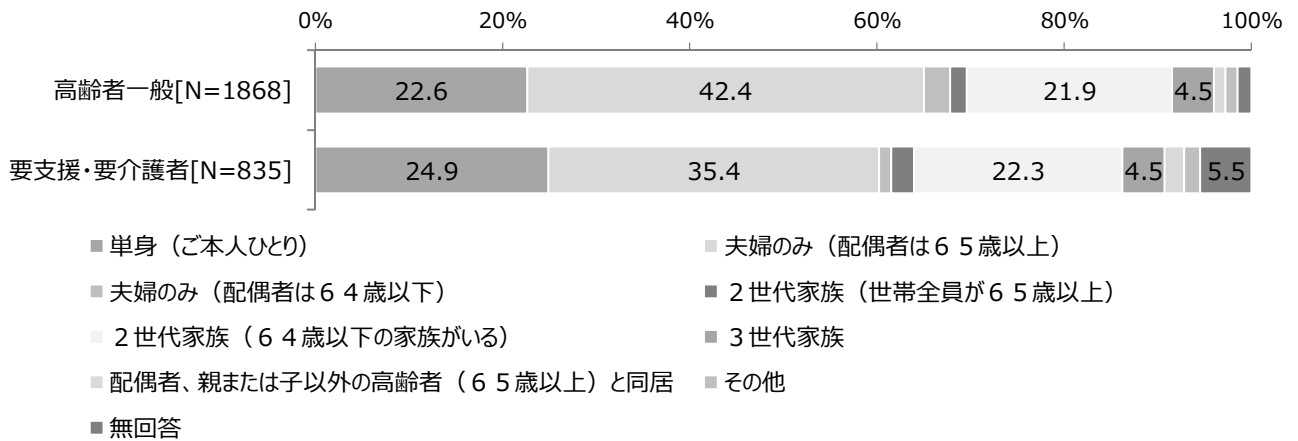


### ③世帯

世帯については、高齢者一般で、「夫婦のみ（配偶者は65歳以上）」が42.4%、「単身（ご本人ひとり）」が22.6%、「2世代家族（64歳以下の家族がいる）」が21.9%等となっています。

また、要支援・要介護者の世帯は、「夫婦のみ（配偶者は65歳以上）」が35.4%、「単身（ご本人ひとり）」が24.9%、「2世代家族（64歳以下の家族がいる）」が22.3%等となっています。高齢者一般に比べて要支援・要介護者は「夫婦のみ（配偶者は65歳以上）」が少なくなっています。

図表 63 世帯





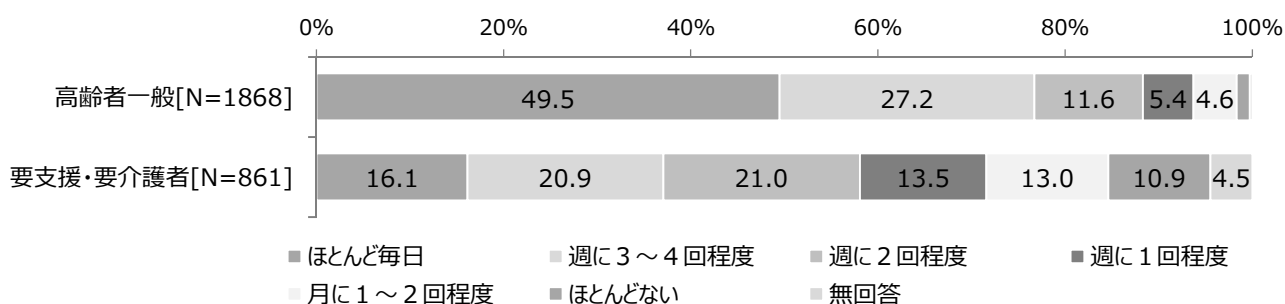
## (2) 日常生活について

### ①外出の頻度

高齢者に対し、外出の程度を聞いたところ、高齢者一般では、「ほとんど毎日」が49.5%、「週に3～4回程度」が27.2%となっています。

一方、在宅の要支援・要介護者では、「週に2回程度」が21.0%、「週に3～4回程度」が20.9%等となっており、外出が少ない様子が見えます。

図表 64 外出の頻度

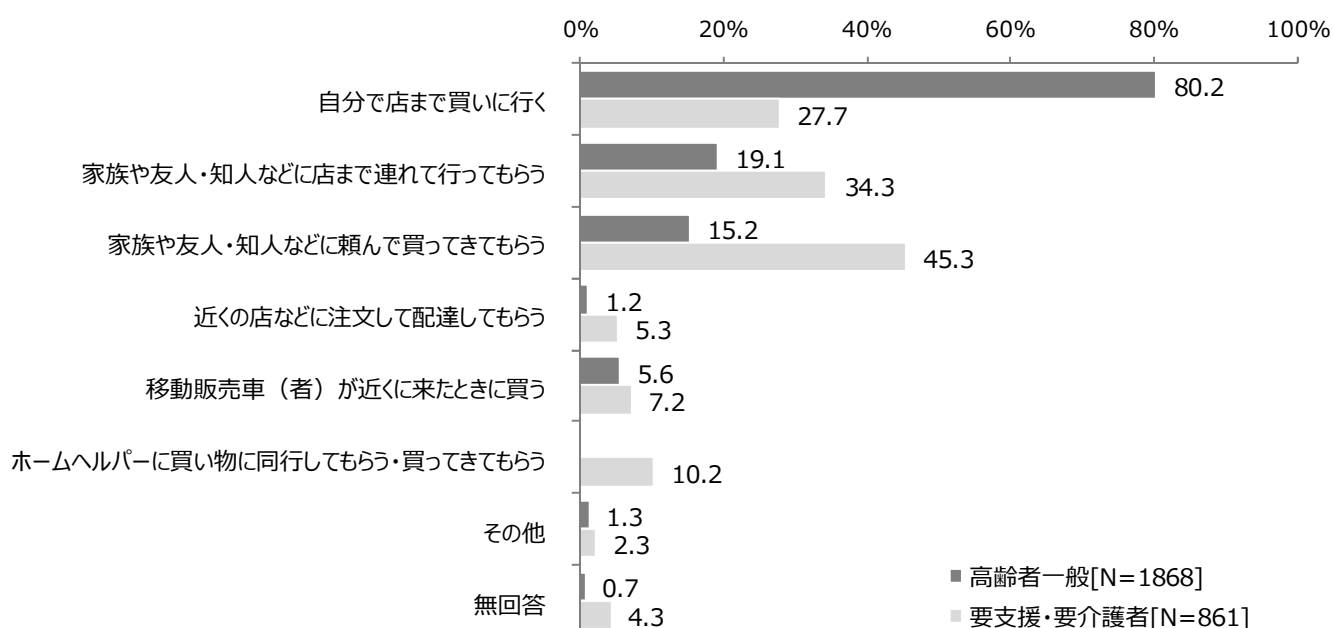


### ②買い物の状況

高齢者に対し、現在の買い物の方法を聞いたところ、高齢者一般では、「自分で店まで買いに行く」が80.2%と多くを占めます。また、「家族や友人・知人などに店まで連れて行ってもらう」が19.1%、「家族や友人・知人などに頼んで買ってもらう」が15.2%となっています。

一方、在宅の要支援・要介護者では、「家族や友人・知人などに頼んで買ってもらう」が45.3%と半数近くを占めています。次いで、「家族や友人・知人などに店まで連れて行ってもらう」が34.3%となっており、多くの人が家族等を頼って買い物をしている様子が見えます。

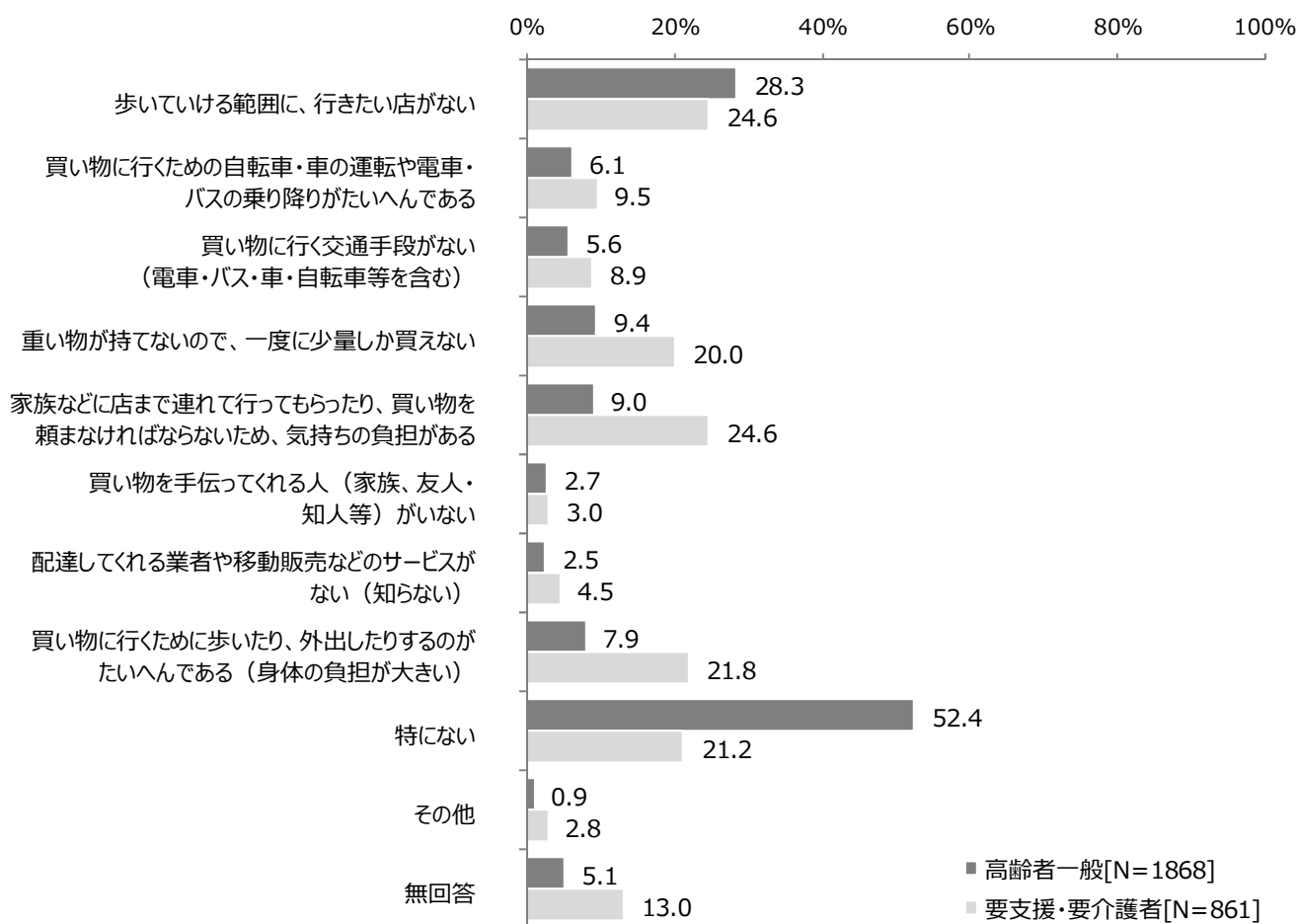
図表 65 買い物の方法（複数回答）



また、買い物で困っていることについては、高齢者一般では「特にない」が52.4%と半数を占めます。困っていることに関しては、「歩いていける範囲に、行きたい店がない」が28.3%となっています。

一方、在宅の要支援・要介護者では、「歩いていける範囲に、行きたい店がない」「家族などに店まで連れて行ってもらったり、買い物を頼まなければならないため、気持ちの負担がある」のいずれもが24.6%、「買い物に行くために歩いたり、外出したりするのがたいへんである（身体の負担が大きい）」が21.8%、「重い物が持てないので、一度に少量しか買えない」が20.0%等と比較的高い割合となっており、「特にない」という人は21.2%と2割台になっています。

図表 66 買い物で困っていること（複数回答）

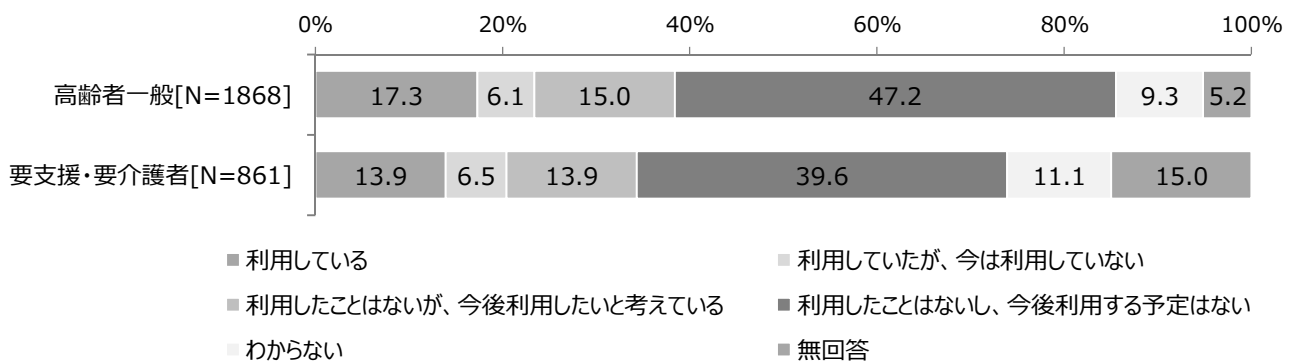


### ③介護予防で利用している介護予防サービス

介護予防のためのサービスの利用の有無については、高齢者一般では、「利用している」が17.3%、「利用したことはないが、今後利用したいと考えている」が15.0%、「利用していたが、今は利用していない」が6.1%となっています。一方で「利用したことはないし、今後利用する予定はない」は47.2%となっています。

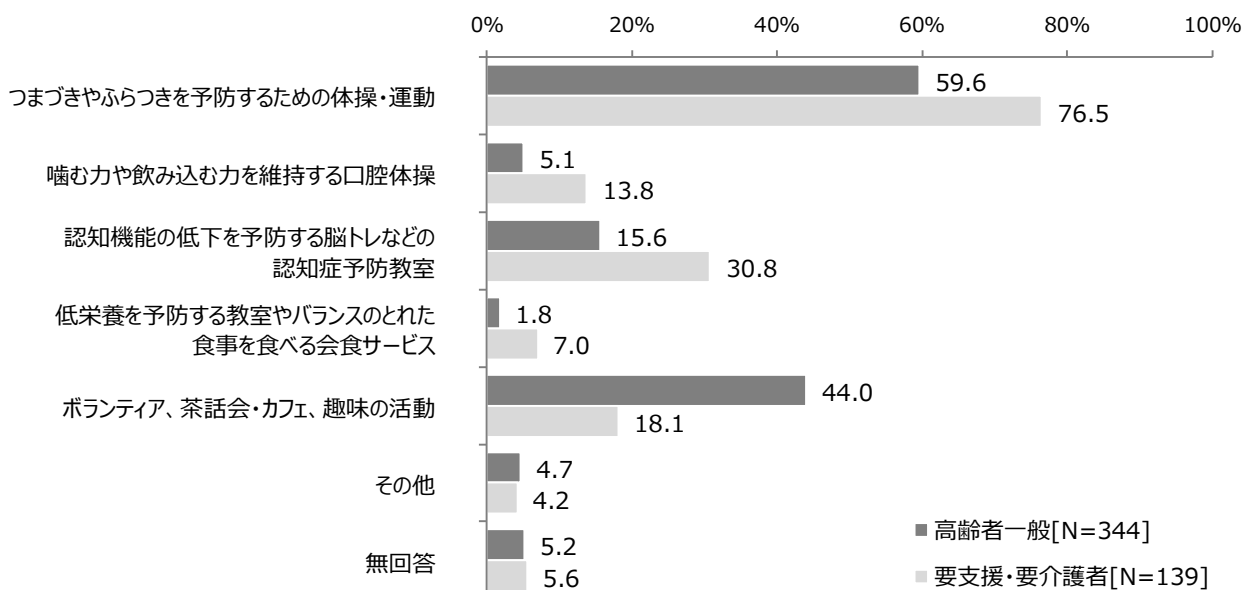
要支援・要介護者については、「利用している」が13.9%、「利用したことはないが、今後利用したいと考えている」が13.9%、「利用していたが、今は利用していない」が6.5%となっています。「利用したことはないし、今後利用する予定はない」については39.6%となっています。

図表 67 介護予防のためのサービス利用の有無



利用している介護予防サービスについては、高齢者一般では「つまづきやふらつきを予防するための体操・運動」が59.6%、「ボランティア、茶話会・カフェ、趣味の活動」が44.0%、「脳トレなどの認知症予防教室」が15.6%等となっています。要支援・要介護者については、「つまづきやふらつきを予防するための体操・運動」が76.5%、「脳トレなどの認知症予防教室」が30.8%、「ボランティア、茶話会・カフェ、趣味の活動」が18.1%等となっています。

図表 68 利用している介護予防サービス（複数回答）

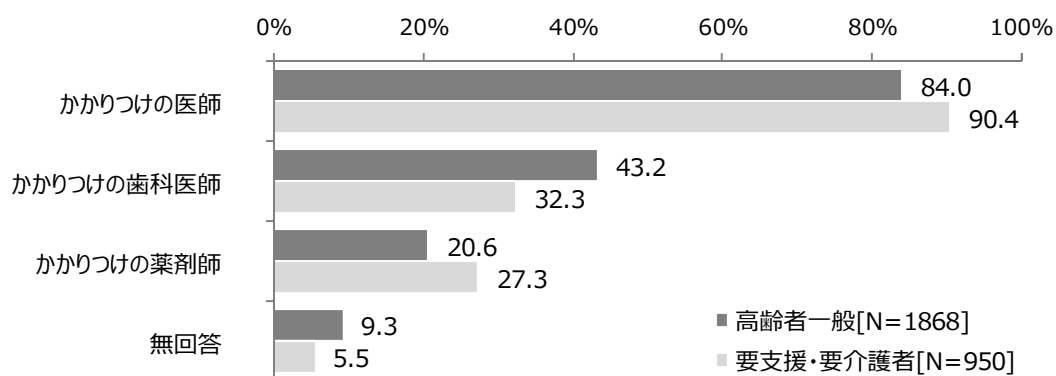


### (3) 医療等の状況について

#### ① かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師の有無

高齢者に対し、かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師の有無について聞いたところ、「かかりつけの医師」がいる人は、高齢者一般で84.0%、要支援・要介護者で90.4%となっており、多くの高齢者にかかりつけの医師がいます。

図表 69 かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師の有無（複数回答）

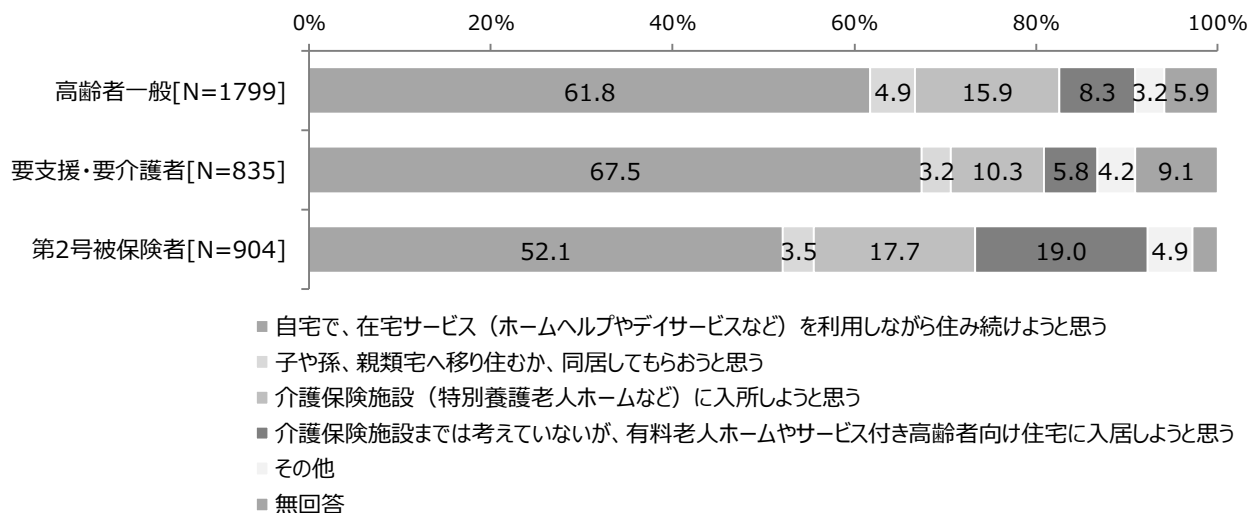


## (4) 住まい、住み替えなどについて

### ①住み替えの希望

将来の住み替えの希望は、高齢者一般、要支援・要介護者で、「自宅で、在宅サービスを利用しながら住み続けようと思う」が高くなっており、高齢者では、現在の場所に住み続けたいという人が多くなっています。一方、第2号被保険者では、「自宅で、在宅サービスを利用しながら住み続けようと思う」が52.1%となっている一方、施設入所や住み替えを考える人も多くなっています。

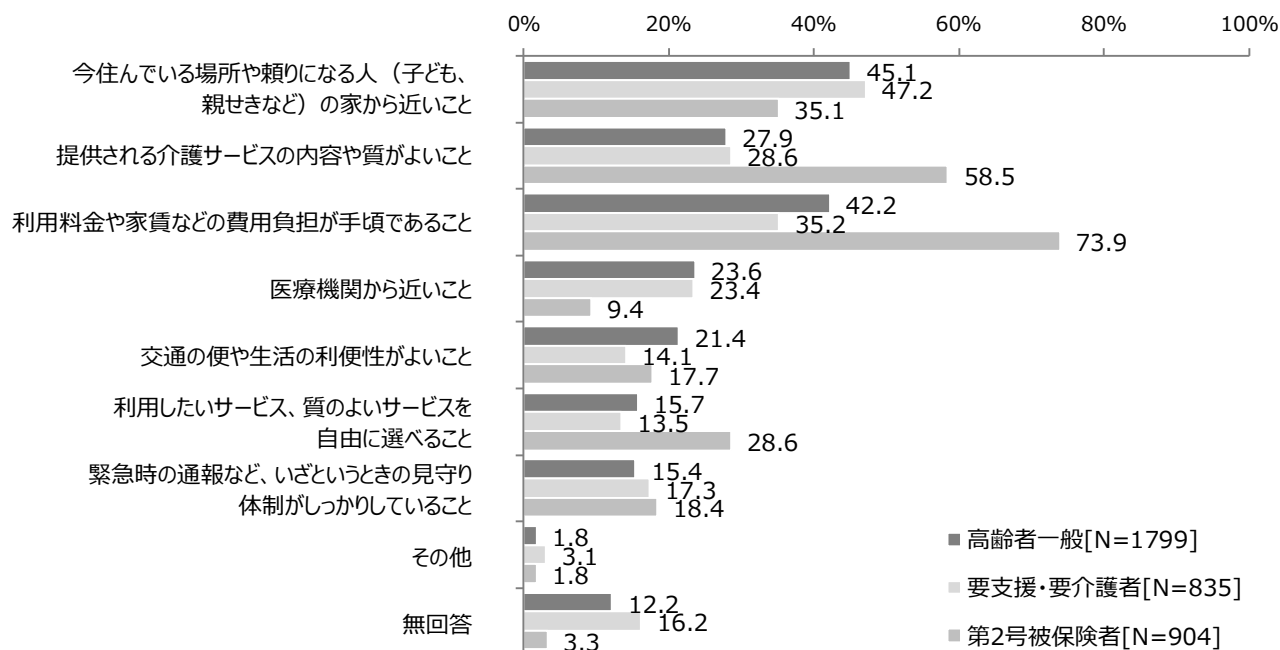
図表 70 住み替えの希望



### ②住み替えで重視すること

住み替えで重視することとしては、高齢者一般、要支援・要介護者では、「今住んでいる場所や頼りになる人（子ども、親せきなど）の家から近いこと」などが高い割合となっています。一方、第2号被保険者では、「利用料金や家賃などの費用負担が手頃であること」や「提供される介護サービスの内容や質が良いこと」が高い割合となっており、第2号被保険者で費用負担やサービスの質を重視する人が多くなっています。

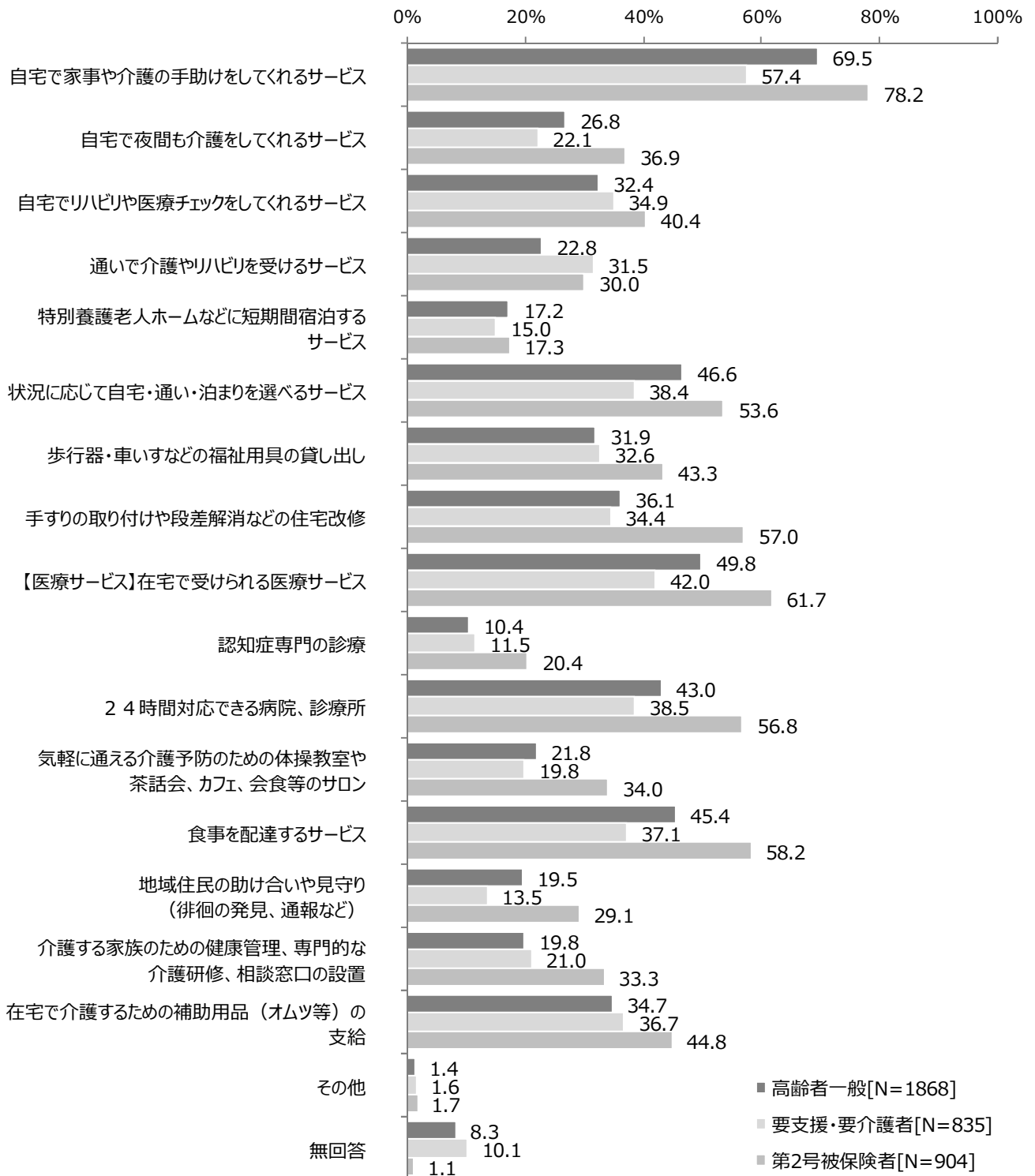
図表 71 住み替えで重視すること（複数回答）



### ③在宅生活に必要なサービス

在宅生活のために必要と思うサービスについて聞いたところ、高齢者一般に比べ、第2号被保険者で必要と思う割合が全般的に高くなっています。また、高齢者一般、要支援・要介護者、第2号被保険者いずれも「自宅で家事や介護の手助けをしてくれるサービス」が最も多くなっています。

図表 72 在宅生活に必要なサービス（複数回答）

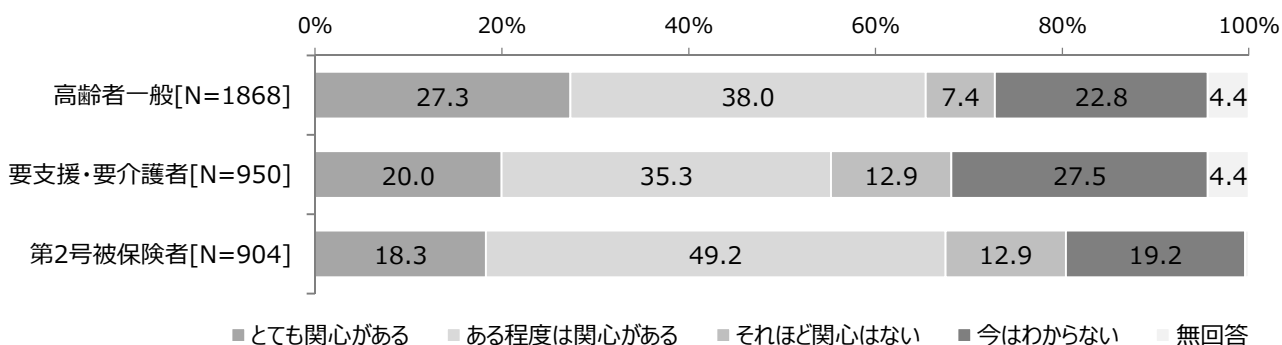


## (5) 看取りなどについて

### ①延命治療等への関心

延命治療等への関心について聞いたところ、高齢者一般、第2号被保険者では関心のある人が6割台となっています。一方、要支援・要介護者では関心のある人が5割台となっています。

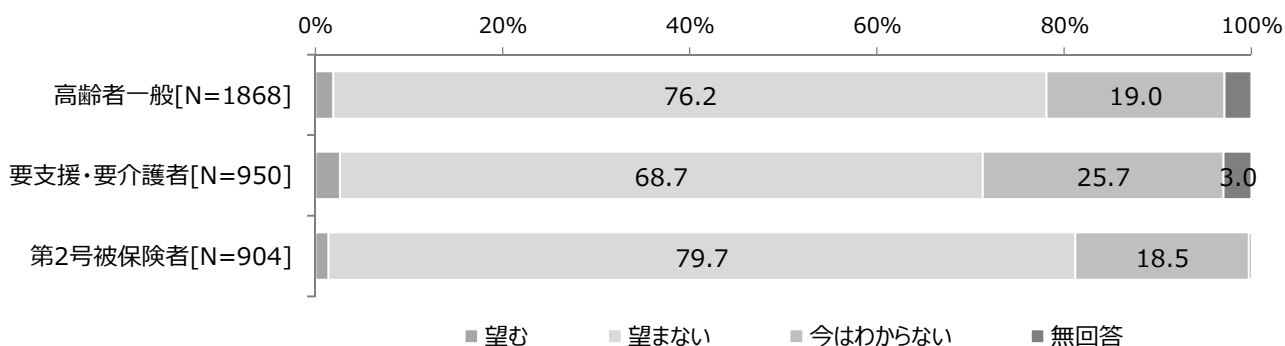
図表 73 延命治療等への関心



### ②延命治療に対する希望

延命治療に対する希望を見ると、延命治療は「望まない」という人が6～7割台でいずれも多くなっています。要支援・要介護者では「今はわからない」という人も比較的多くなっています。

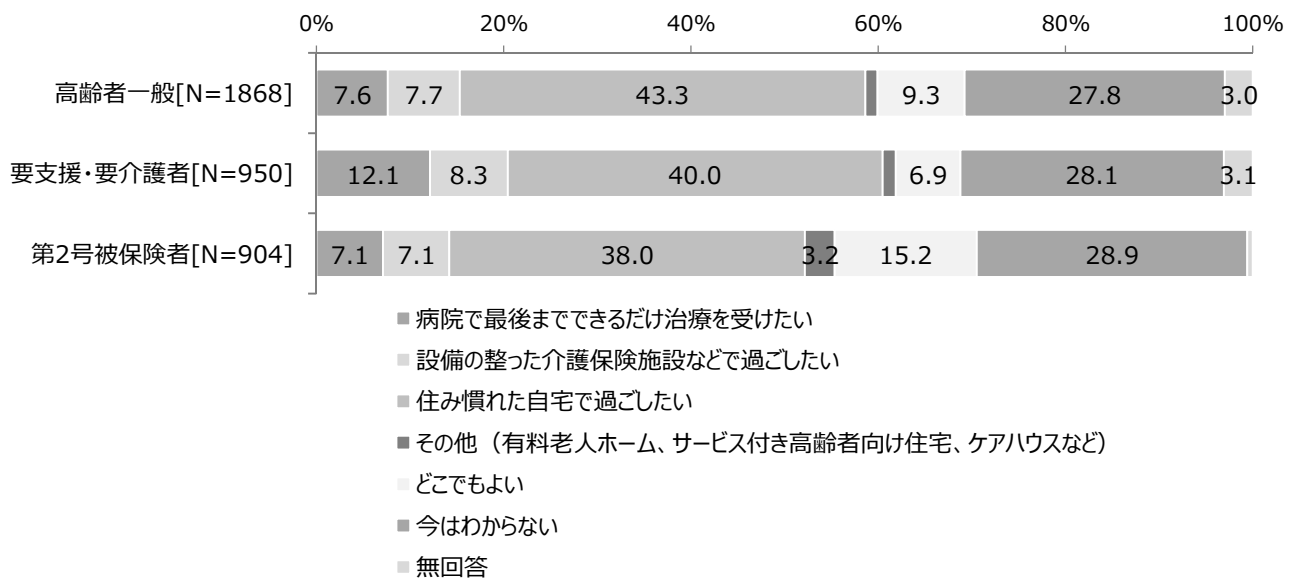
図表 74 延命治療に対する希望



### ③最期を迎えたい場所

最期を迎えたい場所については、「住み慣れた自宅で過ごしたい」という人が4割前後と多くなっています。一方、「今はわからない」という人がいずれも3割近く見られます。

図表 75 最期を迎えたい場所





## (6) 介護保険制度について

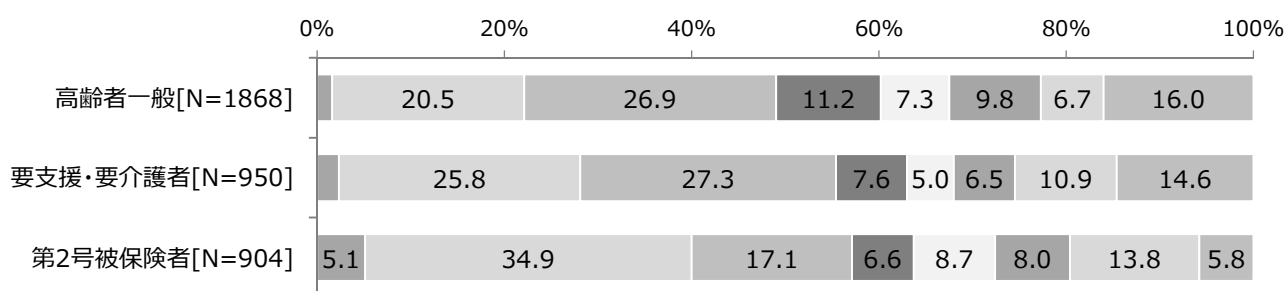
### ① サービスと保険料負担の考え方

サービスと保険料負担についての考え方を聞いたところ、高齢者一般では、「さらに高齢化が進んでも、介護保険料は現状程度とするべきなので、多少サービスが制限されても仕方がない」が26.9%と最も多くなっています。要支援・要介護者では、「さらに高齢化が進んでも、介護保険料は現状程度とするべきなので、多少サービスが制限されても仕方がない」と「さらに高齢化が進むのだから、現状のサービスを維持するために、多少介護保険料が上がっても仕方がない」が、ほぼ同じ割合となっています。

一方、第2号被保険者では、「さらに高齢化が進むのだから、現状のサービスを維持するために、多少介護保険料が上がっても仕方がない」が34.9%と最も多くなっています。

介護保険料については、高齢者では、介護保険料は現状程度にすべきという人がやや多い傾向が見られますが、第2号被保険者では、介護保険料が上がってもよい・仕方ないという人が多くなっています。

図表 76 サービスと保険料負担の考え方

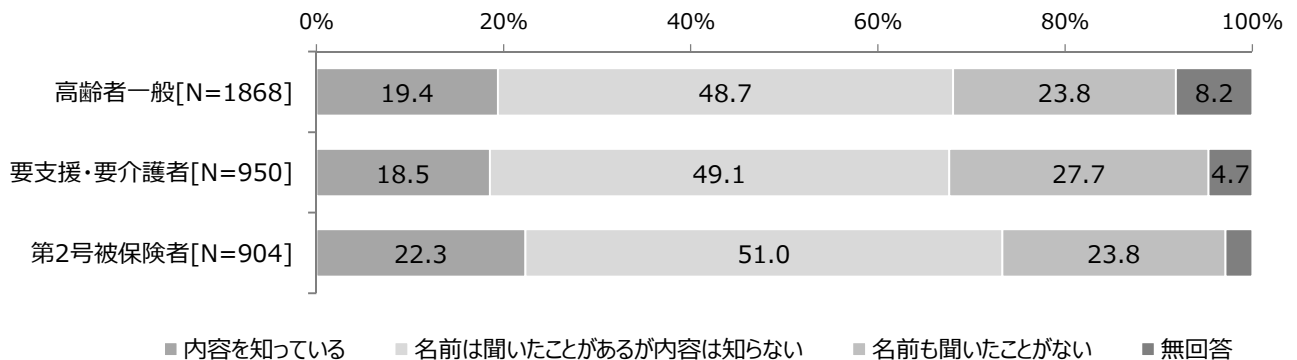


- 今の介護保険のサービスは不十分なので、もっと介護保険料を上げてよいからサービスを充実するべき
- さらに高齢化が進むのだから、現状のサービスを維持するために、多少介護保険料が上がっても仕方がない
- さらに高齢化が進んでも、介護保険料は現状程度とするべきなので、多少サービスが制限されても仕方がない
- サービスの内容がもっと低下したり制限されてもよいので、もう少し介護保険料を安くするべき
- 利用者の負担割合（現状1～3割負担）を上げて、サービスの内容を維持すべき
- 利用者の負担割合（現状1～3割負担）を上げて、介護保険料を下げるべき
- その他
- 無回答

## ② 「福祉サービス利用援助」や「成年後見人制度」の認知

福祉サービス利用援助や成年後見制度等を知っているかどうかを聞いたところ、「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」という人が、高齢者一般では48.7%、要支援・要介護者では49.1%、第2号被保険者では51.0%となっています。福祉サービス利用援助や成年後見制度等があることを知ってはいても、内容まで知っている人は少ないことが見てとれます。

図表 77 「福祉サービス利用援助」や「成年後見人制度」の認知



**参考資料：アンケート調査票**

ちょう さ ひょう  
調 査 票

【記入に際してのお願い】

- この調査の対象者は、令和元年10月1日現在、県内にお住まいの65歳以上の方で、介護保険の要介護認定で「要支援」または「要介護」と認定されている方です。

③ 調査票の文字や内容が分かりにくいときは、説明しますので、電話してください。

調査の内容などに関するお問い合わせ

高齢者等生活意識調査事務局【フリーダイヤル】0120-221-438

※受付時間：午前10時00分～午後6時00分（土・日・祝日を除く）

質問項目等の問い合わせに限らず、心身の状況により回答することが困難な場合なども、お気軽にご連絡ください。

※この調査業務は、和歌山県から株式会社ジャパン・マーケティング・エージェンシーに委託しています。調査事務局は委託先会社に設置しています。

※なお、次のような場合はご記入いただく必要はありませんので、下記に○をつけて、以降は回答せず、調査票をそのまま同封の返信用封筒でご返送ください。

- 1 県外に転居した
- 2 要支援・要介護認定が非該当になった
- 3 事情により回答できず、代わりに回答できる人もいない

- この調査票は、あて名のご本人についてご回答ください。ただし、ご本人が回答することが難しい場合は、代わりにご家族の方などが本人の立場に立ってお答えくださいますようお願いいたします。

なお、一部の質問で、あて名のご本人を介護されている方にご回答いただくものがあります。

- 調査票にご回答いただきましたら、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、お近くのポストに投函してください。（切手は不要です。）

★★ **11月11日まで**にご投函ください ★★

【ここからご回答ください】

この調査票にご回答いただいた方は、どなたですか。（あてはまるもの1つに○）

1. あて名のご本人が回答（ご本人が回答して他の方が代筆した場合も含む）
2. ご家族がご本人の代わりに回答
3. ご家族以外の方がご本人の代わりに回答

★あなたご自身やご家族のことについておたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。(いずれか1つに○)

1. 男	2. 女
------	------

問2 あなたの生まれた年月、年齢をお答えください。(ご記入ください)

明治・大正・昭和  年  月生まれ (満  歳)

問3 あなたがお住まいの市町村をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

※田辺市、新宮市、紀の川市の場合は、合併前の旧市町村を回答してください。

1. 和歌山市	2. 海南市	3. 橋本市
4. 有田市	5. 御坊市	
6. 田辺市 (旧田辺市)	7. 田辺市 (旧龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町)	
8. 新宮市 (旧新宮市)	9. 新宮市 (旧熊野川町)	
10. 紀の川市 (旧打田町・貴志川町)	11. 紀の川市 (旧粉河町・那賀町・桃山町)	
12. 岩出市	13. 紀美野町	
14. かつらぎ町	15. 九度山町	16. 高野町
17. 湯浅町	18. 広川町	19. 有田川町
20. 美浜町	21. 日高町	22. 由良町
23. 印南町	24. みなべ町	25. 日高川町
26. 白浜町	27. 上富田町	28. すさみ町
29. 那智勝浦町	30. 太地町	31. 古座川町
32. 北山村	33. 串本町	

問4 あなたの要介護度は、次のうちどれですか。(あてはまるもの1つに○)

※有効期間が切れている場合は、切れる前の要介護度を記入してください。

1. 要支援1	2. 要支援2
3. 要介護1	4. 要介護2
5. 要介護3	6. 要介護4
7. 要介護5	8. わからない

問5 あなたの要介護度は、1年前と比べて、どのように変化していますか(あてはまるもの1つに○)

1. 現在のほうが要介護度は上がっている(悪くなっている)
2. 現在のほうが要介護度は下がっている(良くなっている)
3. 同じ要介護度である
4. 1年前は認定を受けていない
5. わからない



問6 あなたは現在、どちらにいらっしゃいますか。(あてはまるもの1つに○)

※ショートステイで特別養護老人ホーム等におられる方は、ショートステイ利用前の所在地でご回答ください。

- |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 一般の住宅</li><li>2. サービス付き高齢者向け住宅</li><li>3. 有料老人ホーム</li><li>4. 軽費老人ホーム(ケアハウス)</li><li>5. 認知症高齢者グループホーム</li><li>6. 生活支援ハウス、養護老人ホーム</li><li>7. 特別養護老人ホーム</li><li>8. 老人保健施設、介護医療院</li><li>9. 病院等に入院(医療保険、介護保険)</li><li>10. その他( )</li></ol> | <p>⇒問7～問13は回答不要です<br/>6ページの問14に進んでください</p> <p>⇒問7～問25は回答不要です<br/>10ページの問26に進んでください</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|

⇒問7から順番にご回答ください

問7 あなたの世帯は、次のうちのどれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

- |                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 単身(ご本人ひとり)</li><li>2. 夫婦のみ(配偶者は65歳以上)</li><li>3. 夫婦のみ(配偶者は64歳以下)</li><li>4. 2世代家族(世帯全員が65歳以上)</li><li>5. 2世代家族(64歳以下の家族がいる)</li><li>6. 3世代家族</li><li>7. 配偶者、親または子以外の高齢者(65歳以上)と同居</li><li>8. その他( )</li></ol> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

問8 あなたは、昼間、ひとりきりになることがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- |                                                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. ほとんどない</li><li>2. ときどきある</li><li>3. 常にそうである</li></ol> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|

問9 あなたには、同居はしていないけれども生活を支援してくれる子や孫、親せきなどはいいますか。(いずれか1つに○)

- |                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. いる</li><li>2. いない</li></ol> |
|----------------------------------------------------------------------|

★お住まい、住み替えなどについておたずねします。

問10 あなたの現在のお住まいの種類は、次のうちのどれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 戸建 (持ち家)
2. 戸建 (賃貸)
3. マンションなどの集合住宅 (持ち家)
4. マンションなどの集合住宅 (賃貸)
5. その他 ( )

問11 あなたは、今後、現在のお住まいから介護サービスが付いている住宅・施設等に住み替えたいと思いますか。(そう思うもの1つに○)

1. 自宅で、在宅サービス(ホームヘルプやデイサービスなど)を利用しながら住み続けようと思う
2. 子や孫、親類宅へ移り住むか、同居してもらおうと思う
3. 介護保険施設(特別養護老人ホームなど)に入所しようと思う
4. 介護保険施設までは考えていないが、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に入居しようと思う
5. その他 ( )

※施設名などの用語につきましては、依頼状裏面の補足説明もご参照ください。

問12 もし、住み替えを考えるとすれば、重視することは何でしょうか。(重視する項目3つ以内に○)

1. 今住んでいる場所や頼りになる人(子ども、親せきなど)の家から近いこと
2. 提供される介護サービスの内容や質がよいこと
3. 利用料金や家賃などの費用負担が手頃であること
4. 医療機関から近いこと
5. 交通の便や生活の利便性がよいこと
6. 利用したいサービス、質のよいサービスを自由に選べること
7. 緊急時の通報など、いざというときの見守り体制がしっかりしていること
8. その他 ( )

問13 住み替えずに現在の住宅で生活を続けていくためには、どんなサービスが必要だと思いますか。(必要と思うものすべてに○)

※現在利用しているサービスも含みます。

【自宅・通い・泊まりで受ける介護サービス】

1. 自宅で家事や介護の手助けをしてくれるサービス
2. 自宅で夜間も介護をしてくれるサービス
3. 自宅でリハビリや医療チェックをしてくれるサービス
4. 通いで介護やリハビリを受けるサービス
5. 特別養護老人ホームなどに短期間宿泊するサービス
6. 状況に応じて自宅・通い・泊まりを選べるサービス

【家庭での介護環境を整えるサービス】

7. 歩行器・車いすなどの福祉用具の貸し出し
8. 手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修

【医療サービス】

9. 在宅で受けられる医療サービス
10. 認知症専門の診療
11. 24時間対応できる病院、診療所

【その他のサービス】

12. 気軽に通える介護予防のための体操教室や茶話会、カフェ、会食等のサロン
13. 食事を配達するサービス
14. 地域住民の助け合いや見守り（徘徊の発見、通報など）
15. 介護する家族のための健康管理、専門的な介護研修、相談窓口の設置
16. 在宅で介護するための補助用品（オムツ等）の支給
17. その他（ )



★介護サービスの利用状況等についておたずねします。

問14 あなたが、要介護認定を受けられたのは、どのような理由からですか。(主にあてはまるもの1つに○)

1. ホームヘルプ、デイサービスなどの居宅サービスを利用するため
2. 特別養護老人ホームなどの施設に入所するため
3. 歩行器・車いすなどの福祉用具の貸し出しや購入、住宅改修を利用するため
4. 将来に備えて、とりあえず認定を受けたおいた方がよいと自分で思ったため
5. 知人や家族から申請を勧められたため
6. 医療福祉関係者から申請を勧められたため
7. その他 ( )

問15 あなたは、この1か月の間に、介護保険のサービスを利用しましたか。また、どのようなサービスを利用しましたか。(もっとも利用日数の長かったもの1つに○)

1. 介護保険の居宅サービス（ホームヘルプ、デイサービス等）を利用
  2. 特別養護老人ホームや老人保健施設等のショートステイを利用
  3. 以前は利用していたが、この1か月は利用していない（利用を中断している）
  4. 要介護認定を受けてから、一度も利用していない
  5. その他 ( )
- 問17へ

問16 前の問で「3. 以前は利用していたが、この1か月は利用していない（利用を中断している）」または「4. 要介護認定を受けてから、一度も利用していない」と答えた方におたずねします。

あなたが介護保険のサービスを利用していないのはどのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

1. どうすればサービスが利用できるのかわからない
2. 病気やけがで、身体の状況が悪化したため
3. 家族等が介護しているので、サービスを利用する必要がない
4. 自分の身体状況にふさわしいサービスがない
5. 利用したいと思うサービスがない
6. サービスを利用することに何となく抵抗感がある
7. 身内や知人以外に、家に入ってきてほしくない
8. サービスを利用してトラブルがあり、利用をやめた
9. サービス利用時の自己負担が経済的に負担である
10. その他 ( )

※問17～問18は、介護保険サービスを利用している方におたずねします。

利用していない方（問15で「3. 以前は利用していたが、この1か月は利用していない（利用を中断している）」または「4. 要介護認定を受けてから、一度も利用していない」と答えた方）は回答不要です。⇒問17～問18はとばして、8ページの問19に進んでください

問17 問15で「1. 介護保険の居宅サービス（ホームヘルプ、デイサービス等）を利用」または「2. 特別養護老人ホームや老人保健施設等のショートステイを利用」と答えた方におたずねします。

あなたは、介護保険のサービスに満足していますか。（あてはまるもの1つに○）

- |               |         |
|---------------|---------|
| 1. 満足している     | } →問19へ |
| 2. おおむね満足している |         |
| 3. ふつうである     |         |
| 4. 少し不満である    |         |
| 5. 不満である      |         |

問18 前の問で「4. 少し不満である」「5. 不満である」と答えた方におたずねします。介護保険サービスに満足していないのはどのような理由からですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                                       |
|-------------------------------------------------------|
| 1. もっと利用したいが、限度額があるので利用をおさえている                        |
| 2. もっと利用したいが、自己負担額が必要なので利用をおさえている                     |
| 3. 在宅で受けたいサービスを、提供してくれる事業者がない                         |
| 4. 施設などの入所サービスを受けたいが、すぐに入所できない                        |
| 5. 在宅で家事援助や外出支援などの生活支援サービスを利用したいが、介護保険でできるサービスが限られている |
| 6. ホームヘルパーやデイサービス、施設などにおけるサービス内容や技術が未熟                |
| 7. もっと機能訓練やリハビリをしたいのに、デイサービスやデイケア、施設での実施が少ない          |
| 8. デイサービスや施設では集団での遊びのようなものが多く、個々の利用者に適したサービスが少ない      |
| 9. その他（ ）                                             |

問19 あなたは、介護予防のための体操教室や茶話会、カフェ、会食等のサロンを利用している、または利用していましたか。(あてはまるもの1つに○)

- |                             |   |       |
|-----------------------------|---|-------|
| 1. 利用している                   | } | →問21へ |
| 2. 利用していたが、今は利用していない        |   |       |
| 3. 利用したことはないが、今後利用したいと考えている |   |       |
| 4. 利用したことはないし、今後利用する予定はない   |   |       |
| 5. わからない                    |   |       |
- 問22へ

問20 前の問で「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。次の(1)、(2)をご回答ください。

(1)現在、どのようなサービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. つまづきやふらつきを予防するための体操・運動          |
| 2. 噛む力や飲み込む力を維持する口腔体操              |
| 3. 認知機能の低下を予防する脳トレなどの認知症予防教室       |
| 4. 低栄養を予防する教室やバランスのとれた食事を食べる会食サービス |
| 5. ボランティア、茶話会・カフェ、趣味の活動            |
| 6. その他 ( )                         |

(2)現在利用している回数をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1. 週に2回以上   | 2. 週1回程度  |
| 3. 月に2～3回程度 | 4. 月に1回程度 |
| 5. その他 ( )  |           |

問21 問19で「2. 利用していたが、今は利用していない」、「3. 利用したことはないが、今後利用したいと考えている」、「4. 利用したことはないし、今後利用する予定はない」と答えた方にお聞きします。体操教室やサロンを利用しない、または利用していない理由を下記からご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 自宅の近くに体操教室やサロンがないから         |
| 2. 知らない人ばかりいそうだから              |
| 3. 健康や体力面に心配があるから              |
| 4. 体操教室やサロンの場所や活動などの情報がわからないから |
| 5. 時間的な余裕がないから                 |
| 6. 興味・関心がないから                  |
| 7. その他 ( )                     |



★買い物などの日常の状況、不便を感じていることなどについておたずねします。

問22 あなたは、日頃、どの程度外出をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

※散歩、買い物、外食、通院などを含みます。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日   | 2. 週に3～4回程度 |
| 3. 週に2回程度   | 4. 週に1回程度   |
| 5. 月に1～2回程度 | 6. ほとんどない   |

問23 あなたは、日頃、どのような方法で外出していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 自動車(自ら運転)           | 2. 自動車(家族等が運転)    |
| 3. バス・電車               | 4. タクシー           |
| 5. 福祉移送サービス(介護タクシーなど)  | 6. バイク、スクーター      |
| 7. 自転車(電動アシスト付き自転車を含む) | 8. 徒歩             |
| 9. 車椅子、電動車椅子           | 10. 外出は困難(寝たきりなど) |
| 11. その他( )             |                   |

問24 あなたは、日頃、食料品や日用品など生活に必要な買い物は、どのような方法で購入していますか。(よく使う方法すべてに○)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 自分で店まで買いに行く                |
| 2. 家族や友人・知人などに店まで連れて行ってもらう    |
| 3. 家族や友人・知人などに頼んで買ってもらう       |
| 4. 近くの店などに注文して配達してもらう         |
| 5. 移動販売車(者)が近くにきたときに買う        |
| 6. ホームヘルパーに買い物に同行してもらう・買ってもらう |
| 7. その他( )                     |

問25 ふだんの買い物で不便なことや困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                                   |
|---------------------------------------------------|
| 1. 歩いていける範囲に、行きたい店がない                             |
| 2. 買い物に行くための自転車や車の運転や電車・バスの乗り降りがたいへんである           |
| 3. 買い物に行く交通手段がない(電車・バス・車・自転車等を含む)                 |
| 4. 重い物が持てないので、一度に少量しか買えない                         |
| 5. 家族などに店まで連れて行ってもらうたり、買い物を頼まなければならないため、気持ちの負担がある |
| 6. 買い物を手伝ってくれる人(家族、友人・知人等)がいない                    |
| 7. 配達してくれる業者や移動販売などのサービスがない(知らない)                 |
| 8. 買い物に行くための外出が困難・外出できない                          |
| 9. 特になし                                           |
| 10. その他( )                                        |

※ここからは、全員の方におたずねします。

問26 あなたは、日頃の理・美容(散髪やカット・パーマ)で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 理・美容所まで行くのが困難・外出できない
2. 家族などに理・美容所に連れていってもらわなければならないため、気持ちの負担がある
3. 訪問理・美容を利用したいが、利用できない(地域にサービスがないなど)
4. 訪問理・美容を利用しているが、利用しにくい(予約がとりづらい、料金が高等など)
5. 特にない
6. その他( )

問27 あなたは、現在の暮らしにどの程度満足していますか。今の生活環境や国・県の福祉サービスなどを総合的に考えてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. とても満足している。
2. まあ満足している。
3. どちらともいえない。
4. あまり満足していない。
5. まったく満足していない。

★身体状況や医療などについておたずねします。

問28 あなたは日頃、ご自分の心身の変化(足腰のおとろえ、気力がわかず何もしたくなくなるなど)に気を配り、早目に改善していますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 日頃からよく気をつけて、改善に取り組んでいる
2. 気をつけてはいるが、適切に対応できているかわからない
3. あまり気をつけていない
4. まったく気をつけていない

問29 あなたは、日頃、どの程度通院(医療機関の受診)をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 1. めったにない(年に1回あるかないか) | 2. 年に数回程度   |
| 3. 月に1回程度             | 4. 月に2~3回程度 |
| 5. 週に1回程度             | 6. 週に数回程度   |
| 7. ほぼ毎日               |             |

問30 あなたには、日頃から身近に診療、健康相談、薬の説明などを受けることができる、かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. かかりつけの医師  | 2. かかりつけの歯科医師 |
| 3. かかりつけの薬剤師 |               |

★リハビリなどについておたずねします。

問31 あなたは現在、リハビリによる機能回復などを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

※マッサージ、はり・灸、電気・温熱治療は除きます

1. 病院、診療所でリハビリを受けている
2. 老人保健施設でリハビリを受けている
3. 病院、診療所から訪問リハビリを受けている
4. 老人保健施設から訪問リハビリを受けている
5. その他 ( )
6. 特にリハビリは受けていない →問34へ

問32 現在受けているリハビリの回数をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 週に3回以上 | 2. 週2回程度    |
| 3. 週1回程度  | 4. 月に1～3回程度 |

問33 あなたは、現在受けているリハビリに満足していますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 満足している
2. おおむね満足している
3. ふつうである →問34へ
4. 少し不満である
5. 不満である

どのような点で満足または不満を感じていますか。具体的にご記入ください。



★自宅での看取りの考え方などについておたずねします。

問34 現在、わが国では、多くの人が病院で亡くなっていますが、近年、延命治療の是非や、住み慣れた自宅での看取り・最期を迎えることなどについて、関心が高まっています。あなたは、こうしたことについて、関心がありますか。(最も近いもの1つに○)

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. とても関心がある | 2. ある程度は関心がある |
| 3.それほど関心はない | 4.今はわからない     |

問35 もしも、適切な医療を受けたにも関わらず治る見込みがなく、死期が迫っている状態になった場合に、あなた自身は、延命治療を望みますか。(最も近いもの1つに○)

- |       |         |            |
|-------|---------|------------|
| 1. 望む | 2. 望まない | 3. 今はわからない |
|-------|---------|------------|

問36 もしも、適切な医療を受けたにも関わらず治る見込みがなく、死期が迫っている状態になった場合に、あなた自身は、最期をどこで迎えたいと思われますか。(最も近いもの1つに○)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 病院で最後までできるだけ治療を受けたい                |
| 2. 設備の整った介護保険施設などで過ごしたい               |
| 3. 住み慣れた自宅で過ごしたい                      |
| 4. その他(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、ケアハウスなど) |
| 5. どこでもよい                             |
| 6. 今はわからない                            |

★介護保険制度などについておたずねします。

問37 今後、さらに高齢化が進み、介護保険制度を支えるための負担が増えていくことが予想されます。あなたは、介護保険のサービスと保険料の負担について、どのように考えますか。(あてはまるもの1つに○)

- |                                                      |
|------------------------------------------------------|
| 1. 今の介護保険のサービスは不十分なので、もっと介護保険料を上げてよいからサービスを充実するべき    |
| 2. さらに高齢化が進むのだから、現状のサービスを維持するために、多少介護保険料が上がっても仕方がない  |
| 3. さらに高齢化が進んでも、介護保険料は現状程度とするべきなので、多少サービスが制限されても仕方がない |
| 4. サービスの内容がもっと低下したり制限されてもよいので、もう少し介護保険料を安くするべき       |
| 5. 利用者の負担割合(現状1~3割負担)を上げて、サービスの内容を維持すべき              |
| 6. 利用者の負担割合(現状1~3割負担)を上げて、介護保険料を下げるべき                |
| 7. その他( )                                            |

問38 介護保険のサービスを利用する時に支払う利用者の負担割合(1～3割負担)についておたずねします。あなたにとって利用料の負担感はどうですか。(あてはまるもの1つに○)

- |          |          |                     |
|----------|----------|---------------------|
| 1. 大きい   | 2. やや大きい | 3. 普通               |
| 4. やや小さい | 5. 小さい   | 6. 利用したことがないのでわからない |

問39 あなたは、判断能力が十分でない高齢者等を対象にした「福祉サービス利用援助」※1や「成年後見制度」※2があることを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- |                |                        |
|----------------|------------------------|
| 1. 内容を知っている    | 2. 名前は聞いたことがあるが内容は知らない |
| 3. 名前も聞いたことがない |                        |

※1「福祉サービス利用援助」は、判断能力が十分でない高齢者等の権利をまもるため、県・市町村社会福祉協議会等との協働により、福祉サービスの利用や日常生活上の手続きに関する援助、日常の金銭管理や書類などの預かりサービス等を行うものです。

※2「成年後見制度」は、判断能力が十分でない高齢者等(認知症高齢者など)を保護するため、本人の代わりに法律行為を行い、または本人による法律行為を助ける者を選定する制度です。

**★ご本人を介護している方についておたずねします。**

※以降の質問は、家族介護者にお聞きするものです。施設入所等で家族介護者がいない場合は、以降の質問は回答不要です。

※ここからは、質問文の中の「あなた」とは、あて名のご本人をおもに介護されている方を指します。あて名のご本人は、「ご本人」と表記します。

問40 ふだん、ご本人の介護やお世話をしているのはどなたですか。ご本人から見た続柄でご回答ください。なお、ホームヘルパーや家政婦等は除きます。(おもに介護やお世話をしている方1人に○)

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 1. 配偶者        | 2. 子、またはその配偶者     |
| 3. 孫、またはその配偶者 | 4. 兄弟姉妹           |
| 5. その他の家族・親類  | 6. その他(近所の人・知人など) |

問41 あなた(おもな介護者)の年齢をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 30歳未満  | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 |
| 4. 50～64歳 | 5. 65～74歳 | 6. 75歳以上  |

問42 あなた(おもな介護者)の性別をお答えください。(いずれか1つに○)

- |      |      |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|



問43 ご本人との同居の状況についてお答えください。(いずれか1つに○)

1. 一緒に住んでいる                      2. 別に住んでいる

問44 あなた(お主な介護者)の健康状態はいかがですか。(あてはまるもの1つに○)

1. よい                      2. まあよい                      3. あまりよくない                      4. よくない

問45 ご本人に対する介護年数についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 半年未満                      2. 半年以上1年未満  
3. 1年以上3年未満                      4. 3年以上5年未満  
5. 5年以上10年未満                      6. 10年以上

問46 あなた(お主な介護者)が行っている介護等についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 屋内での移動の介助                      2. 外出の付き添い、介助、送迎等  
3. 入浴の介助                      4. 食事の介助  
5. 本人用の食事(介護食等)の準備                      6. 衣服の着脱や身だしなみ等の介助  
7. 排せつの介助                      8. 掃除・洗濯、買い物などの家事の援助  
9. 服薬の管理                      10. 医療面のケア(経管栄養、ストーマのケア等)  
11. 認知症状への対応                      12. 夜間のケア(排せつ、体位交換等)  
13. 金銭管理、諸手続等の援助                      14. その他( )

問47 あなた(お主な介護者)は収入のあるお仕事をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 農林水産業                      2. 会社や団体等の勤め人(常勤)  
3. 会社や団体等の勤め人(パート、嘱託等)                      4. 会社や団体等の役員  
5. 自営業主、個人事業主                      6. 短期・不定期のアルバイト等  
7. 内職                      8. 収入のある仕事はしていない  
9. その他( )

問48 あなた(お主な介護者)は、これまでに、介護のために仕事を辞めたり、転職をした経験がありますか。  
(あてはまるもの1つに○)

1. ある                      2. ない

問49 現在お仕事をされている方にお聞きします。

(1)あなた(おもな介護者)は、介護をするにあたり、働き方の調整などを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に調整などはしていない
2. 介護のために短時間勤務など労働時間の調整をしている/調整できる仕事に転職した
3. 介護のために休暇を取りながら働いている/休暇を取りやすい仕事に転職した
4. 介護のために「在宅勤務」をしている/「在宅勤務」が可能な仕事に転職した
5. その他 ( )

(2)あなた(おもな介護者)は、今後も仕事をしながら介護を続けていけるとおもいますか。(あてはまるもの一つに○)

1. 問題なく続けていけると思う
2. 問題はあるが、何とか続けていけると思う
3. 続けていくのはやや難しいと思う
4. 続けていくのはかなり難しいと思う
5. わからない

問50 介護で困っていること、感じることなどがありましたらお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 正しい介護の方法、認知症への対応方法などがわからない
2. 本人の希望に沿った介護ができていないかわからない
3. 身体的な負担が大きい
4. 精神的な負担が大きい
5. 経済的な負担が大きい
6. 本人にやさしく接することができない、つつらくあたってしまうことがある
7. 介護を手伝ってくれる人がいない
8. もっと介護サービスを活用したいが、本人が利用したがない
9. もっと介護サービスを活用したいが、利用したいサービスが少ない
10. 施設入所を希望しているが、待機者が多くて利用できない
11. 介護に時間をとられ、他の生活に支障がある
12. 相談先がない
13. 特にない
14. その他 ( )

問51 あなた(お主な介護者)は、介護のことで困ったとき、誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族、親せきなどの身内
2. 友人、知人
3. 自治会や老人クラブの役員など
4. 民生委員や公民館など
5. 市町村役場や福祉事務所など
6. 地域包括支援センター
7. かかりつけ医院、病院など
8. 社会福祉協議会など
9. 介護保険サービスの事業者(ケアマネジャーなど)
10. 介護保険施設やサービス付き高齢者向け住宅の支援員、相談員など
11. 相談する相手はいない
12. その他( )

問52 認知症についておたずねします。ご本人は、医師から認知症と診断されていますか。また、診断されている場合は、その日常生活自立度はどの程度ですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 認知症と診断されていない
2. 何らかの認知症を有するが、日常生活は社会的にほぼ自立している
3. 日常生活に支障をきたす症状が見られても、誰かが注意していれば自立できる(たびたび道に迷う、買い物や金銭管理にミスが目立つ、服薬管理ができない)
4. 日常生活に支障をきたす症状が見られ、介護を必要とする(着替え、食事、排便が上手にできない、口に物を入れる、徘徊等)
5. 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な状態で、専門医療を必要とする

問53 前の問で認知症と診断されていると答えた方におたずねします。ご自身の変化に気づいてから、最初の受診までの期間はどれくらいかかりましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 6か月未満
2. 6か月以上1年未満
3. 1年以上3年未満
4. 3年以上
5. わからない

問54 前の問で「3. 1年以上3年未満」「4. 3年以上」と答えた方におたずねします。受診までに期間を要したのは、どのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 変化が年齢によるものと考えていたから。
2. どの医療機関や診療科を受診すればよいか分からなかったから
3. 受診に関して家族の同意が得られなかったから
4. 認知症であると診断されることが怖かったから
5. 病院の予約がなかなかとれなかったから
6. その他( )



問55 認知症の高齢者や家族介護者などに、どのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認知症についての住民の理解促進や啓発活動の充実
2. 認知症の人が参加できる地域のサロン活動や地域の見守り体制の充実
3. 外出支援など認知症の人の困りごとに対する地域でのサポート体制の充実
4. 認知症に詳しいケア人材の育成
5. 専門家による相談や情報提供体制の充実
6. 認知症の早期診断のしくみづくりや医療体制の充実
7. 家族介護者向けの交流会や相談窓口の充実
8. 財産管理や財産を守る(悪徳商法被害の防止等)ための支援の充実
9. 認知症の人が入所・入居できる専門施設等の充実
10. その他( )

問56 ご本人を在宅で介護していくために、今後、充実してほしいと思うサービスがありますか。(充実してほしいものすべてに○)

- 【自宅・通い・泊まりで受ける介護サービス】
1. 自宅で家事や介護の手助けをしてくれるサービス
  2. 自宅で夜間も介護をしてくれるサービス
  3. 自宅でリハビリや医療チェックをしてくれるサービス
  4. 通いで介護やリハビリを受けるサービス
  5. 特別養護老人ホームなどに短期間宿泊するサービス
  6. 状況に応じて自宅・通い・泊まりを選べるサービス
- 【家庭での介護環境を整えるサービス】
7. 歩行器・車いすなどの福祉用具の貸し出し
  8. 手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修
- 【医療サービス】
9. 在宅で受けられる医療サービス
  10. 認知症専門の診療
  11. 24時間対応できる病院、診療所
- 【その他のサービス】
12. 気軽に通える介護予防のための体操教室や茶話会、カフェ、会食等のサロン
  13. 食事を配達するサービス
  14. 地域住民の助け合いや見守り(徘徊の発見、通報など)
  15. 介護する家族のための健康管理、専門的な介護研修、相談窓口の設置
  16. 在宅で介護するための補助用品(オムツ等)の支給
  17. その他( )



**和歌山県高齢者等生活意識調査  
(要支援・要介護調査)  
報告書**

令和2年3月

発行：和歌山県 福祉保健部 福祉保健政策局 長寿社会課  
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1